

特225

524

昭和十八年六月二十八日

第七回神戸市支部協力會議會議錄

大政翼賛會神戸市支部

(代 廣 寫)



\*0008688000\*

0008688-000

特225-524

神戸市支部協力會議會議錄

大政翼賛會神戸市支部

第7回

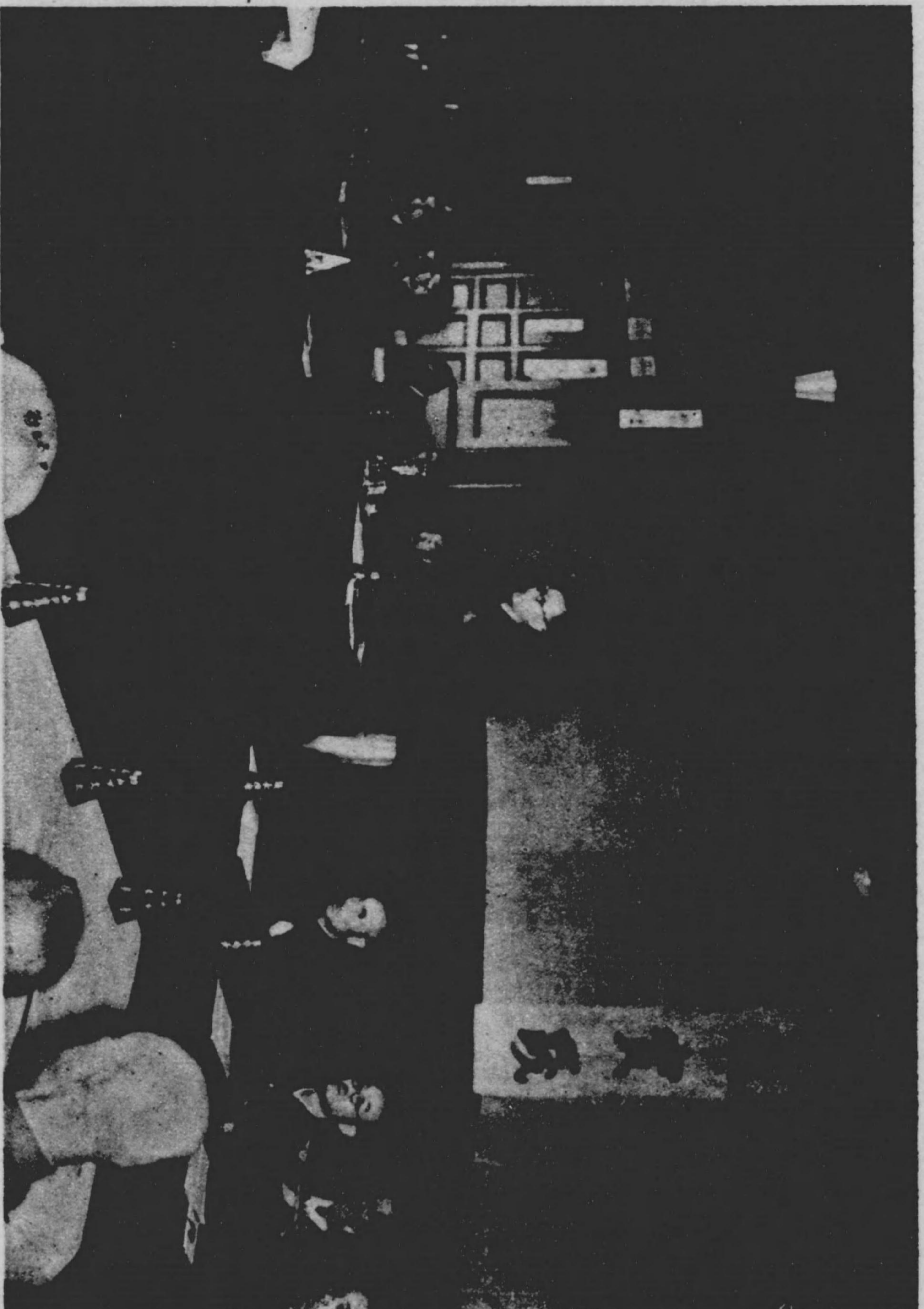
昭和18

ABI



特 225  
524





第七回神戸市支部協力会議に於ける支田部長の挨拶





第七回神戸市支部協力會議に於ける丹下議會長の挨拶



第七回神戸市支部協力會議に於ける尾横事務局長の説明



# 第七回神戸市支部協力會議會議錄

## 目次

開催要綱	一
支部長挨拶	四
支部長挨拶	七
支部長挨拶	一〇
支部長挨拶	一三
支部長挨拶	一六
支部長挨拶	一九
支部長挨拶	二二
支部長挨拶	二五
支部長挨拶	二八
支部長挨拶	三一
支部長挨拶	三四
支部長挨拶	三七
支部長挨拶	四〇
支部長挨拶	四三
支部長挨拶	四六
支部長挨拶	四九
支部長挨拶	五二
支部長挨拶	五五
支部長挨拶	五八
支部長挨拶	六一
支部長挨拶	六四
支部長挨拶	六七
支部長挨拶	七〇
支部長挨拶	七三
支部長挨拶	七六
支部長挨拶	七九
支部長挨拶	八二
支部長挨拶	八五
支部長挨拶	八八
支部長挨拶	九一
支部長挨拶	九四
支部長挨拶	九七
支部長挨拶	一〇〇
支部長挨拶	一〇三
支部長挨拶	一〇六
支部長挨拶	一〇九
支部長挨拶	一一二
支部長挨拶	一一五
支部長挨拶	一一八
支部長挨拶	一二一
支部長挨拶	一二四
支部長挨拶	一二七
支部長挨拶	一三〇
支部長挨拶	一三三
支部長挨拶	一三六
支部長挨拶	一三九
支部長挨拶	一四二
支部長挨拶	一四五
支部長挨拶	一四八
支部長挨拶	一五一
支部長挨拶	一五四
支部長挨拶	一五七





## 第七回神戸市支部協力會議開催要綱

### 一、開催趣旨

戦局は愈々重大段階に突入した、而して義に山本元帥の壯烈無比なる戦死の悲報に接し今亦アツツ島に於ける皇軍守備隊の忠勇義烈の玉砕を知つた一億國民は擧げて感泣憤激の涙を吞むと共に今や仇敵「撃ちてしまむ」の烈々たる氣概は凡ゆる戦域地域に澎湃として漲りつゝあり。

この秋に當り當神戸市支部に於ては國民の胸奥に燃え立つこの舉國的敵愾心を戦力の飛躍的増強への原動力たらしめ決戦體制強化に拍車を加へんとする政府の施策に對應し、爰に第七回神戸市支部協力會議を開催し百萬市民の逞しき決戦意欲を戦力増強の一點に凝集せしめ以て大東亞戰爭完遂へ一路邁進せんとするものなり。

### 二、開催日時及会場

日 時 昭和十八年六月二十八日 午前七時五十分（集合）

場 所 神戸商工會議所

### 三、議 題

議案は左の諸點の何れかに重點を置くものとす

#### 1、生産の増強

イ、決戦勤勞精神の昂揚に關する具體案

ロ、生産増強の實現に關する具體案

#### 2、決戦生活の確立



- イ、士風の確立に關する具體案
  - ロ、二百七十億貯蓄必成に關する具體案
  - ハ、賣買淨化の徹底に關する具體案
  - ニ、決戦生活様式の徹底に關する具體案
- 四、會議運営方針

1、第三項の趣旨に依る會議員の提出せる議案の審議を中心とす

2、議會は總會及び委員會に分けて審議す

但し特に研究を要する問題に就ては別途に神戸市支部に於て適當なる機關を設置するものとす

3、會議中の建設的意見は議長の統裁により市支部長に於て適當に處理するものとす

五、議案提出要綱

1、規 格、形 式

イ、議案には提出會議員名、題名、提出理由、對策案を必ず附すること

ロ、提案理由、對策案は簡潔、明瞭にして冗長に亘らざること

ハ、議案は議案用紙を使用し一題一葉のこと

ニ、使用假名は平假名を用ひ成るべく口語體にすること

ホ、區支部協力會議の結果の上通事項中市支部協力會議に提案すべき事項は區協議員にして市支部協力會議を兼務する議員名により提出するものとす

ヘ、對策案なきものは採擇せず

2、議案の種類

會議員提出議案のみに限定す

3、提出数

提出議案は一人一件に限定す

4、期 日

議案の提出は六月十四日限りとす



### 第七回神戸市支部協力會議日程

一、日 時 昭和十八年六月二十八日 午前七時五十分集會  
一、會 場 神戸商工會議所會議場  
開 會 式 (午前八時)

- 一、敬 禮
  - 二、宮城 遙拜
  - 三、湊川神社並護國神社遙拜
  - 四、國 歌 奉 唱
  - 五、詔 書 奉 讀
  - 六、祈 念
  - 七、誓
  - 八、市支部長挨拶
  - 九、本部側挨拶
  - 一〇、議長挨拶
  - 一一、敬 禮
- 總 會  
開 議 (午前八時三十分)

### 皇軍に對する感謝決議

#### 議 題 說 明

- 1、生産増強に關する件
- 2、決戦生活確立に關する件

#### 市當局發言

#### 會議員提出議題審議

#### 委員會構成

休 憩 (正 午)

#### 委 員 會

開 議 (午後一時)

#### 閉 會

#### 總 會

開 議 (午後三時三十分)

#### 生産増強委員長報告

#### 決戦生活確立委員長報告

#### 市當局發言

#### 議長 統 裁

#### 大東亞戰爭完遂決議



閉

閉會式 (午後五時)

一、敬禮

二、宮城遙拜

三、市支部長挨拶

四、議長挨拶

五、「海ゆかば」齊唱

六、萬歳奉唱

七、敬禮

議案



## 提出議案目錄

- 第一號 國民皆働精神の昂揚に関する件
- 第二號 決戦勤勞精神の昂揚と士風確立に関する件
- 第三號 決戦女子勤勞精神昂揚の施策
- 第四號 生産増強に関する件
- 第五號 生産力増強に関する件
- 第五號之二 勤勞報國隊編成と對策に関する件
- 第六號 徴用工員處遇に関する件
- 第七號 徴用工の質的向上と能率増進に関する件

提出者	同	同	同	同	同	同	同	同
小西良平	川上準一	森重太郎	飯田耕三	中ノ瀬幸吉	末長彦志	片岡常松		



第八號 生産増強と發明考案に關する件

同 福本 義亮

第九號 海上輸送の増強に關する強力なる協議機關の設置

同 宮本 吉太郎

第一〇號 都市に於ける託兒所設置に關する件

同 田中 佐太郎

第一一號 製作工場の自由主義取引を排す

同 小畑 萬吉郎

第一二號 戦力増強に關し人的資源の最重要なる供出源である國民學校高等科教育の擴充に關する件

同 藤森 龍市

第一三號 女子産業戦士に對する優遇方法に關する件

同、岸 良輔

第一四號 「眠れる士魂を呼び起せ」

同 鈴木 清一

第一五號 主要食料品賣買淨化による生活の簡素強力化の件

同 山下 文太

第一六號 副食糧品購入列陣防止の件

同 伊丹 武司

第一七號 外食券制度の實施方を要望の件

同 大崎 一郎

第一七號之二 賣買淨化の徹底に關する件

同 松田 平藏

第一八號 耐乏生活の徹底

同 松代 まつ の

第一九號 決戦生活の指導方針並に之が具體策に關する件

同 都賀 順之助

第二〇號 高級遊樂機關を廢止し一般飲食店に於ける飲食時間改正に關する件

同 岸本 文二

第二一號 民衆關係に於ける行政事務書類様式の簡素化並に配給機構整備強化に關する件

同 小林 義道

第二二號 決戦生活の確立と健民方策

同 山口 寬治郎

第二三號 教育勸誘奉體日設定並に結婚の簡易化に關する件

同 石丸 貞太郎



第一號 國民皆働精神の昂揚に関する件

提案理由

提出者 小 西 良 平

戦時下に於ける勤勞は戦勝の爲國民に課せられたる崇高なる責務にして、各人の爲にするものに非ざる所以を徹底せしむると共に、進んで國家總力戰の意義に徹せしめ職分に勵精する一面、家庭其の他に於て本來の職分以外の面についても可能なる限り凡ゆる勤勞に努むるの精神を強化昂揚し、以て戦時生産力の増強を期する爲是が實踐又は文化的施策の推進具現を要す。

對 策 案

- 一、國民皆働週間を設定すること。
- 二、寸鐵人を刺す慨あるポスター標語等常時掲示すること。
- 三、映畫、劇、紙芝居等を利用すること。
- 四、遊休者の餘剩勞力を他に活用すること。
- 五、婦人の勤勞を申しむの通念を一掃すること。  
副業、手内職又は社會奉仕の方面に活用。  
特に上層階級の婦人に之が徹底を要す。
- 六、同志を以て勤勞報國隊を編成し各般の生産に挺身せしむること。

第二號 決戦勤勞精神の昂揚と士風確立に関する件

提出者 太 田 直 三 郎

提案理由

大東亞戰爭は今や決戦的重要段階に入り、殊に山本元帥閣下陣頭指揮に於ける壯烈無比なる戦死を聞き、アツツ島皇軍守備隊の忠勇義烈なる玉砕を見て、われら如何にか奮起し此雄魂に應へんの覺悟を愈固むべきであります。故に決戦勤勞精神の昂揚士風の確立こそ喫緊の急務と信する次第であります。然らば決戦必勝には生産増強戦力増強に邁進の一途あるのみで、その要は日本的勤勞觀即ち、惟神の道の實踐躬行より生み出づる勤勞精神の昂揚が士風の確立ともなるのであります。現に實踐躬行せる會社、工場、公署營團の成績は決戦下頗る好成績を挙げつゝあるに鑑み、神戸全市否全國に徹底せしめたく本議題を提出致す次第であります。

對 策 案

各自の職務、執務、勤勞はこれ悉く仕事である。仕事とは皇上と神靈とに仕へ奉る事である。七生報國の大精神はわが國の生命觀であり、わが國をもつて永遠無窮萬古不滅の生命體である。その生命體永遠持續のため生きて己が仕事を以て皇運を扶翼し死して護國の神となる大義に徹すの信念を以て勤勞に奉仕する、これ日本の勤勞である。故に官公衙、諸會社、工場に於て執務、勤勞に方り代表一名先づ手水（是れ清めであり禊である）をなし次に宮城遙拜又は御眞影室拜禮をなす。次に神宮大麻、産土神奉齊の神棚に對し就業執務の奉告神拜詞を奏上、全員復唱し拜禮の後各自就業し、退出に方りては感謝の拜禮を行ふ。此時間朝は五分、夕は三分程度、此短時間の行事が終日勤勞の上に非常なる効果ある事こそ神護とも神明ともいふべく、かくてこそ前線と相呼應して殉忠に徹し眞に聖戰目的の完遂に邁進すべき途であり、決戦勤勞精神の昂揚、士風確立ともなると同く信するのであります。

第三號 決戦女子勤勞精神昂揚の施策



提案理由

提出者 川上準一

「勤勞により凡てのものは生る」今や勤勞は全國民に要請される國民生活の規範であり律法である 實務であり榮譽である 而して勤勞戰士たると同時に皇國民族の母たる日本女性の勤勞精神昂揚の如何は直に皇國戦力の消長に繋るものなるに鑑み 左記五項に要約して提案の理由と致します。

- (一) 決戦生産力増強の國家的要請の對應具現には女子の勤勞は絶対不可欠である。(凡ゆる生産分野に於ける女子勤勞の重要性と代置性)
- (二) 勤勞欣求實踐の日本女性の本領發揮(生得の勤勉性)
- (三) 男女兩性唇齒輔車十全なる決戦生産力の具現(家政の主宰者、女子勞務動員、勤勞報國運動)
- (四) 舉國皆働體制の整備確立(資本主義經濟組織の殘滓と誤りたる良妻賢母主義教育の拂拭)
- (五) 聯分完遂による萬民翼賛體制の確立と大東亞戰の眞姿の體認と徹遂

對策案

一、方針

- (一) 日本的勤勞觀の確立→勤勞の倫理性→歡喜力行、責任完遂  
論理性→萬民處を得ての實踐化  
國家性→奉仕による天業翼賛  
人格性→自主積極的勤勞報國  
生産性→勤勞即生産
- (二) 勤勞體制の確立→國民皆働→國民皆兵と表裏一體→職業技能の練磨

經濟新體制確立に基く職域を主たる實踐練磨の道場とす。

- (三) 強靱心身の錬成→實行力→生産力(増強→集中→維持→育成)
- 二、職業的訓練

- (一) 訓練機關(場)
  - 1. 家庭→勤勉の播種→躰教育の徹底→三ツ兒魂の錬成
  - 2. 學校→學行一體修練・實習の徹底
  - 3. 社會→直接主たる錬成道場→職域→職場→職分→職能  
職業指導所 其他の公共團體 職場團體

- (二) 理解と推進(家庭と社會)
  - 1. 眞姿なる皇國女子勤勞に對する再認識→家庭→本人、父母、夫、(男性一般)  
社會→勞務管理者
  - 2. 女子勞務の適正配置→女子徵用の恐怖感除去→強權發動は最後手段
  - 3. 厚生施設の擴充整備→教養→文化→思想→生活對策
  - 4. 母性保護の強化徹底→女子の勤勞と母性確保→(人口資源)

第四號 生産増強に関する件

提出者 森重太郎

提案理由

國家總力戰たる以上最後の決戦は一に懸つて第一線の武力に加ふるに生産力の増強に存す。宜しく生産増強に總力結集して大東亞戰爭の完勝を期せざるべからず。

對策案



- (一) 各町内會、部落會に於て臨時常會を開き勤勞精神の昂揚徹底を計ると共に此の際徒食者を調査し、町内の總意として勤勞に従事する様指導すると共に、進んで就職の斡旋をも行ふこと。
- (二) 休日(日曜日)を月二回に更むると共に勤務時間を一時間延長し、祝祭日には休業せず、各事業場に於て慶祝式を行ひたる後、直ちに勤勞に従事の上生産増強に努むること。
- (三) 各職域に於ては各人に各々其の長所を發揮せしむるの方途に出て、其の長所をして益々之を助長し以て生産の増強を計ること。
- (四) 轉廢業よりの應徵者は國家に於て一定期間職業練成所に入所せしめ、習熟練成の上就業せしめ以て生産の増強を計ること。

第五號 生産力増強に関する件

提案理由

提出者 飯 田 耕 三

企業整備の強化につれ轉廢業を餘儀なくされ徵用せらるゝ人々の士氣を昂揚する爲に飽迄戦ひ抜く必勝の信念を堅持せしむることが大切である。徵用工の一部の者に見る一種の暗い氣持、消極的な氣持を一扫して「銃後に於て最も光榮ある眞に國家に對して爲さねばならぬ仕事に應召して行く、これによつて戦は勝つのだ」といふ信念を持たせることが肝要である。この信念を昂揚せしむることが生産力増強に大いなる寄與をなすものと信ずる。

對策案

- 一、徵用工の全員に國家制定の徽章を佩用せしむること。
- 二、國民は徵用工員を尊敬し銃後奉公會の如き徵用工後援會を組織し安んじて業務に従事せしむること。

三、適材適所に徵用すること。

能率を増進する爲には可及的其の能力に應じて徵用配置せらるゝ事が必要である。

四、徵用工員の指導に當る人は(例へば寮長の如き)可成第一線出征の經驗ある人格高潔、率先垂範の人たること。

五、徵用工員に對する福利施設を完備すること。

營養補給、保健衛生(特に公設の浴場設置)娛樂慰安の諸施設整備の要がある。

第五號の二 勤勞報國隊編成と對策に関する件

提案理由

提出者 中 ノ 瀬 幸 吉

長期的決戦下國家要請の戦力増強に邁進するは全國民の最大任務なり、其目的達成の爲には、勤勞報國隊を編成し重點的に出動せしめるは國家要請に應へる方法にして、特に全産業の原動力たる石炭増産は製鐵に運輸に食糧増産に喫緊の急なるも、炭坑への報國隊編成には種々の障碍か伴へり。依て左の數項を對策案とし報國隊をして後顧の憂無く安んじて石炭増産に邁進せしめ戦勝目的達成を期せられたし。

對策案

- 一、指導的地位の者各種團體長は報國隊編成に協力されたし。(自己の關係者親戚知人を報國隊除外運動の嚴禁)
- 一、町内會各役員は出動隊員の家庭の物資配給に特に親切たる事(酒の配給停止等なさざる事)
- 一、高額金錢増與による代理出動者を禁ずる事。



- 一、慰問隊は少数にして家庭の世話をする様な人を送ること。  
 一、出勤地方の商人取締を嚴重にする様上級機關に上通すること。(出勤地方には悪商人多し)  
 一、神戸市の補助金制度改廢し國家要請の長期報國隊に補助をなす事。

第六號 徴用工員處遇に関する件

提出者 末 長 彦 志

提案理由

戦争の長期に鑑み徴用工員制度は益々擴充せられ、重要事業場の最も重要な要素と成りつゝある時、國民の之に對する認識は未だ不充分にして、或はその國策的緊要性と精神的意義の尊さを悟らず、或は其の實狀を解せずして徒に之を敬遠せんとし、又甚しきは輕侮に近き感さへ抱く者ある現状なり。斯の如きは大きな抱負と時局的決意の下に應徴せる産業戰士の國家勤勞精神の涵養に重大なる障害を來すのみならず、生産増強にも甚だ支障を生ずるの虞なしとせず。

幸にして一般市民が徴用工員の立場と使命とを深く認識し厚き感謝の赤誠を披瀝し、以て之を鞭撻激勵するに至らば決戦勤勞精神は愈々昂揚され生産増強に資する處亦極めて大なりと信す。

對策案

徴用制度の國策的緊要性と徴用工員の國家的使命とを再認識せしむると共に之を鼓舞激勵し、以て生産の飛躍的増強に資する爲左記方策樹立實踐を期す。

- 1、各種常會等を通じ印刷物其他適當なる方法に依り徴用制度に對する一般の再認識を促すこと。
- 2、官民各階層の要路者等は宜しく率先寄宿舎或は職場を訪問激勵に努むること。(慰問品或は慰問演藝の實

演等あれば一層結構なり)

- 3、出身地町内會、部落會、隣保等より努めて感謝激勵文を送ること。尙歸休等の際には形式に流れざる實質的慰問激勵會等を開催する事。
- 4、會社當局は宜しく國民學校等よりの直接就職者と轉廢業者よりの應徴者とを區分し、適材適所主義を重んじ、其の能力に應じ其の長所を十分發揮せしめ得るの指導方策を樹立すること。
- 5、事業主當局は宜しく徴用工員をして國策戰士たるの誇りと品位とを矜持するの教養施設を完備充實すること。
- 6、徴用工員の呼稱は國策戰士たるの誇りを毀損するの虞れなしとせず、宜しく適當なる呼稱を勘案し之が改稱に善處すること。
- 7、適當なる徽章を制定備用せしめ國策戰士たるの尊敬と感謝の念を起さしむること。
- 8、優秀なる徴用工員は之を表彰し以て勤勞精神の向上と生産増強に資すると共に、一面怠惰驕傲にして他に惡影響を及ぼすが如き不良徴用工員の取締を嚴重にし、信賞必罰を明にし速に改過遷善の方策を確立すること。

第七號 徴用工の質的向上と能率増進に関する件

提出者 片 岡 常 松

提案理由

我國現下の最高指標たる戦力増強を完遂する爲、生産力の擴充強化は臨時もゆるがせにすべからざる秋に當り、徴用工は國家の緊急要請を課せられたる生産増強に對する有力なる勞力資源にして、之が質的向上と能率の増進は喫緊の要事たり。然るに徴用工現下の狀況は洵に憂慮に堪へざるものなきにしもあらず、今にして之が風潮の



由つて来る所を究明し適當なる措置を講ずるにあらずんば、戦力増強の目的達成を阻害する所大なるものあらん之れ本案を提出する所以なり。

對策案

- 一、徴用工員の錬成、徴用工員の中には動もすれば國家目的遂行の重大使命を忘れ、勤勞を厭ひ或は逃避を企つものもあり、事業主に許されたる出勤停止、減給、譴責等の罰則のみでは的確なる効果を擧げ得ざる現狀に鑑み、徴用工に對し眞の皇國勤勞精神を涵養し其自覺を促す様錬成を施すべし。
- 二、事業主の自戒、事業主側にありても自己の事業に課せられたる國家的使命を認識せず、依然として自由主義經濟當時の域を脱せざる向あり、宜しく之等事業主も工員と共に國家的遂行に邁進し所謂工主一體化に立脚し自肅自戒せしむる方途を講ずる事。
- 三、厚生施策の改善、工場慰安、娛樂、休養、醫療衛生等の厚生施設完備せざる向も今尙尠しとせず、此を改善する要あり。
- 四、産業戰士の鼓舞激勵、慰問慰安等の方途を講ずる事。各種團體の協力により産業戰士の生活に温き手を差し伸べ以て産業戰士をして感謝の念を起さしめる様激勵慰問を爲すべし、例へば婦人團體の協力、勤勞率仕によつて工員の衣類の洗濯をなすが如し。
- 五、待遇の改善、徴用後勞務に服する場合可成手厚に待遇し、且出來得る限り之を優遇することを要す。
- 六、徴用工指導に親心を要す、獨り勞務に服せしむるのみならず、精神的方面に意を注ぎ好箇の相談相手にもなるの心構を指導者に要す。
- 七、徴用令適用に當りては公平を期する事。同様の條件を有する者がその身分、境遇等によつて徴用を免れ或

は徴用せらるゝが如き事なき様に要望す。

第八號 生産増強と發明考案に関する件

提案理由

提出者 福本 義亮

生産増強問題に付ては既に種々なる觀點から論じ盡されて居る。然し其基根をなすものは科學技術の改良向上と共に發明、改良、考案等の助成促進に俟つことまた多大なるものがある。殊に會社、工場、事業場等現業に従事する技術者、勞務者等の産業戰士が各々其職域に於ける現實的發明考案を促進助成せしむることが目下の緊要事であると思料せらる。依つて本支部に於て之が對策の樹立を望む所である。

對策案

- 一、本支部は神戸商工會議所、帝國發明協會兵庫縣支部と連絡協議の上、本目的達成のため中央委員會を設立すること。
  - 一、會社、工場には各委員會を作らしめ、中央委員會と連絡を保ち本目的の助長達成の指導機關たらしむること。
  - 一、最近一ヶ年間に於ける職域の發明、改良、考案等を表彰すること。
  - 一、各委員會に於て研究の上、所要課題を提示し、之れが發明考案をなさしむる様誘導すること。
- 第九號 海上輸送の増強に関する強力なる協議機關の設置

提出者 宮本 吉太郎



提案理由

皇國の興廢を決する連続的決戦の現段階に於て海上輸送の増強が重點中の重點として取り上げられてゐる事は云ふまでもない。海上輸送の増強は造船の増強、港灣荷役能率の最大發揮、船舶運航能率の最大増強に全力を擧げなくてはならぬ。かく考ふるときすべては人の問題に歸する事を知るのである。然るに従來兎角人の問題を第一義的に考へないで機械的に取扱つて來た傾向があつたと思ふ。今や興廢を決する重要素たる海上輸送増強の問題は人的對策を中心とする官民一體の協議機關を設置し、綜合的具體策の建設と實踐とを急務とする。

對策案

大政翼贊會神戸市支部は市當局と有機的一體關係の下に、海運關係の指導者層と市民代表者と三者を打つて一丸とする有機的連絡協議機關を翼贊會市支部に設置し海上戰士、港灣荷役の全關係者並に海運人の神戸に於ける之等關係者の軍團的編成の實現に向つて全市民眞の一體組織の下に協力するの具體的方途を講ずること。

海運の問題は今や實に興廢を決する重大性を帯ぶる現下の實情に鑑み、港都市民は一人残らず市全體の問題として絶大なる關心と對策を講ぜざるべからず。神戸市及市民の國家的責務は正にこゝにありと思ふも過言に非ずと思惟す。右機關の設置に依り着々具體的當面の重要問題を解決せられんことを提案する次第である。

第二〇號 都市に於ける託兒所設置に関する件

提出者 田中佐太郎

提案理由

生産力増強のため人的資源を最高度に活用すべき秋に當り、男子に對しては國民徵用令等の適用により目的は達成せられつゝあるも、女子にありては未だ其域に達せず、相當の勞務資源が残されつゝあり。而して女子の就勞

を阻む最大の支障は育兒なるを以て農村に於ける託兒所設置の成功に鑑み、都市に於ても之れを設置し以て女子の就勞を促し家庭に於ける餘剩力の轉換活用を圖る爲、託兒所の設置を提唱す。

對策案

- 一、町内會聯合會毎に一箇所乃至二箇所を設置す。
- 二、場所は神社寺院教會等を開放し之れに充てる。
- 三、託兒所の指導者(保姆)としては大日本婦人會員、元學校女教員、女子青年團員中の適任者に擔當を求む
- 四、託兒所經營に要する費用は市よりの補助金、寄附金、聯合會會費等を以て之れに充つること。

第二一號 製作工場の自由主義取引を排す

提出者 小畑万吉郎

提案理由

下請工場が他に有利な注文が現れると、從來の關係を無視してその下請をなし、ために親工場の生産に差支を生じ、延いては國家の生産増強に障害となつて居る。かゝる自由主義取引を排除しなければならぬ。

對策案

親工場と下請工場とは相協力し、生産増強に邁進すべきではあるが、當局に於てよく注視監督する機構を設けられたい。

第二二號 戦力増産に關し人的資源の最重要なる供出源である國民學校高等科教育の擴充に關する件

提出者 藤森龍市

提案理由



大東亞建設の聖業完遂のためには何が何でも必らず鬼畜の如き米英を撃滅せねばならん。そのためには人的物的戦力の増強を要する事は言をまたないところである。即ち生産力の増強を計り國民動員の適正を期することが現下に於ける喫緊の重大事である。然して現在眞摯なる態度を以て生産に参加し之が増強に邁進せる産業戦士の大部分は實に國民學校高等科を修了し、丁年に達する迄の五ヶ年間の青少年工が之を充當するの實状にあるのである。然して丁年に達したる青年の多數の者は夫々兵役に服して忠誠勇武なる帝國軍人として、陸に海に空に赫々たる戦果を擧げて居る事は言擧する迄も無き事である。即ち國の内第一線に活躍せる勇士も産業戦士も、何れも國民學校高等科の修了生がその多數を占めて居る事に思を致し、勝ち抜くためには何を以て先づこれ等青少年の錬磨育成の場である高等科の教育を一層擴充徹底の要あるを認め本案を提案せしものである。

#### 對策案

- 一、大正十五年本市當局の明によつて他府縣に率先して單獨高等小學校を設立された趣旨に則り、然も時局下特にその重要性を發揮せる此際、思ひきつて國民學校高等科の單獨校を増設する事。
- 二、國民學校高等科の教育は初等科の延長の教育とのみ解するに非ずして、兒童將來の職業生活を考慮して社會への橋渡しの教育、職場への準備の教育、各職域を通して天業を翼賛し奉る心構の教育として認識を新にする事、即ち常に、大御心に則り之を具體化された國策に隨順し、國家の現實の要望に即應したる教育へと深刻化すべき事。
- 三、基礎的職業的知識技能の啓培錬磨に重きを置き、之れが指導者たる實業科擔任教員の招致に努めこれが増員を計るべきこと。
- 四、勝ちぬぐために重大なる責務を負荷されてゐる高等科教育の重要性と獨自性とを確認すると共に、設備を

充實し、その教育能率の萬全を期すべき事。

- 五、國民學校の修了生の輔導については學校、職場、指導所、家庭、翼賛會、産業報國隊、警察、保導聯盟、教護團、會社等互に緊密なる提携連絡の下に國民皆教育者の態度を以て之が善導に當り不良化を防止すべき事。要するに歸する所は人の問題であつて國家の分身者を以て任じ、責任の主體に徹したる適材を適所に配する事がその根本策であると思ふ。

#### 第二三號 女子産業戦士に對する優遇方法に關する件

提出者 岸 良 輔

#### 提案理由

本件は關係當局は元より各關係方面に於て鋭意腐心對策を樹立せられつゝある所にして、産業戦士にして男子に於ては現在酒、煙草等の特別配給等優遇方法が講ぜられつゝあるが、女子に對しては男子に比し今一步の憾なきにしもあらず、女子産業戦士に與ふる心的影響を考慮し女性と雖も産業戦士たるの所遇に感奮せしむる様施策なす要あり。向乳幼兒を持つ女子勤勞戦士に對して保育所、托兒所等の施設を整備強化し生産陣營に懸念なく出勤せしむるの要あるを痛感す。本市に於ても既に先覺者により屢々建議せられたる所と聞くも、今や國家目的が戦力増強の一點に集中され居る時局に際し本市に於ても速かに此の種施設の増強を實現し、女子産業戦士の物心兩面の優遇を以て生産力増強を期する要あり。

#### 對策案

- 一、女子産業戦士に對し甘いもの（菓子等）或は女子衛生用品等の特配を考慮すること。
- 二、女子産業戦士の爲生活必需品の配給方法を更に研究善處されること。



三、乳幼児を持つ産業戦士に對し縣市の強力且つ充實したる保育所、托兒所の増設を至急に實現されること。  
一考察として幼稚園等の利用をも考慮すること。  
第一四號 眠れる士魂を呼び起せ

提案理由

提出者 鈴木清一

聖戰完遂必勝の基礎は國民の精神の昂揚と統一にあります。而して如何なる窮乏にも、難局にも涙として怯まず最低にして最高の道を止しく、強く、明るく生き抜き、敢然起つて皇國に殉ずるの烈々たる氣宇を蘊養することが國民運動の根本精神であり、眠れる士魂を呼び起し國民士風を確立することこそ、聖戰を完遂する生命力であると確信いたします。

對策案

- 一、隣保常會の正常化を期し之をして士風啓培の道場たらしむること。
- 二、士風確立のため一大國民運動を興し翼賛精神の熱意と實踐力あるものを總動員して陣頭に立たせること。
- 三、翼賛會及其傘下諸團體の指導的地位にあるものは、敢然陣頭に立ち率先垂範すること、若し熱意も無く、實踐力も無きものは斷然一掃を期すること。
- 四、取柄の非違法行為等に對する一般の流言、之による不平不満の聲を一掃するため徹底的な對策を講ずること。
- 五、文書ポスター等に依る形式的空宣傳を排し實質的にして強力な運動の展開を期すること。

第一五號 主要食料品實質淨化による生活の簡素強力化の件

提出者 山下文太

提案理由

主要食料品（食糧營團取扱品目を除く）の賣買（配給）に就ては最も明朗公正と云ふことが叫ばれてゐるにも不拘事實は必ずしも左様でないやうに考へられる、此の爲めに勞力的、經濟的、時間的浪費があるやうに見受けられるから、此の浪費を省き是を生産及貯蓄の増強に振向けることが、決戦下の銃後生活に於て最も緊要なる事柄であると考へられる。

對策案

- 一、小賣機構の整備
  - 二、店舗（業者）の適正なる配置
  - 三、町内會消費經濟部と業者との連絡提携
  - 四、生産者の自由販賣防止
  - 五、家庭婦人の内職奨励と貯蓄の増強
- 第一六號 副食糧品購入列陣防止の件

提案理由

提出者 伊丹武司

同甘共苦の精神は決戦生活の確立上、日常食膳の上にも必らず徹底體得せねばなりません。然るに副食物（殊に蔬菜と魚）の品質を好嫌し佳品を先獲せんために其店頭に長列をなし、多大の時間と勞力を空費せる態は今猶改善する所が多い、これ主婦たるもの、時局認識の不十分なること、業者が配給上の心構に欠陥あること、に基



くこと多きも又其方法の講究も不足せるではありませんまいか。  
或都市又は其部分に於て已にこの弊風が除去せられたるものありと聞く、我市に之を省みる要ありと惟ふ。

對策案

- 一、最寄購求者区域と販賣店との設立。
- 二、隣保當番を設く。  
各戸の容器を一括、豫め販賣店に預く、  
配入済の容器を各戸に送還。  
集金傳票に依り之を爲す。

三、販賣店

- 分配の公平に専念すべし。
- 同品質物は番號を追ひ順配すること。
- 特に珍美物は番號を追ひ前項と別の順配するも可。

第一七號 外食券制度の實施方を要望の件

提案理由

食糧の増産と確保は聖戰完遂の最重要なる要決にして之れが消費經濟統制は食糧確保の要素なり。然るに米穀消費統制實施以來外食と家庭食に脈絡制度なき爲め國民の一部の階級に於ては殆んど外食をなし、所謂食糧の二重配給を受くる實狀にして、他面發育盛りの青少年並に勤勞階級に食糧の不足を與ふる如きは戰力増強に總力を結

提出者 大崎一郎

集すべき秋、極めて遺憾とする所なり。依而政府は家庭配給通帳に外食券を併用し、依而生ずる餘剩食糧を戰力増強の重要部面へ増配し二重配給の弊を一掃されんことを望む。

對策案

農林省發行の外食券を食糧營團に備付けなし外食券を必要とする者は米穀通帳を以て外食券の交付を受け（米穀通帳より差引すること）料理屋、食堂、飲食店、辨當屋等總て外食をなす場合は外食券に依ること、なし、業務用食糧は總て外食券のリンク制を採用し、依つて生ずる食糧餘剩能力を發育盛りの青少年及勞務者に増配をなすことを要望するものなり。

第一七號の二 賣買淨化の徹底に関する件

提案理由

賣買を淨化し生活必需品主として主食糧品の間取引の根絶、不正商人横行の根絶を期すると共に關係業者の自肅自戒を要し、指導者の指導精神の把握並指導者の精神昂揚を計るは刻下の急務である。

對策案

指導階級に對して一大覺醒の要求をなすこと。

第一八號 耐乏生活の徹底

提案理由

將來にそなへて目下物資の出廻りは少い。なほ以上の事もあることは豫想せなければならぬ。これに應へるに國

提出者 松代まつの



民は乏しきを憂へず、これに慣れるといふ事が目下の急務である。日常生活を戦と心得、戦場の將士に劣らない忠義を現はすといふ、國家と共に生きるといふ信念と決意、婦人の犠牲的愛情を現實國家に結びつけた生活にならねばならぬ。今こそ一切の不平を言はず、自己中心的な不満をかなぐり捨て、喜んで戦時下生活に突入しなければならぬ。そこで我々婦人の立場から衣生活、食生活に對して検討を加へ對策を講じたいと思ふのである。

#### 對策案

衣生活に於ては

- 1、すべて愛國心に訴へて自主的に徹底化する。
- 2、標準服を徹底せしむること。
- 3、外出の際には決戦服を着用すること。

食生活

- 1、玄米食の普及徹底を図ること。
- 2、配給の物を活用工夫すること。
- 3、物を活かして使ふこと。
- 4、一切の無駄を出さぬこと。
- 5、喜んで不足を克服すること。
- 6、人と共に生きると思ひ闇買をしないこと。

以上を徹底せしむるため

- 一、翼賛會から各組織を通じ地域職域に呼びかけ、一面大日本婦人會、女子青年團に呼びかけ、その組織を通じ

て徹底せられたい。

- 一、女學校に呼びかけ制服を検討して頂きたい。  
要するに主婦、婦人の常會を盛んにして耐乏生活の心構工夫、一面に於て日本婦人の美德、強さ、美しさを自覺せしめ家庭の淨化に子女の教育に努力すべく教養を高めて頂きたい。  
なほこれ等を率ゐる指導層の婦人の教養を高めて頂きたい。

第一九號 決戦生活の指導方針並に之が具體策に關する件

#### 提案理由

提出者 都 賀 順 之 助

國家の總力を舉げて戦力増強の一點に集中せざるべからざる刻下の情勢に鑑み、今尙米英思想の殘滓たる個人主義、自己主義を脱却し得ざる者跡を絶たず、國策遂行上大なる障害となりつゝあるは洵に憂慮に堪えず、斯の如き者を生ずるは現在我國の直面しつゝある重大深刻なる時局の認識に缺くる故にあらすやと思料せらる。依つて次の如き對策を以て我國古來の醇風美俗たる忠君愛國、質實剛健なる精神を喚起振興せんとす。

#### 對策案

- 一、士風の昂揚につとむること（耐乏心の涵養）
- 二、婦人會、父兄會等婦人の集會を利用し時局の様相の正確なる認識を徹底せしむること。
- 三、指導者自體が眞の決戦生活の實踐垂範を期すること。
- 四、決戦服裝の全國的強化徹底、  
全國一齊に成るべく男子は戦闘帽、卷脚絆、女子はモンペを自發的に着用する様、尙強要せざること。



- 五、食生活の簡素化。
  - 六、結婚葬祭の簡素化。
  - 七、年末年始並に中元の贈答廢止の徹底。
  - 八、宴會の廢止。
  - 九、戰時生活の合理化（時間勵行、生活の共同化、物資の更生等）
  - 十、低物價政策への全面的協力。
- 闇取り、買溜、買漁りの根絶、

第二〇號 高級遊興機關を廢止し一般飲食店に於ける飲食時間改正に関する件

提出者 岸 本文 二

提案理山

高級遊興機關の廢止により緊迫せる時局の認識徹底を期すると共に餘剩勞力を生産増強に當らしめ、尙一般飲食店の飲食時間を季節に應じ改正し生産時間の延長を計り、以て生産増強の實現に資せんとす。

對策案

季節に應じての飲食時間（但し營業に關するもの）

自	十二月	午後五時從前通りとす。
至	翌二月	
自	三月	午後六時より
至	五月	改正案
自	六月	午後七時より
至	八月	同

自十一月 午後六時より 同

現在の状況を見るに一般勞務者階級に於ける飲食者は、營業時間前一時間乃至一時間半以前より行列をなし營業開始を待ち居る有様にて、之が生産方面に於ける影響甚大なるを痛感、之が早急是正の要ありと思料す。

第二一號 民衆關係に於ける行政事務書類様式の簡素化並に配給機構整備強化に関する件

提出者 小林 義道

提案理山

時局の進展に伴ひ國民生活の複雑化は已むを得ざるも、近時家庭を對照とする諸調査、其他事務的事項（配給關係を含む）繁雜にして家庭に於ける主婦の負擔頗る大きく、ために決戦生活化に及ぼす影響尠ならず、時局の要請は一日一瞬たりとも無駄を省き總力を結集し、生産に或は生活切下げに努め戰爭目的完遂に邁進せねばならぬ。

對策案

- 一、配給機構の整備強化と共に之に即應して消費經濟部（下部組織に於ける）の整備實施による家庭婦人の勞力空費を省く。
- 二、通牒の簡素化（平易化）による事務的事項の繁雜を省く。
- 三、行政面よりの調査報告事項の簡易化。

第二二號 決戦生活の確立と健民方策

提案理山

提出者 山口 寛治 郎



大東亞戰爭完遂の爲には一億國民長期に亘り有りと有らゆる困苦缺乏に打勝ち、平時至難とする業も易々と成し遂げなくてはなりません。之が爲には健全なる精神、健全なる身體を保持する健民の確保を絶體必須の要件とするのであります。近時厚生省に於かれましてはその組織、機構を通じて着々好成績を擧げて居らるゝのであります。市、區、町内會聯合會等の自治機關に於ても決戦生活確立の爲より一層眞摯に健民對策を樹立し、決戦下人的資源の確保要請に應へんとするのであります。

對策案

- 一、醫師會、口婦、女子青年團等の協力團體、市、區、當局三位一體となり指導を一般市民に施すこと。
- 二、四季一季節の變り目毎に一講演會等を開催し健民思想の涵養を図る。
- 三、特に結核豫防に關する衛生思想の涵養普及。
- 四、健民運動を期間行事とせず常時展開す。
- 五、保健所との連絡を密にし實際指導に當り結核豫防、乳幼児母性の保護に實効を擧ぐる様なすこと。
- 六、要養護者の爲に市設の療養所の増設並に民間に於ける營利を目的とせざる保養所を設置する事。
- 七、營養補給の方途を講ずること、戰爭の長期化に伴ひ國民の營養低下並に疲勞は免かれざるを以て、時局下幾多の悪條件は思惟せらるゝも、茲に健民の目的達成の爲め營養劑ビタミン藥劑の生産並に市場への出廻り品増加の方途を速に講ずること。

第三號 教育勸語奉體日設定並に結婚の簡易化に關する件

提案理由

提出者 石丸貞太郎

教育勸語は皇國日本道の大本であつて大政翼賛、臣道實踐の基根である。肇國以來世々の臣民は億兆一心の忠誠を奉じて、大東亞戰爭決戦態勢下の今日に至る迄一路必勝の信念を貫き戦力の増強に赤心を捧げて決戦生活の決意を示しつゝあるのである。

茲に聖勅奉體日を毎年十月三十日と新に定め敢へて鐵石の志を固めて戰爭生活の實踐に徹し、士風の昂揚、生産の増強、貯蓄の必成賣買の淨化、生活の簡素化に挺身せんことを期す。

結婚式費用節約、衣服の新調廢止、舉式の略式等結婚の簡易化を強調し、以て決戦生活の確立を期す。

對策案

十月三十日各町内會毎に神社等に於て勸語奉體式を舉行する。隣保常會開催。聯合會若しくは區單位に篤行者表彰。

從來叫ばれている問題であるが一般に徹底せず結局下部組織を通じて徹底せしむる様にする。



## 開 會 式 次 第

昭和十八年六月二十八日 午前八時振鈴 一同着席

### 開 會 式

- 一、敬 禮
- 二、宮 城 遙 拜
- 三、湊川神社並護國神社遙拜
- 四、國 歌 奉 唱
- 五、詔 書 奉 讀
- 六、祈 念
- 七、誓

○杉野精造君

### 誓

我等ハ畏ミテ大御心ヲ奉體シ和衷協力以テ大政翼贊ノ臣道ヲ完ウセン  
コトヲ誓ヒマツル

## 八、市 支 部 長 接 拶

○支部長(野田文一郎君) 茲に大政翼贊會神戸市支部第七回の協力會議を開催するに當りまして、會議員各位の多數の御出席 且つ來賓、役員、關係者、團體等の御臨席を得ましたことは洵に感謝に堪へませぬ。

戦争の様相等につきましては、茲に改めて申上げる迄もありません。日々の新聞に現れます通り、眞に苛烈深刻を極めて居るのであります。最早此の緊迫せる時局下に於きましては彼此れの講釋は無用であります。或は山本元帥の戦死と言ひ、アツツ島に於ける二千數百名の同胞の玉碎と言ひ、我々の忘れることの出來ざる幾多の問題もありますけれども、斯様な事を何時迄も繰返すべきではないと私は考へます、唯これ等の事を我々の心肝に深く銘じて置きまして、今日は實踐躬行、眞剣に凡ゆる問題に對して之を實行に移しつゝあるのであります。講釋の時代では勿論ないと信じます。私は最早此の戦争に對する彼れ此れの論議は一切申上げませぬ。

斯様な緊迫せる時局下に於きまして今回の協力會議を開催致したのであります。要するに必勝態勢確立の爲に生産増強及び決戦生活の確立、斯う云ふ範圍に於きまして各位の御提案を願ひ、會議員各位の抱懷せられる翼贊意見の御發表を願ひたいのであります。

生産増強に關しましては物心兩面より一決戦勤勞精神の揚揚 並に 生産増強實現に關する具體的意見」を承り又決戦生活の確立に關しましては「國民士風の確立」「二百七十億貯蓄必成案」並に「決戦生活様式徹底に就て」の諸事項につきまして遺憾なく御意見の御發表を願ひ致しまして、戦争完遂の上に決戦態勢強化の資料を提示せられまして、具體的、建設的の措置を検討せられんことをお願ひ申上げる次第であります。今次の支部協力會



議をして市民常會たるの眞面目を發揮せしむるやう希望して止みませぬ。一言以て御挨拶と致します。

## 九、本部 側 挨拶

○本部調査局長(鹿島守之助君) 本日茲に第七回神戸市支部協力會議總會を開催せらるゝに當りまして、御挨拶を申上げる機会を得ましたことは、洵に欣幸に存する次第であります。

申上げる迄もなく協力會議の本質は吾々の生活と切り離すことの出来ない當會に外ならないのでありまして、大政翼賛運動の躍動する生命力の源泉であると存するのであります。斯かる性格から申しましても協力會議は國策の向ふところを國民の最末端にまで迅速に浸透徹底せしむるは勿論、地域職域の中に深く根を下しまして常に生々した民情を的確に把握し、盛り上る臣民翼賛の熱情を機を逸せず結集動員致しまして、會議の成果を速かに行政の施策に反映せしめ、或は大政翼賛運動の實踐展開に貢献せしむべき重大使命を有して居るのであります。時局は愈々容易ならざる段階に突入し、深刻なる様相を呈して參つたのであります。殊に聯合艦隊司令長官山本元帥が、南太平洋の最前線に於て壯烈なる戦死を遂げられましたことは吾々の胸底に甚大なる衝動を與へ、轉た痛惜哀悼の念に堪へざるものがあります。更にアツツ島に於ける山崎部隊長以下將兵二千數百名の崇嚴忠烈鬼神を泣かしむる玉碎の報に接しまして、吾々の憤激は極點に達し、敵米英撃滅の牢固たる信念は、澎湃として全國民の間に昂まりつゝあるのであります。斯かる重大なる時局の新段階に對處し、大政翼賛會に於ては一億國民の總力を遺憾なく結集し國民熱火の總進軍に邁進するため、七月十四日より三日間第四回中央協力會議を開催することになつて居るのであります。

協力會議の企業運営に關しましては、私も中央協力會議運営委員會の委員として聊か微力を竭して居る次第であります。今回の會議は現下最も緊急を要する「決戦生活の完遂」と「決戦生活の實踐」とを重點として取上げることと決定して居るのであります。惟ふに決戦下國民運動の展開については幾多重要な諸問題が山積して居りますが、就中、當面最も緊要なるは國民の熱烈旺盛なる戦力増強生産の實現と、決戦國民生活の確立であります。

曩に臨時議會が召集せられ、政府は企業整備食糧緊急増産の實現を圖り、之に對し國民の積極的なる協力を要請したのも之が爲であります。

今回の中央協力會議開催の根本精神も亦實に茲に存するのであります。即ち國を擧げて軍需生産の増強を圖り、國民食糧の生産を確保すると共に、豫想さるべき物資不足に對しては國民擧つて消費を抑制し闇行爲を絶滅して生活必需物資の配給適正化を期し、質實剛健清新簡素なる決戦生活の實踐に徹底せねばならぬのであります。

此の中央協力會議に魁けて、今回當市に於て協力會議總會の御開催を見、同趣旨の問題が會議重點として取り上げられてゐることは極めて意義の深いものと存するのであります。

尙此の機會に申上げたいことは必勝精神の問題であります。石に嚙りついても勝たねばならないと云ふ必勝精神が銃後に於て稍々薄弱ではないかを憂慮して居るものであります。

前線の勇士が烈々たる必勝の氣魄に燃えてゐることは申す迄もないことであります。世界の何處に山本聯合艦隊司令長官の如き高位にあるものが陣頭指揮に於て勇壯なる戦死を遂げた實例があらませうか。又世界の何處にアツツ島守備隊の如く最後の兵まで凄絶なる戦死を遂げた實例があらませうか。實に世界に其の例を見ない崇高なる必勝精神の發露であつて全世界は驚嘆してゐるのであります。マライの英國總司令官パーシバルは七萬の兵



と共に、又ヒリツピンの米國司令官は、一萬二千の軍隊と共に多量の彈藥糧食を残して捕虜となつたのであります。更に米英よりも遙に強い獨伊に於てすら、スターリンググラード及チュニスに於て最早闘へなくなつて將官をも含む相當數の捕虜を出したことも事實であります。

然るに日本軍人は文字通り「勝利か然らずんば死」の何れかを選ぶのであります。斯るが故に皇軍が世界に冠絶してゐることは申すまでもないことでもあります。然し問題は銃後の一般國民が軍人程悲壯な敢闘精神に燃え一致團結してゐるかどうかであります。今日は總力戰の時代である。戦線と銃後との差別はありません。銃後の經濟戰、思想戰、宣傳戰は第一戰の武力戰同様重要であります。

銃後が必勝の精神に燃え、其の義務を盡さなければ如何に第一戰の勇士が奮闘しても、最後の勝利を收め得らるべきではありません。今日世界の戦局に關し或る有名なる軍人が樞軸軍對反樞軸軍の勝敗は五分五分と見ることが公平であると思ふと申されましたが、此の判断は必ず勝つと思つてゐる我等には甚だ不満であるが、然し猶様な推定の下に今一層奮勵努力することが肝要であると信ずるものであります。戦局の前途を悲觀する必要はないが、唯、時は我々に有利であるとか、反樞軸國は仲間分れがするだらうなどの漫然たる樂觀は禁物であります。勝利は今後の努力如何に係るものと固く信ずるのであります。而して既に申しましたやうに我が第一線部隊は世界無比でありますから、我等銃後國民の生産戰、決戦生活の成果如何が結局勝敗を決する鍵であります。此の見地より日本の協力會議は開催の時期並其の取扱ふ議題よりして、實に我が勝利を決定的のものためしむる上に不可欠の必要事であると考へます。

東條總理は本月十六日議會に於ける演説に於て「政府は一億國民の陣頭に挺身し、この新にせる誓ひを必ず實踐に移さんことを期するものである。作戰に必勝し建設に必成し、以てこの大戰爭を完遂する爲には、政府は國の

内外を問はず、如何なる妨害も如何なる障礙も斷々乎としてこれを突破克服せんとするものである」との固い決意を表示されたのであります。これに對し本日茲に開催せられたる本協力會議に於ても雄々しい斷々乎たる神戸百萬市民の回答が表示せらるべきことを希望し、且つ確信するものであります。

最後に此の機會に於て我が盟邦獨伊の勝利への固い決意、その勤勞並耐乏精神に言及することは決して無意義でないと思へます。最近盟邦獨伊に於ては軍需工業、或は國民の最低生活を保障する爲にならぬものを除く外、凡ての商業的企圖、工場、レストラン、ホテル並に一切の娛樂物、酒場、贅澤なる料理店等を閉鎖して、平和的生活の最後の痕跡まで失つて居るのであります。これは何んの爲であるか、結局獨伊國民は唯、一箇の目的即ち勝利の爲にその神を集中し一體となつてゐることを如實に示すものであります。

獨逸に於てゲーリング元帥は全國防軍司令官集會席上次のやうに銃後國民の奮起を促してゐるのであります。「軍人は國外で祖國の爲に忠實に義務を盡し生死を賭して戦つてゐるのである。故に銃後に於ても總ての者が一切を供せなければならぬ。安逸は勝利を占め平和が來た後に得られる。現在の時局は「峻烈」を要求する。萬一働くこと、戦ふことをせずして不平など洩らす者が今猶あるとすれば之に優る恥辱はない。斯かる輩は全國民の輕侮を受け葬り去られてしまふであらう。

ソ聯では凡ゆる勞働力の動員が奴隸の野蠻的苛酷さを以て強制されてゐる。我國では此の野蠻さの代りに「義務の掟」を課してゐるのである。

今次大戦には勝利か没落か二つに一つの結末があるのみである。尙何等かの妥協の餘地があると考へるのは狂氣の沙汰と言はねばならぬ。」

最近スペインのフランコ將軍は私の承知する限り二回平和回復の斡旋を提議しましたが、獨逸、米英共直に拒絶



しました。實際、樞軸反樞軸間に何等かの妥協の餘地があるとは、戦争の現段階に於て考へられないのであります。我等は米英を撃ちてしまねば到底平和は得られないものであることを知らねばなりません。又勝利の成果が大なるものであればある程、犠牲も亦大なるものであることを銘記せねばなりません。

本日御参會の各位は、いづれも御當地に於ける最高指導者として使命を擔つて居られます方々ばかりであります。冀くは各位の御熱意と率先垂範によりまして、決戦下神戸全市民の熾烈なる取闘精神を今日の協力會議に力強く結集反映せられ、飽くまでも大東亞戦争を戦ひ抜き、逞しい實踐への必勝決戦態勢の基礎を創り出されませう。御衷心より念願致して已まない次第であります。茲に聊か所感の一端を申上げて御挨拶と致します。

### 會議長挨拶

○議長(丹下良太郎君) 本日茲に第七回神戸市支部協力會議を開催せられるに當りまして、圖らずも不肖私は議長の重任を擔ふことに相成りましたことは洵に光榮の至りに存するのであります。自ら願ましてこの重要な意義を有する會議の使命を果すには甚だ識見證驗共に乏しきを思ひ、窃かに恐縮致して居る次第でございます。就きましては不肖ながら誠意を傾けまして會議員皆様方の愛國の御熱誠を以て披瀝せられます百萬市民の眞情熱意を傾聴致し、更に翼賛會事務當局、並に神戸市當局の御協力御誘掖によりまして出来得る限り趣意を尊重し下情上通の適正なる統裁に努力致しますと共に、神戸市及び政府當局と百萬市民との間に益々緊密なる關係を醸成強化致しまして國民運動を眞に市民によりまして築き上げられました盛上の巨道實踐の推進力たらしめ、本會議を致しまして翼賛運動の飛躍的發展に寄與せしめられるやう念願致して居る次第であります。

何卒會議員皆様に於かれましても右の趣旨を篤と御諒承下さいまして議長の足らざる所を補ひ、本會議の目的を十分達成し得ますやう就任の挨拶を兼ねて、豫め御協力をお願い申上げる次第でございます。

會議の重點及び皆様方よりの提出の議案はお手許にお届け申上げてあります。只今支部長の挨拶でも詳細なる説明がありましたので、私より重ねての説明は省略さして戴きますが、御承知の通り戦局は實に深刻を加へまして、一億國民擧つて盡忠報國の赤誠を結成し以て最後の勝利に邁進する時であります。特に我が神戸市は大東亞圈に於ける本土の支關口でありまして、海陸の要衝でもあります。本市の動きは直に全日本に影響する所大なるものと存じます。従つて本日の協力會議も百萬市民は申すに及ばず、各方面よりの關心も相當集中せられて居るものと信じます。初夏の砌り洵に御苦勞には存じますが、慎重なる御審議をせられんことを重ねてお願い申上げる次第であります。之を以て私の挨拶と致します。

敬禮

### 總會

○議長(丹下良太郎君) これより會議に移ります。お諮り致します。皇軍に對する感謝決議文を陸海軍大臣並に陸軍参謀總長、海軍軍令部總長宛發送致したいと存じます。

○福本義亮君 本決議に關しまして議長に於て何か御腹案がございますまいか。若し御腹案でもありますならば此の際御指示を受けまして最も敬虔なる精神によつて此の席上で慎重可決致したいと存じます。

○議長(丹下良太郎君) お諮り致します。只今福本會議員の御發議の通り、満場一致御賛成あるものと存じまして



決議文の草案を朗讀致したいと存じますが、御異議ありませぬか（「異議なし」の聲あり）それでは朗讀致します。

#### 皇軍ニ對スル感謝決議

米英撃滅ノ皇師征キテ茲ニ一年有半、東ハ米大陸ヨリ西ハマダカスカル島マデ、北ハアリユウシヤン列島ヨリ南ハ濠洲大陸マデ廣袤實ニ數萬哩、隨所ニ敵軍ヲ擊摧シ、其ノ據點ヲ悉ク覆滅シ、大東亞ノ天地日章旗ノ翻タルヲ見ザル所ナシ、而モ重慶政権ニ對スル膺懲ノ劍ハ愈々光茫ヲ加ヘ北邊ノ守嚴トシテ鐵桶ノ如シ、今ヤ戰局進展シ、敵ノ反攻益々熾烈ヲ極ムルニ方リ我カ陸海軍ハ陸ニ海ニ空ニ勇戰敢闘毎ニ敵ヲ擊碎シ、帷幄ノ神業、國土ノ鐵陣ト相俟テ相應ジテ儼然必勝ノ態勢確立ス、是レ因ヨリ 御稜威ノ下、皇軍將兵至誠盡忠ノ武勳ニ依ルモノニシテ我等國民ノ齊シク感謝感激措ク能ハザル所ナリ、我等ハ此ノ大戦果ニ依リテ敢ヘテ驕ラズ、飽迄米英撃滅ノ信念ヲ強化シ、戰爭生活ヲ徹底的ニ實踐シ、以テ聖戰完勝、大東亞共榮圈ノ建設ノ爲一路邁進センコトヲ期ス。

茲ニ謹シテ陸ニ海ニ空ニ護國ノ華ト散リタル幾多英靈ニ對シ敬弔ノ誠ヲ獻グルト共ニ、大東亞全域ニ於テ日夜奮戰セラレツ、アル皇軍將兵ニ對シ深甚ナル感謝ノ意ヲ表ス。

昭和十八年六月二十八日

#### 大政翼贊會神戸市支部第七回協力會議

滿場一致可決されました。事務局に於きましてそれ〴〵發送方の取計らひを致すことに致します。次に事務局長から會議の運営方針並支部の概況に就て説明がございます。

○事務局長（横尾繁六君） 會議の運営に付きまして簡単に御説明申上げて、引續き支部の概況を御報告申上げたいと存じます。

今回の協力會議を此の時期に開催致します事に付きましては、翼贊會本部の要望に依りましたものでありまして本部に於きましては緊迫せる戦局の現段階に鑑みまして議題を戦力増強の一點に集中し、且つ全國民の盛上る力を結集する爲に先づ下級支部の協力會議を開き、次第に上級支部に持寄り、これを綜合して中央協力會議、即ち全國總常會を開く事を要望せられて居るのであります。中央協力會議が七月十四日より開かれますので、當支部に於きましては六月十日前後に區の協力會議を開き、本日をして市の協力會議を開く事に致したのであります。従つて準備期間が非常に短かつた爲に、會議員の方々にも議題の提出、其他に付きまして御無理を願はなければならなかつたのであります。又事務局としても用意の行届かない點も多々あるかと存じますが、右の事情に免じてお許しを願ひたいと存じます。

今時の協力會議の特質は、我が國現下の最大唯一の要望であります所の戦力増強の爲に區民が、市民が、さうして國民が如何に生活すべきか、我が忠勇なる皇軍將兵は前線に於て全身全靈を捧げ盡して戦つて居られる時に當りまして、我々統後國民は如何に戦ふべきかと云ふ事に付て凡ゆる方面から検討して、出来るだけ具體的の意見を拜聴し、協議し、これを纏めて直に實行の出来る様な方法を考究審議すべきであると存するのであります。架空の議論は申すに及ばず、將來の事などは今は問題ではありませぬ。即刻我々市民が實踐すべき事であればならぬと存するのであります。従つて本會議に於て議長が統裁せられます事柄は、多くは本支部直接の運動に依り翼贊壯年團の卒先推進と、参加諸團體の御協力並に町内會世話役、世話人の方々の御盡力に依りまして市民が直接實踐實行すべき事柄であるのであります。其の外に市の行政部面の協力的活動を俟つべき事柄であるので



ありませうが、これは市長に上通する事になるでありませうし、又縣民が一致協力して實行する事が其の効果を一層大ならしむると云ふ事に付きましたは、知事若しくは縣支部に上通する事になりませうし、又全國民一齊に實行する事が一層有効であると云ふ事柄に付きましたは、政府又は本部に上通する事に相成るであらうと存するのであります。けれども本體はどこ迄も神戸市民が實踐すると云ふ事にある事は申す迄もないと存じます。そこで本會議で決定したる事柄の實踐に付きましたは、會議員の方々は率先實行に當られると共に、及ぶ限りこれを全市民に實踐せしめる様に御指導を賜はりたいと存するのであります。

會議の進行に付きましたは日程に示してあります通り、午前中に提出者の御説明、御意見の御發表をお願いし、午後は生産増強の問題、決戦生活確立の問題との二つに別けて委員會を設け、各會議員の方々の御意見の御發表を願ひ、十分論議を盡して御協議を願ふ事に致したのでありますが、豫め御承知をお願い申します。

次に戦力増強の問題に付きましたは今日迄既に本支部に於て運動を展開し、實施促進してゐる事項が澤山あるのであります。又市の當局に於ても御計畫御實行になつて居る事も少くないのでありますが、本日の會議に於て御論議を願ふ上に、これらの事に付ては豫め御承知置きを願ふ方が時間の經濟でもありますし、又一層有効適切だと考へましたので、關係市當局からも御説明をお願い致す事に致して居るのでありますが、支部の關係事項に付きましたは私から簡単に項目のみを申し上げたいと存じます。

生産増強に関する運動に付きましたは、本年一月から三月迄、敵愾心昂揚、生産増強、頑張り運動と云ふものを展開致したのであります。此の運動は六大都市共通に申合せて實行致しました運動であります。次には生産増強の問題に付ては、大工場の生産力が最も大きな關係を有つのであります。大工場の錬成主任の方にお集まりを願つて御協議を申上げ、さうして錬成の問題なり、或は工員の訓練の問題に付きましたは御協議を申上げて、常に

連絡を取る事に致して居るのであります。

其の次には重點輸送、滞貨一掃の問題に付きましたは、これは港灣關係、國鐵關係、通運關係、並に神戸市各課の關係の方々、翼賛壯年團の方々と御協議を申上げ、連絡して目下陸上滞貨一掃運動を展開中であります。

其の次に供木運動でありますが、これは軍需造船資材に關しまして市民の愛國心に懇へて翼壯と協力の下に献木供木の運動を展開致し、既に本月中旬現在で直径一尺五寸以上の供木、献木が合計五百餘本の申込みを受けて居るのであります。此の運動は今暫く延期繼續する事になつて居りまして、これも運動中であります。

其の次に決戦生活確立に關する運動としましては玄米食普及運動、これを二月の中旬から三月にかけて各區に於て煮き方、食べ方の指導講習會を開催致したのであります。決戦下の食生活に取つては、どうしても玄米食をやらなければ相成らぬと云ふ事になりました。本部に於ても非常に力を入れて此の運動を展開致して居るのであります。

次に女子従業員の服裝に關する問題でありまして、特に女子従業員の戦時下に於ける服裝も出来るだけ簡素化して、さうしてチャラ／＼した様な服裝を廢止すると云ふ事に付て各關係の會社、工場、學校、貯金局、電話局、百貨店等の主任者に集まつて戴きまして、決戦下の女子従業員の服裝に關して懇談を致し、さうして服裝講習會を開きましてモンペの仕立方なり、或は婦人標準服の裁ち方、作り方等に付て婦人の指導者なり、大會社、大商店の係主任と云ふ様な方に講習を致したのであります。

其の次には決戦服必行運動と云ふものを致して居るのであります。これは神戸市の決戦服裝勵行日に呼應致しまして、四月から四月の八日、十八日、五月八日と二十七日、それから後六月以降は毎月八日を以て決戦服勵行日とし、空襲警報中は決戦服の勵行をすると云ふ事に相成つて居り、男子は卷ゲートルを着け、女子はモンペを着



用すると云ふ事に致して居るのであります。

其の次には間に合せ運動であります。服装でも食物でもある物で間に合はせると云ふ事は、これは決戦下に於ける最も大事な生活であります。それが爲に間に合せ運動を展開し、間に合せ展覧會を市内八ヶ所に開き、これを更に一ヶ所に纏めて先般も間に合せ展覧會を開催致したのでありますが、總て有る物で間に合はせると云ふ運動は今後共引續き展開するつもりであります。

それからモンベ常用化運動と云ふものを今回六大都市共同提唱の下に六月二十日から八月末迄強調週間として婦人のモンベを常用化する運動を展開する事になつて居りまして、今それを展開中であります。

それから決戦生活確立の精神的方面に付ては、これは最も大事な事でありまして、これはどうしても町内會、隣保、其の他の常會を正常に指導すると云ふ事が最も必要であると存じまして、町内會世話役諸君に呼びかけて隣保常會の正常化に關しまして支部の方針を披瀝すると共に、實踐部長が随時隣保の常會に臨んで直接指導をなして居る状態であります。一方市及び區と共同で二月と六月と全市常會視察を行つて、さうして正常常會の指導に當つて居る有様であります。

其の次に其の他の戦力増強に關しまして展開致しました運動に付きましては苧麻の栽培であります。苧麻は飛行機の油として必要缺くべからざる物でありまして、本年度は神戸市に於て六十石以上を目標に市民の御協力を求めて今苧麻の栽培中であります。

其の次は母乳營養強調運動を展開致したのであります。これは婦人指導者を通じて各一回及び各區に數回妊産婦乳幼児を持つ母に對して母乳營養の講習會を開催して、出来るだけ母乳を以て育てると云ふ事を奨励し、各區の關係醫師を動員して今も猶運動展開中であります。

それから正常常會の指導と關聯しまして世話役錬成講習會を開催致して居るのであります。町内會聯合會長並に町内會長が世話役となつて居られるのであります。此の町會世話役の方の錬成講習會を全部に亘つてやりたいと存じまして、今回は二回に別つて各聯合會長の方の錬成講習會をやり、これから全部の町内會長の方々の錬成會をやる事に今進んでやりつゝあるのであります。

以上は大體今迄展開して居る運動の概要であります。目下準備中で直に運動實施に着手しようとして居る問題に付きまして一、二御報告申し上げます。

それは健民運動網の整備が一つであります。神戸市健民運動協議會と云ふものを結成しまして全市の健民運動關係者を動員し、町内會に健民部を設け、會社其の他の各職域に健民會を組織せしめ、人口對策、保健錬成其の他の實踐運動を展開する事に致して居るのであります。

次には勤勞報國隊の結成であります。これは本部の要請に依りまして全國的の組織として、職域に地域に勤勞報國隊を結成する事になつて居るのであります。指導本部を中央本部に置き、それから各府縣に指導支部を置く事になつて居りまして、府縣知事が指導統監になる事になつて居ります。當市に於ても勤勞報國隊の結成に付て今準備中で近く結成する事に相成ります。

第三に文化報國會の結成であります。これも本部の要請に依りまして神戸市文化報國會を結成する事になつて今準備中でありまして、これは新日本文化の創造と新日本の神戸文化の興隆を圖ると共に、神戸市に於ける翼賛文化運動の中核體として市民の文化水準を高め、文化を通じて翼賛運動を展開する組織であつて、神戸文化職業人、文化運動に熱意を有する者を以て構成することになつて居ります。

最後に二百七十億貯蓄總進軍運動であります。これは市の經濟局振興課に於て詳細なる成案を持つて居られま



して、其の成案に従つて翼賛會はこれに協力して總進軍運動を展開しつゝあるのであります。其の點に付きましては振興課長から後刻詳しく御説明がある事と存じます。

以上大體本會議の運営と支部の運動概況に付きまして御報告申上げました次第であります。

○議長(丹下良太郎君) 次に經濟局長の……

○經濟局長(依藤哲二君) 經濟局長依藤でございます。本日協力會議が開かれますに付きまして、最初に市民諸氏との最も密接な關係のあると私の考へて居ります經濟局の立場から若干御説明を申上げまして、皆様のお耳を汚したい斯う思ふのであります。

現在の決戦段階に於きまして生産増強と云ふ事と、決戦生活の確立と云ふ事が最も重要な事であると云ふ事は勿論の事でありまして。本日の會議にも此の二つの點が取上げられて、會議の全力を茲に注がれると云ふ事になつて居る様であります。本日は皆様方から此の點に付きまして色々御意見を拜聴する機會が出来まして、私達經濟局の立場から毎日仕事をして居ります其の事に付きまして更に参考資料を頂戴出来ると云ふ事、又其の中には即刻明日からの仕事に間に合して頂戴することが出来る御意見も澤山あるだらうと思ひます。又後日研究さして戴くと云ふ點も多々出て来るだらうと思ひまして、本日の會議に經濟局と致しましても大いに期待をかけて居る譯であります。處が此の生産力増強と云ふ問題、又決戦生活の確立と云ふ問題の二つに別れて居りますけれども、これを能く考へて見ますと、又これは二のものに非ずして一になると云ふ氣持が致すのであります。言葉上から考へますならば生産者の問題、或は消費者の問題、斯う云ふ風に別けられる様にも考へられます。又生産力の擴充、増強と云ふ事は多少積極性を帯びた言葉つきであります。決戦生活の確立と云ふ事は多少消極的な方面である様にも考へられるのであります。これは兩者共勝ち抜く爲には表裏一體をなす問題であらう、現在の時局下

に於きまして勝ち抜く爲に總ての國民生活を此所へ持つて行くと云ふ意味合ひに於て同じ事だらう斯う云ふ風に考へられるのであります。本市の諸施設も現在此の二つの點を中心にしての事業が計畫され、施策されて居る様であります。併し乍ら各方面の其の場々の問題に當りますならば、市當局のみでこれを計られん事もございませぬ。縣當局との打合せの問題もありまして、或は國家の問題として取上げて戴かなければならない問題もありません。現在市と致しまして生産力増強と云ふ問題に觸れて居る點を一、二皆様方に御参考にして戴きますと致しますならば、差詰め現在最も重大なる問題となつて居ります轉廢業者の指導と云ふ問題であります。中小商工業者の問題でございます。轉廢業と云ふ事を中心にして可成り長い間色々問題が取上げられましたが、去る八十二議會に於きましては中小の商工業者と云ふ問題を離れて、更に大きな業界にも此の問題が及んで参りました事は皆様先刻御承知の點でございます。本市と致してはこれらの點にも萬全の策を講じなければならぬのであります。差詰め現在では經濟局の關係と致しましては、工業相談所に於きまして生産擴充の方面の指導にも當つて居る點でございますが、又これは國家の問題と致しましては、國民職業指導所が作られ、國民勤勞訓練所が活潑な動きを見せかけて参りました。これらの施設、組織に我々が協力致しまして相共に國家の要請する方面に向つて行くと云ふ必要が益々深刻になつて参りますのであります。極く最近はこの轉廢業者の爲に轉廢業者の工場委託訓練制度と云ふものを設けて、第一回の訓練生を募集致しまして、此の六月に約三十名を委託訓練生として軍需工場へ委託する事に致しました。此の制度は引續き第二回、第三回と續けて行く事になつて居りますが、第二回は來月二十日から約八十名を各工場に委託致しまして訓練を受けて、生産力擴充の方面から見て轉廢業者であるが、國家の要請する方面に全力を注いで働き得る工員になるのだと云ふ導き方を致したい、斯う云ふつもりであります。



徴用工の問題に付きましては精神的の問題に致しましても、亦現實的の問題に致しましても、随分色々の問題が孕まれて居る譯であります。神戸市は重要産業の地帯と致しまして、益々徴用工の問題には關心を拂つて行かなければならない事になつて参るだらうと思ふのであります。福利施設がこれに必要であると云ふ事は勿論のこととありますけれども、亦一面徴用工諸君の營養問題と云ふ事にも關係するだらうと思ひます。營養問題は經濟局の關係ではございませぬけれども、これに對しまして配給の問題、最近工場食糧の配給と云ふ問題も可成り深刻に扱はれる様になつて参つたのであります。現在に於きましては別個の配給、或はこれに對する優先配給と云ふ事は不可能な状態になつて居りますけれども、少くともこれらの人に利便を與へると云ふ事の必要が益々重加されて参ります。殊に女子の勤勞さへも益々國家の要請に基いて働かせて行かなければならないと云ふ状態になつて参りまして、先程も事務局の方からお話が出て居りましたが、勤勞奉仕隊なり、勤勞報國隊なりが結成されて各方面に働きに出て戴かなければならない、これが生産増強に横から大きな力を添へなければならぬ、斯う云ふ事になつて参りまして、勤勞觀念の養成と云ふ事と共に、家庭生活の刷新と云ふ事も合せて考へなければならぬ。それには家庭生活の合理化、簡素化と云ふ事も考へなければならぬ。特に食糧品に關しましてはこれが公正なる配給と云ふ事が必要であります。色んな點から考へまして名前はまだ確定致して居りませぬけれども、町内會、或は隣保單位と致しまして、これに商業者の地區限經營と云ふ事を併せて考へまして、共同配給所の制度を現在考究中であります。勿論此の點は企業整備と云ふ點にも關係がございまして、目下縣當局と緊密なる連絡の下に打合せ中でありまして、若しこれが出来上りますならば、現在色んな方面に問題視されて居ります情實販賣の問題、或は勞力なり時間なりの無駄が各方面にある此の無駄排除、或は又本日の議案にも出て居る様であります。買物行列と云ふ點、これの禁止と云ふ事或は又闇取引の防止と云ふ事、或は又低物價政策

に側面から協力すると云ふ點、色んな點に於きまして市民生活を刷新し得る事だと、重大なる關心を有つて目下研究中でございます。

總ての方面に於きまして市民生活に最も關聯の深い町内會の問題、隣保の問題と云ふ事が更に強化され、正常化されなければならぬと思ふのであります。本日鈴木會議員からも議題が出て居る様であります。隣保常會の正常化と云ふ事、又之によつて各方面に對する不平不滿の排除と云ふ様な問題も大いに論議されると思ふのであります。隣保を中心とし町内會を中心と致しまして市民が相俱に相戒しめ相援け合つて進んで行くこと云ふ氣持を助長して行かなければならぬと考へますので、これらの點から町會の正常なる發展と云ふ事に特に力を注いで行きたいと思つて居ります。それに依りまして消費生活の指導と云ふ事も出来て参るだらうと思ひます。先程お話が出て居りましたが、二百七十億貯蓄の點に付きましたも、町内會を中心として大いにこれに協力をして戴かなければならない立場になつて居りますので、町會の指導と云ふ事に特に力を注いで仕事を進めて参りたいと思つて居ります。時間がございませぬので詳しく御説明申上げる餘裕がございませぬので、簡単に只今向つて居ります方向だけを御説明申上げました次第でございます。

○議長(丹下夏太郎君) 次は教育局長………

○教育局長(渡邊大輔君) 本日の會議題に付きまして教育的立場から一言所感を申述べたいと存じます。

我が國の現状を見ます時、此の大東亞戰爭を勝抜きます爲には、國民各々職域奉公の誠を致しますと共に、凡ゆる餘力を活用致しまして生産の増強に邁進致さなければならぬのであります。此の時に當りまして生産の増強が本會議に於ける課題として取上げられました事は洵に御尤もであります。又生産増強の課題に付きまして其の最も重要な要件の一つとして、國民勤勞神の昂揚と云ふ點が強く主張されて居ります事は、洵に適切なる御意



見として敬服致して居る次第であります。本來我が國民は勤勞國民でありまして、旺盛なる勤勞精神を持つて居ります。併し乍ら、時局下に於きまして一段と此の勤勞精神が昂揚されなければならぬのは又當然でございます。時局下に於ける勤勞精神の昂揚は、と申しましても時局の認識から生れるものでありますと共に、更に各職域に、殊に生産職域に於ける愛國の赤誠に對する、國民の心からなる理解と同情とから生れて參るものであります。深き理解と同情のある所には必ず感謝と協力の精神が現はれまして、そこに勤勞精神が昂揚されて參るのであります。従つて本市の如き百萬の人口を擁して居る大消費地に於きまして、又我が國に於ける大工業地として存在して居ります本市と致しましては、市民と致しましては先づ農村に對する深き理解と感謝と協力の念が起つて參らなければなりません。又各種工場に對する理解と感謝と協力の念が起つて參らなければならぬのであります。そこに始めて本市民に於ける勤勞の精神、皆働の精神と云ふものが昂揚されて參るのであります。一昨日本市に於きまして校園長會議が開催されました席上、私は次の如く校園長を通じて三千餘の教員諸君に要望して置いたのであります。それは、今日教員諸君は學校教育を第一義とすべきは當然であるけれども、時局下に於ては廣く眼を一般社會の事象に注ぎ、殊に他の職域に於ける勞苦に對する深き理解と同情と感謝を持つてこれに協力して戴きたい。又兒童生徒に對しても他の職域に對する深き理解と同情と感謝の下に協力する様に指導して戴きたい。生徒兒童の勤勞奉仕も茲に始めて生きた勤勞奉仕が出来るのではなからうかと云ふ事を強く要望致して置いたのであります。斯くの如く我が國民は勤勞國民であるし、勤勞精神を持つて居ります。併し乍ら尙國民皆働の實が擧つてゐないと致しますならば、それは寧ろ勤勞すべき組織機構の問題でなからうかと私は考へます。一般國民が如何なる組織の下に如何なる方法で、如何なる時期に如何なる場所で勤勞すべきかに迷ふて居るのではなからうかと存じます。此の勤勞の組織機構が整備されて參りますならば、國民の持つて居る勤勞精神と相俟つ

て國民皆働の實は直に擧つて參るものと考へます。神戸市に於きましてもこれ迄或は勤勞報國協力令の發動を待ち、或は待たずして勤勞報國隊、或は勤勞奉仕隊を編成致しまして、隨時隨所に勤勞報國の誠を致して參つたのであります。尙其の機構と手續に於て遺憾の點もある様に思つて居ります。處が今回大政翼賛會の下に於きましての組織機構とし、勤勞報國隊を職域地域に於て結成し、これを常時組織として計畫的に運営すると云ふ事を承つて居りますので、これが出来上りますならば、國民の勤勞精神と相俟つて國民皆働の精神は立ち所に擧つて來て、生産増強の實は擧がるものと私は密かに其の時期の一日も早からん事を期待致して居るのであります。以上簡單でございますが、生産増強に對する教育的立場よりの所見を終る事に致します。

○議長(丹下良太郎君) 次は厚生局長

○厚生局長(岩田 穰君) 本日の會議に於きまして厚生局の所管事項に關しまする點に對しまして概略御説明申上げたいと思ひますが、何分にも其の所管事項が相當廣範圍に亘つて居りますので、本日は此の議案に出て居りますものを中心と致しまして、極く簡單に二、三御説明を加へたいと思ひます。此の事は取も直さず本日の會議に於きまして、皆様の御熱心なる御檢討を煩はしまする其の基礎的條件をなすものではないかと思ふ次第でございますので、僭越乍ら其のつもりで極く簡單に申上げたいと思ふ次第でございます。

第一に申上げたいのは健民對策でございます。此の問題は實に我が國の人口政策に基礎を置くものでございまして、即ち我が國民の量と質の問題でございます。斯く致しまするならば、我が國の死亡率の低下、生産率の増加此所に主眼點が置かれて居るのでございます。従ひまして現在の健民對策は昭和十六年一月二十二日の關議決定事項でございます。人口政策確立要綱に基いて居るのでございます。其の概要を極く簡單に申上げますならば、現在の保健所を中心と致しまして、これに附隨する幾多の機關を総合的に經營致しまして、昭和三十七年に我が



内地人口を一億迄にしよう、茲に主眼點が注がれて居るのでございます。其の内容は結核對策、乳幼児對策、青年の體位向上對策の三つが主眼でございます。結核對策に付きましたは此の目的に對して我が國に十萬床を作る。其の爲に日本醫藥團は生れて居るのであります。我が神戸市に於きましては此の對策に依りまして、現在持つて居りますもの、四倍強の二千床を作ると云ふ事になつて、我が醫藥團神戸支部は營々として今計畫を致して居る次第でございます。更に結核は發病後の問題ではなくして、發病前が主要なる問題でございます。これに對しまして政府は十八年度から國民體力法に依ります所の體力検査の結果、所謂筋骨薄弱者、結核反應陽性反應者、結核發生の恐れある者を十八年度に於きまして四十萬人と致しまして、それに對しまして三千七十萬圓をもちまして全國九十ヶ所に健民修練所を置く事に致して居るのでございます。所謂弱民の健民化對策でございます。これに對しまして本市は大體二千百名を十八年度でやる事になつて居りまして、只今其の計畫を着々進めて居る次第でございます。更に申上げなければならぬのは乳兒死亡率の低下の問題でございますが、これは色々ございますが、早産兒を驅逐する、所謂早産の原因を除去する、然る時に於きましては我が國の乳兒死亡率は著しく低下する。早産兒の死亡率は生産兒の三倍強に當つて居るからであります。これに對しましては十七年七月の妊産婦手帳規程に基き、本市と致しましては多年やつて參つて居ります乳兒の檢診、これとタイアップ致しまして、さうして此の目的を達成致したいと考へて居る次第でございます。

第二は産業勞務者、殊に徵用工の問題でございます。徵用工の問題に付きましたは我が市と致しまして、殊に厚生局がこれに關與致しまする範圍は殆どないのでございますが、御承知の通り或は産業結核の原因が體質、勞働環境の三つの條件が主體であるとするならば、當然此の問題は我々の方として重要視しなければならぬ問題でございますが、先程申しました國民體力法と致しましても、これは事業主が之に當ると云ふ次第でございます。

我々は手の出し様がないのでございます。併し此の問題に對して我々の圈内に來たものに對しては徹底的にこれを致したい、斯う云ふ風に考へて居る次第であります。一例を申上げますならば、昨年或る時局産業にナブスが發生致しまして、相當多數のチブスが發生致しました時に、我々は最善の努力を致しまして其の死亡率を九%、本市としては空前の低率に喰ひ止めたのでございます。更に其の死亡者の中にありました所の死亡の原因は農村に能くあります寄生虫に因る事實を見まして、十八年度に於きましては早速其の驅除にかゝつて、只今色々な検査並にそれに對します驅虫劑確保に付て努力致して居る次第でございます。

第三の問題は婦人勞務者、所謂勞働力の確保に作ひます所の保育所、託兒所の問題でございます。これは政府の御方針もございますが、未だ明かになつて居りませぬけれども、本市と致しまして本年三月方面委員の方を介しまして此の對象となります者の御調査を願ひ、それに對する對策を既に作つて居るのでございますが、何分にも將來の婦人勞務者と云ふ問題と關聯致しますので、只今政府の方の御計畫を今待つて居る様な次第でございます。

第四は婦人勞務者の母體保護並に乳幼児保護の問題でございます。これに對しましては本市と致しましては既に産院の問題に對しまして計畫を樹立致しまして只今建築中でございますが、日本醫藥團に於きましてはもう一層徹底した考へを持ちまして只今計畫を進めつゝある次第でございます。

第五は港灣勞務者、公用船員の福利施設の問題でございますが、本市と致しましては現在荷役界、これに伴ひます所の港灣勞務者の食事問題、斯う云ふ問題に對しまして多少寄與して居るつもりでございますが、最も根本的な問題は住宅問題でございます。これは色々な關係がございまして、私共と致しましては主務省と生活局の住宅課と始終これに對しまして御協議を致し、此の解決を今圖りたいと思つて色々な事をやつて居る次第でございます。



す。更に公用船員援護問題、神戸市と致しましては當然考へなければならぬ問題でございますが、これも只今計畫中でございます。

更に以上述べました様な點に對し健康を破壊された場合に於ける施設としまして何をなすべきか、所謂醫療の問題でございますが、幸ひに政府は國民健康保險の都市に於ける地域的の組合を認める事になりました。十九年度から全面的にこれをやらう、斯う云ふ事になつて居りますので、來年結成する準備と致しまして、本年は其の結成促進運動をやらう、斯う云ふ事になつて居る次第でございます。

大要以上の通りでございますが、尙御質問がございますならば詳細申上げまして、さうして此の方面に對しまする皆様の非常な御經驗に基く御協力を得まして、最も小さい力を以て最も大なる成果を擧げること努力を致したいと考へて居る次第でございますので、何分共宜しく御指導の程をお願い申す次第でございます。これもちまして私のお話を終ります。

○議長 丹下良太郎君）これで當局の方からの御説明は一巡済んだのでありますが、十分間だけ休憩する事に致します。

午前九時四十二分休憩

午前九時五十五分再開

○議長(丹下良太郎君) それでは休憩前に引續きましてこれから提案者の御説明をお願い致します。議題は第一號議案から順次に御説明をお願い致すことに致しますが、時間の關係上大體一題に五分間位の時間で御説明を終るやうにお願ひしたいと存じます。尙本日の議題に第五號ノ二、それから第十七號ノ二、及び第二十三號の三つの議案の追加を致します。こゝにお願ひがあるのでございますが、次回からは議案の提出期日中に必ず御提出下

さるやう特にお願ひ致して置きます。それではこれから御説明をお願いすることに致します。第一號議案「國民皆勤精神の昂揚に關する件」小西さん

○小西良平君 議長のお指名に預りまして、非常に重大なる使命と意義を有して居ります本日の翼賛會の支部總會に當りまして先陣を汚すことは甚だ恐縮に存じますけれども、暫くの間提案の理由についての決意の一端と意見の一端を開陳して見たいと存する次第でございます。但し時間は僅か五分間と議長から制限されましたので、單刀直入にその要點に觸れてみたいと思ひます。我々一億國民の決意につきましては本日支部長なり本部側からの御挨拶に盡きて居りますが、鐵石の決意を以て米英撃滅に邁進し、勝ち抜くより外ないのであります。それにつきましては本日與へられましたところの生産の増強なり、國民生活の確保といふことは重大問題になつてゐるのでございまして、我々銃後は一塊の火の玉となり滅私没我の境地に立ち 私生活の奉還を致しまして 宸襟を休め奉ることが我々の一大義務であり使命であると存するのであります。さて第一號議案にお取上下さいましたところの國民皆勤精神の昂揚でございますが、昭和十七年度から御承知の通りに勞務動員を擴大致しまして國民動員計畫に進展して參つた事態から考へて見ましても、國民皆勞によつて決戦に決戦を續け、勝ち抜く精神の昂揚を以て我々の實踐運動に移すといふことが必要となつて参るのでございます。國民皆勞とは申上げるまでもなくまづ第一に決戦下に於て一人の遊ぶ者もなく、全國民が大東亞戰爭を勝ち抜くために働くこととございまして、これは文字に示す通り明かなこととでございます。即ち勝ち抜くためには特に必要なる物資を確保し、すべての事業をやり遂げるといふこと——單にその物の生産に働いてゐる人々、その事業に直接携はつてゐる人々だけの務でなしに、國民全體の務である。國民全部がそのために力を合せて行ふといふことでありまして、自分は或職業に一生懸命働いてゐるからそれだけで宜しいといふのでなくて、他の職域のことも自分のものと不可分のもので



あると考へ、全精根を我々十二分に發揮致しまして必勝生活を實行することと致しまして、これにつきましては勞務に於ても勤勞の精神に於ても寸隙の存在を許さず、自分の職域に熱血を注ぐと同時に、全部の産業人に對して感謝し激勵し慰安することが必要となつて來るのであります。即ち銃後の國民の皆勞總進軍戦法といふことが國家總力戦の態勢であると私は存する次第であります。先程の御挨拶にもございましたやうに、大政翼賛會ではこの必要性を特に御痛感になりました。國民皆働運動の機關として、この農繁期に於て國民皆働本部を設けられて各々が活動をお始めになつてゐるのであります。今銃後の現在の實相を見る時にまだこの精神を徹底し、士氣を昂揚して、これを眞の決戦體制に移すことが必要であると存じまして、この案を提案した次第であります。その方法と致しましては既に市の當局からいろいろ今後の指針なり、現在實行して居られる方策についての御説明がございましたけれども、第一番に國民皆働週間を設定致しまして、只今申上げました精神の昂揚と實行を促進するといふことがその一つであります。第二は寸鐵人を刺す概あるポスター、標語等を作り、これを徹底させ國民皆働の精神を全國一億の腦裡に滲透せしむること、第三は映画、劇、紙芝居等を利用すること——これが効果的と存じます。先般東京の深川の或所に参りまして、この紙芝居或は劇を見たのでありますけれどもこれが全國民に及ぼす影響は蓋し甚大なるものがあると思ふのであります。これを第三の對策として出した次第であります。第四は遊休者の餘剩勞力を他に活用すること——いろいろな方面で全職域を通じ現在の非常時局を認識致しまして銃後一億火の玉となつて總進軍を續けてゐるのでございますが、まだ巷間見るところによりまして遊休せる勞力が多分にあるのではないかと見逃すことが出來ないのでございまして、大政翼賛會に於ても先程のお話の如く各方面と御聯繫になり、この運動に一大邁進をして居られるやうでございしますが、まあ私の云つて居りますことは、その次に書いてあります副業であるとか、手内職、社會奉仕の方面にこれを活用する

こと、殊に今度企業整備によつて出て参ります供出人員をいろんな統計で見ましても、この勞務動員計畫を中心にやつて居ります小賣業者の整備に於て、轉業なされた中で五割八分を歸農する數字として示して居ります。重要産業方面に對しては三割四分といふ數字を示して居ります。この企業整備をやつた結果、今まで共々にお働きになつて居つた家庭の娘さんなり、主婦の方がそこに勞力を店をやつてゐる時はうまく使はれて居つたけれども企業整備の結果、相當婦人方面に於て遊休勞力があると見てゐるのであります。あれを見、これを見るに於て、この勞力を勞働化し、銃後國民皆働總進軍戦法によりましてこれを動員し、勤勞時間の平均化を計ることが戦力増強の一大根源であると考へて居ります。まづ斯様な遊休者をこゝに持つて行つて各町會なり隣保を通じて動員し、軍の方のお手傳をするとか或はいろんな生産方面の仕事を手傳はす、斯様な方面に活用することが急務中の急務であると存するのであります。即ちこれは全國でいろんな方面でやつてゐるのであります。一日まる切り工場には行けないけれども、家庭でもいろんな餘剩勞力はまだ存してゐると存じます。これを市でやるとか、町内會で聯合會を通じて軍隊の軍手の糸繰りをやるとか、シャツの穴かがりをやるとか、いろんな仕事があると思ひます。先般廣島の被服廠あたりで毎日々々交代で愛國婦人會とかの婦人團體とか、女學校の生徒が二千人乃至三千人と勤勞奉仕を繼續的におやりになつて居ります。荷造とか或は運搬に懸命の赤誠の汗を流して、お手傳になつて居られるところを見ましたが、神戸市を中心としまして斯様な計畫的な、連續的に國民皆働精神の現はれを一段と發露する運動が必要であると痛感してゐるのであります。第五、第六の問題は記録によつて御承知願ひまして、ベルが鳴りましたので私の説明はこれを以て終ります。

○議長(丹下夏太郎君) 第二號議案「決戦勤勞精神の昂揚と士風確立に關する件」太田直三郎さん

○太田直三郎君 私の提案致しました本件に就ては大體議案に記載の通りであります。實は吾々神戸市に於ける



神祇奉仕者、即ち職域の中から、或は地域の中から本會議に對する意見書を集めたのでありますが、其の中で有益適切なる意見も澤山提出願ひましたが、一人一題と限られて居ります關係上、戦力増強の上に、又生産方面の上に最も適切なものと認められたものに要約修正致しまして、茲に提案致しました次第であります。極く簡単に補足説明することをお許し願ひます。折角の戦力増強の會議も長談義を致しまして皆様に眠りを與へる様なことは却つて相済まぬと存じます。

皇國の興廢を決すべき緊迫したる現下の時局に直面し、生産の増強、決戦生活の確立こそ眞に喫緊の要務と存するのであります。と同時に、我々一億國民の之亦責務でなければならぬと云ふことは今更論を俟たぬ所であります。國家の計畫國策としても、凡ゆる部門に於ても戦力の増強には生産増強と決戦生活の確立と云ふことを叫ばれ、之が對策に就ては勤勞精神の昂揚、或は素質の向上、曰く何々と種々講ぜられてゐるのであります。又先程野田翼贊會支部長、又横尾事務局局長より現在實踐實行垂範しつゝある狀況を承つたのでありますが、何んと致しましても根本中心を把握致しすることが最も肝要であらうと存するのであります。

即ち大東亞戰完遂八紘爲宇の聖謨恢弘の爲には神にまします。天皇陛下に對し奉り、億兆臣民は悉く老いも若きも、男も女も齊しく一切を捧げてお仕へ申すことであります。此のお仕へ申す信念が日本精神の中軸をなしてゐるものと申して宜いと信するのであります。斯くてこそ我等日本民族信仰として國土も人民も萬物も凡て神によつて生れ、神によつて榮え行くと云ふ信念なければこそ國は神國であり、兵は神兵である。吾々は神々の子孫、造るもの悉く神の物であります。神の器と云ふ意も非常に明瞭となるのであります。吾々は心を一にして現御神とまします。天皇陛下の大御業にお仕へ申すことが日本の生命であります。軍事に勤勞に職務に業務にたづさはるの、決して利益追求や利己本位のものでは絶對にないのであります。私共が只管各自の仕事、即ちつかへ

まつることによつて聖戰完遂、聖業達成に参加出來得る喜びを感ずるのであります。此の信念、此の精神のないものは眞の日本人とは申されないと存じます。君民一體神人合一の境に入り皇運を扶翼し奉る日本人たるものは「武士は玉も黄金も何かせん命に代へて名こそ惜しけれ」と詠はれたる先賢の心を心として士風を昂揚しなければならぬと存するのであります。故に此の對策案に示されてあります如く、日夕此の精神奉行の爲に、理窟や理論でなく、實踐より生れ出づる日本的勤勞精神は、やがて生産増強と現れるものと信じて疑はぬであります。故に近時吾々神祇會では縣市當局の翼贊會と協力して家庭祭祀の講習を所々に開いて居るのであります。未だ銀行、會社、職場等に出來て居らぬと云ふことは甚だ遺憾と存じまして、今回此の案を提案致しまして、それ々の關係御當局より之が實踐實行致します様最善の努力を致されんことを望んで止まぬ次第であります。故に私は職域神拜の詞と致しまして就業或は執務時間前に於て

かけまくも畏き

天照大御神産土神等の大前に吾々何々産業報國會員諸々畏み畏みて白さく大御神等の恩頼を蒙り奉りて現つ御神とます天皇の厳しく大御業に明き清き正しき大和心を振起し身も魂も捧げ奉りて厳しく美はしく仕へ奉らしめ給へと畏み畏み白す。

朝の數分間に拍手を打つて拜禮しその業務が終つて後に感謝の參拜をして

かけまくも畏き

天照大御神産土神等の大前に吾々産業報國會員諸々畏み畏みて白さく大御神等の大御業に依りて恙なく事なく仕へ奉らしめ給ひし事を謹み敬ひ謝び奉らくを聞食せと畏み畏み白す

と此の二分間の拜禮こそ眞に皇國民としての勤勞觀、即ち勤勞精神の昂揚、士風の確立と固く信する次第であり



ます。どうか議長御統裁の上、神戸全市はさておろか、全國否、大東亞の天地に之を布衍せしむるやう御努力を願ひたいと存じます。

○議長(丹下夏太郎君) 第三號議案「決戦女子勤勞精神昂揚の施策」川上さん

○川上準一君 總力を結集して戦力を増強し、この聖戦に勝つてく勝ち抜かなければならぬといふことはもう全國民一つ心になつてゐる點だと思ひます。かゝる氣持で女子の勤勞を見るときに、女子の勤勞も必ず一人残らずこれに参加しなければならぬと思ひます。この時に當つて女子が男子に代る代替性がどこまであるかといふ重要な問題が残されてゐると思ひます。私は二十年以來、若き勤勞女性を教育して來た關係上、若き女性の働く者の心情については一通り知つてゐるといふ自信を持つてゐる次第でございます。そのやうな澤山の女性は、結果から申しますと先程教育局長からお話のあつた通りに、日本女性は勤勉である。勤勉性を多分に持つてゐるといふことをこの席上でハッキリと申上げて置かうと思ひます。同時にいろんな勤勞に従事する女性を審さに見てみて、男と女とがすべての仕事に協力するといふのはこれは動かすことの出来ない、神の與へて呉れたところの組織だといふことを固く信ずる次第であります。故にどうしても女子を有閑とか遊休さすといふことは、これは神を冒瀆する所以とも感ずる次第であります。元々第一號議案第二號議案に叫ばれてゐる通りに、國民皆働でなければならぬ。然るに今までの時代は先程の教育局長のお話の如く、遊んで暮す有閑女性とかいふやうな者が或は立派な生活をやつて、働く者は卑しい、職業婦人といふ言葉の中に含まれてゐる點はしい疑問といひますか、あるものを皆さんも十分にお感じになつてゐることと思ひます。この案を提案した所以は、すべての女子が働かなければならぬといふ、この勤勞精神を昂揚して、これを 大君に捧げて天壤無窮の皇運を扶翼し奉るといふことである。その實踐に至つてはいろんな障壁があります。例へて申しましたならば、皆さんの御家庭、我

々の周圍にもある事實であります。徴用されたらどうしようか、女にも徴用があるのでないか、お父さん方も耳にせられたことがあらうと思ひます。お母さん方も心配顔を見られたことがあらうと思ひます。それで私は如何に精神が昂揚して居つても、行つて働かなければならぬといふことは十分知つて居つても、お先眞暗ではないのであります。働くには働く道を附けなければならぬ、先を見抜くだけの機會を與へなければならぬ。同時に腕が出来たならば、我々の働く經驗から働く經驗を持つては、力を持つては、これを出さなければならぬ。どうしても働く者には働く道を附けると同時に、働く腕、力を附けなければならぬ。同時に周圍の者もこれを本當に理解して、これこそ後光のさすやうな女性の姿であるといふ理解を家庭に於ても若い男子に於ても又いろんな方面に於てもこれを理解してやる、本當の姿で働けるやうにしなければならぬといふ建前からこの議案を提出した次第であります。細かいことは時間が無いやうでありますから委員會で委員の方にお譲りすることに致しまして、これで私の説明を終ります。

○議長(丹下夏太郎君) 第四號議案「生産増強に関する件」提出者、森さん

○森 重太郎君 決戦下に於ける我が日本としましては急務中の急務は悉くが戦力増強、即ち生産増強から發しなければならぬと思ふのであります。さうしてそれを直ちに實踐に移して邁進しなければならぬと思ふのであります。併し生産増強と申しましたも相當廣範圍多岐に亘りますので、私の申上げますのはそのうちの極く一部分と考へて頂きたいと思ひます。第一に申上げたいのは、現在各町内會、各隣保で警防副員でありますとか、或は職場に於て持場々々に於て必要なる人間が相當の數を以て徴用工と相成つて居りますと云ふことは、國家の要請でありますから、これ亦當然であります。年齢の制限はありますが、各町内會、隣保にはまだ相當の徒食者があると思ひます。この徒食者が徒らに場所を轉々する關係もありませんが、割合町内會、隣保にあり



ながらこれが判つてゐないのであります。これらの爲に相當警察方面にも御迷惑をかけて居るのであります。それで私はまづ町内會、部落會等に於て臨時常會を開いて勤務精神の昂揚徹底を計ると同時に、徒食者を調査致しまして、これを町内の總意として勤務に従事する様指導するといふことが最も必要でないかと考へて居ります。第二に於きましては日曜は一月に四回乃至五回ありますが、この休日を二回にしまして、——これは相當生産方面に於きましては二回になつて居りますが、これを徹底的に二回に致しまして、さうして時間を一時間延長致しまして、これも官廳方面には既に實施されて居りますが、まだ／＼實施されてゐない部面が相當あらうと思ひます。祝祭日には休業せず各事業場に於て慶祝式を行つて後直ちに勤務することが生産増強の一端であると思ひます。第三には各職域に於きましては各々人にはその長所があるのでありますから、指導者に於ては、その長所を十分に發揮せしめるやうに努めまして、生産の能率を挙げたいと思ふのであります。第四に於きましては轉廢業者に於きますところの應徵者、即ち今回の臨時議會に於ても相當これは顯著なものがあると思ふのであります。最近は國に於て、また地方に於きまして、職業練成所を計畫されてゐるのであります。企業整備によるところの轉廢業者をこれによつて地方々々の練成所に入れます。さうして習熟練成の上就業せしめたならば、就業能率が非常にとおほい思ふのであります。以上申述べました一、二、三、四は割合に手近に、割合に簡単に出來得る生産増強の對策であると思ひまして此の案を提出した次第であります。

○議長(丹下夏太郎君) 第五號議案 生産力増強に關する件 飯田さん。

○飯田耕三君 簡単に御説明申上げます。提案理由はこゝに書いてありますが、この以外に少し不足して見たいと思ふのであります。現下緊迫せる決戦段階に於て最も緊要なることは國民の熱烈旺盛なる決戦意識の昂揚と、これに基き戦力の増強、生産力増強を圖り以て不敗の態勢を彌が上にも強固にしなければならぬ。我々が祖先

より受け繼いだところの大和魂は戰場に於て遺憾なく發揮せられ、數へ切れんところの七生報國の精神が顯現せられ、世界を驚かしてゐるのでありますから、この輝かしい日本精神が銃後一億の心の奥底に必ず宿つてゐるのであります。たゞこれをおほひ隠すところの個人主義、自由主義の垢や埃が抜け切らんところに日本人らしくない行動が現はれて來るものと存じます。暗い氣持、或は消極的な氣持、かういふ氣持のあることはこの垢や埃が被さつてゐるからであります。我々日本人は生れながらにして天壤無窮の皇運を扶翼し奉るべき任務を持つてゐるのであります。一日二十四時間、すべて皇運扶翼の時であります。勤務は上 陛下の御爲、國の爲であります。休む時は明日の勤務を力強くするための準備の時間であります。この精神を堅持せしめることが最も大切であります。この日本精神を發揮せしむるためには、これに適應するところの環境を作ることが最も大切であります。自我功利的社會組織をいつまでもそのままにして置いて、日本精神に歸れと叫んだところで到底駄目です。人の和なきところに眞の能率は發揮されません。上下一致總力を結集して始めて生産力の増強は期し得られると信じます。對策案と致しましては、この徴用工の全員に國家制定の徽章を佩用せしむること、これは現在皆様もよく耳になさるところと存じますが、或會社に徴用されて折角自分は國家のために働かうとして参りましても、或は行つた先が一營利會社であつた。而もその國策に副つたところの徴用工に對するところの待遇といふものは甚だ精神的にその氣分を傷けられる場合が非常に多い、かういふ意味に於きまして、この 會社の徽章を附けるといふことが本人の自尊心を傷け、また父兄として堪へられんといふ聲も聞くのであります。これは軍人が軍人の徽章を附けるが如く、徴用工は徴用工としての國家の制定したところの徽章を附けさすことによつてその誇りを感じしめるといふために、かういふ國家制定の徽章を佩用せしめて貰ひたいと思ふのであります。國民は徴用工員を尊敬して銃後奉公會の如き、徴用工後援會を組織して、以てその業務に安んじて従事せしむるこ



と——これは去る八十一議會に於て政府から一千萬圓を出し、民間の寄附を募つて徴用工後援會といふものを作ると云ふことを可決されてゐるやうであります。尙また社會全體として精神的にもこの徴用工に對するところの尊敬心を持つて、大いにこれを銃後奉公會の如き組織によつて後援するといふ、かういふ意味であります。尙三番の適材適所に徴用するといふことは最も能率を増進する上に必要でないかと考へます。この點に於ても改めて説明を要しないと存じます。徴用工員の指導に當る人は、——例へば寮長の如き徴用工員を指導する上に最も關係の深い人は成るべく第一線の經驗を持つた、眞に日本精神を把握して國家にその身を捧げたところの、その實踐された方がこの寮長の如き職にあられることが最も必要でないかと考へます。尙第五番に徴用工員に對する福利施設、これは先程厚生局長からもいろ／＼御説明がありました。併しながらこれは主として會社に於て行はれるものであつて、これに對して容喙することは出来ないとはいふお話でありましたが、出来得る限りこれは何かの聯絡機關をお作りになりました。十分この點に於て御考慮願ひたいと思ふのであります。或寮に於きましては夏になつても蚊帳もない、或はまた顔を洗ふところもなく、裏の川に行つて顔を洗ふといふ例を聞かぬのであります。かういふことをして置いて無暗に勞働を強いるといふやうなことの無いやうに、私が最前申したやうに出来得る限りの福利施設も完備して頂きたい。尙公設の浴場問題ですが、この疲勞を回復する上に於て最も大切なところのこの浴場が、普通の勞働者に致しまして、この頃浴場の時間が短いために出勤時間によつては全然一週間も十日も這入れないといふやうなことがあるのであります。公設の浴場をお作りになり、或は既設の浴場をお買上げになつて、その勞働者に對して何時行つても這入れるといふところをお作り下さることが必要でないかと存じます。尙その以外のことは委員會で若し時間がありましたら御説明したいと思ひます。

○議長(丹下良太郎君) 次は第五號の二として追加致しました「勤勞報國隊編成と對策に關する件」中ノ瀬さん。

○中ノ瀬幸吉君 私二ヶ月前から九州の炭坑の方に行つて居りましたが、議案を神戸新聞で見始めて本日の協力會議のこと、また議案の締切にも四日遅れてゐたといふことも知つたのであります。それで早速議案を提出したのであります。編輯までに間に合はなかつたので、甚だ失禮でありましたが、追加議案として皆さんの前に提出した次第であります。大體今日國民皆勞精神に燃えなければならぬとか、生産力の増強とか、いろ／＼今日國を擧げて運動されて居りますが、重點的に物を見なければその目的を達し得られないのぢやないか、平和産業に参加してゐる者も自分の職域を全うすることが國民としての任務であると考へて、女郎屋の引子をやつてゐる者までも、これも自分の職業であると考へるといふことでは國家目的に副ふことは出来ないのでないかと考へるのであります。而も今日國を擧げて勤勞報國隊の編成の運動をやつてゐるのであります。その中で一番編成の難かしいのは炭坑の動員であります。いろ／＼研究して見ますと、熟練の要らない、熟練工でない素人のうちで、即時間に合ふ者は炭坑の仕事であります。而も石炭は澤山ありますが、人手が足らずに困つてゐる、いくら鐵を献納しても、いくら農村に勤勞報國隊を入れても、肥料を拵へるのに石炭が足らずに肥料不足のために今日農村が困つてゐるといふ事實、——一噸の鐵を製鐵するのに、二噸以上の石炭が要る今日の事實——かういふ點を考へて見まして、この一番至難な方面に我々國民が積極的に動員することが國家目的に副ふ第一の所以でないかと考へるのであります。而も都會から参りますところの報國隊は、見たこともない世界に十時間以上煙草を吸ふことも出来ずに黙々として働いてゐるのでありますから、この報國隊が安心して働き得られるやうないろんな設備を講じてやるのがまた一つの任務でなからうかと考へてゐるのであります。第一に考へなければならぬことは、陣頭指揮を叫ばれて居りますけれども、この炭坑の報國隊を拵へる際には、あらゆる指導的地位に立つてゐる者——町内會の會長の一部、警防團の役員の一部、かういふ人達がいろんな自分の關係を辿つて除外運動



に来るのであります。私はかういふ首脳部に對して人に指揮、號令を掛ける前に、立派な事を著く前に、自分が身を以て動員して貰ひたい、さうして自分の周囲の親戚とか、その他の人達には、君達が行つたならばその後は我々が代つてやるから喜んで行け、かういふ風に注意して頂きたいのであります。七十人動員するのに二十數枚のかういふ指導的地位に立つてゐる人から陳情書を貰つた立場から、私はさういふ人達はさういふ陳情をする人には注意しましたが、陳情の本人は一人も連れて行かなかつたのであります。かういふ者を連れて行つたら邪魔になるのであります。第二は町内會の役員の中にまだ間違つた考へ方をしてゐる者がありまして、それは勤勞報國隊に行つた者の家庭に對して酒の配給を止めてゐるのであります。酒を飲まないところに對してすら酒を配給してゐるに拘らず、酒の最も必要なところで、お前のところは二月留守ぢやないか、三月留守ぢやないかといつて酒の配給を止めて置いて、慰問品として地元にも持たせて来てても役員さんに止められてゐるといふ事例があります。私はかういふ間違つた一部の町内會役員諸君に、特に重點的方面に行つた者に對しては飲まない人の分までも總動員して送るだけの熱意が欲しいのであります。私一人の問題だけでなく、三十人、五十人、百人と行つた報國隊全員が、自分等の後に來る人達の時局認識の不足を慨嘆してゐるのであります。かういふ點のないやうに改めて頂きたいと思ひます。次に金銭によつて——ユダヤ的な金銭を受けることによつてこれに代る運動を止めて貰ひたい。あらゆる町會長や組合理事長の所に判當をして來ますと、これは箴に當つたものであるからと言つて指名しまして、お前が行かなければ代りを出せといふので多く代りが行つてゐるのを散見して居ります。私九州方面を調べましたが、炭坑方面の勤勞報國隊の成績は恥かしいけれども兵庫縣と大阪が一番成績が悪いのであります。神戸の中に於ても神戸佛教聯合會の如き、百パーセントを突破したやうな好成績を挙げた團體も一、二の例外としてはありますが、全體的に見まして大阪府と兵庫縣とが最も代表的な不

成績の出動隊を出してゐるのであります。その原因は代理者を出して、一部の人は黙々として働いてゐるに拘らず、金をシコタマ貰つた者は内証で酒をシコタマ飲み、内証で女のところに行つて、眞面目な生活をしてゐない者で、全體の士氣を鈍らしてゐるといふことがあるのであります。かういふところから見れば代りを出すといふことは絶對禁止するやうにしなければならぬのぢやないか、次に慰問隊を派遣するといふことは出来るだけ少數にして貰ひたい、現地に於ける慰問隊は十日、十五日の慰問隊を送ることは邪魔であります。第一線に於ける將兵ですら慰問隊が餘り澤山行くと憤慨するといふことを聞いて居ります。えらい仕事をしてゐるのに家庭の世話もせずに慰問に來て、旅館に着いて飯を食はれたら眞面目に仕事してゐる者は憤慨するのであります。全國的な傾向であります。二割方慰問隊の行つた後は成績が落ちる、八五%の成績を擧げてゐた者が、六三%といふ風に慰問隊が行つたために成績のパーセンテージが落ちるといふことがありますので、どうか家庭の世話をするやうな者が少數行くのは宜しいが、慰問隊といつて旅館で飯を食つて、視察だけするやうなことは避けて貰ひたい、その他ありますけれども、委員會に於て申述べます。

○議長(丹下良太郎君) 次は第六號「徵用工員處遇に關する件」末長さん。

○末長彦彦君 本件は須磨區協力會議常會に於きまして取上げられました事項を上通事項として提案した次第であります。徵用工員の處遇について改善すべき點につきましては、先程第五號議案の時に御説明があつたのであります。尙私どもの方と致しましてはこの點を痛感致してゐる次第でありますので、こゝに重ねて申上げたいと存する次第であります。戦争が長期化致しまするに伴ひまして工員の徵用制度といふものは今後益々擴充強化されることは勿論でございます。重要事業場の勤務の最も重要な要素をなしつゝあるのであります。然るに一般國民に於きましてはこれに對する認識は未だ十分であるとは申上げ得ないのであります。國民の一部に於きま



しては甚だしきものはその國策的重要性と精神的意義の尊さを悟りもせず、或はその實情を解せず致しまして、徒らにこれを敬遠し、甚しきは輕侮に近い感じを以てこれを見るといふ現狀でありまして、この點は甚だ遺憾に存じてゐる次第であります。決戦下大なる抱負を以て、また時局的決意の下に應徴せる産業戦士としては、斯の如き現實を見る時に、自然最初非常な意氣込を以て参りましたものの國家勤勞精神の涵養に重大なる障害を來すのみならず、今後の生産増強に於きましても甚しき支障を生ずる虞があると思ふのであります。斯の如き者に對しては、速かにその認識を是正致しまして、その不心得を根絶する方法を講ずることが最も急務であると存じます。幸にこの際國民全般が徵用工員の立場と使命とを深く認識致しまして、その職務を理解し、これに同情致しまして、これらの工員に對して日常厚き感謝の赤誠を披瀝致しまして、鞭撻激勵するといふ風に致しましたならば決戦勤勞精神は愈々昂揚され、生産増強に資するところ極めて大なることを信ずるのであります。これの對策案としましては、こゝに書いてございまする卑近なところから最も實現のし易い事項と致しまして、こゝに一から八まで書いてございますが、この中には既に一部、各地方隣保常會に於て實施されてゐるものもございしますがこれを全般的にやつて頂くといふことが最も効果的であると存するのであります。即ち(1)と致しましては各種常會等を通じて印刷物、其他適當の方法により徵用制度に對する一般の再認識を促すこととあります。次に官民各層要路の者は率先してその寄宿舎とか、職場を訪問致しまして心からこれを慰問し激勵することが必要であると思ひます。またその出身であります町内會、部落會、隣保等に於きまして感謝激勵文を時々送るとか、それらの方の歸られた時に形式に流れない實質的な慰問激勵會を行ふことが必要であると思ひます。また事業主は宜しく國民學校から直接就職した者と轉廢業者から應徴した者を區分致しまして、適材適所主義を重んじ、その能力に應じて長所を發揮せしめるといふ指導方策を樹立すること、その他こゝに掲げてございますが、これらの點を十

分お取上げ願ひ御研究を願ひたいと思ひます。既に時間が参りましたからこの程度で終ります。

○議長(丹下夏太郎君) 次は第七號「徵用工の質的向上と能率増進に關する件」片岡さん。

○片岡常松君 第七號徵用工の質的向上と能率増進に關する件、本案件は灘區常會の上通案件であることを御承知置きを願ひたいのであります。

御承知の通り我國現下の決戦態勢下に於きましては戦力増強が最高目標でありまして、戦力増強を完遂致しまする爲には、生産力の擴充強化は瞬時も忽せにしてはならないことは今更私が申上げるまでもないのであります。此の秋に當りまして生産戦士たる所の徵用工は、國家の緊急要請を課せられたる生産増強に對する有力なる勞力資源でありまして、此の徵用工たる應徴産業戦士の質的向上と能率増進こそは、現に國家の喫緊事たる必要缺くべからざること、存するのであります。然るに徵用工の現下の狀況は巷間傳ふる處、又は各機關を通じ、或は種々なる會合の席上に於て洵に憂慮に堪へざるものなきにしもあらずる事を耳に致すのであります。是れ全く國家の爲に遺憾至極に存する次第であります。今にして急々之が風潮の由つて來る所を究明致しまして適當なる措置を講ぜなければ、今日國家の最高目標たる戦力増強の目的を達成致しまするに、阻害する所甚だ大なるものがあると存じまするが故に、本案を提出致しましたる所以であります。

今其の對策を簡單に申上ぐるなれば、第一徵用工に對する鍊成であります。徵用工の中には動もすれば自分等に課せられたる所の國家目的遂行の重大使命を忘れまして、勤勞精神を忘却致し、勤勞を厭ひ、甚だしきは逃避を企つるものもあるやに聞き及ぶのであります。而して事業主に許されたる罰則のみにては的確なる効果を擧げ得ることが到底困難であると存するのであります。そこで徵用工に對し眞に皇國勤勞精神の涵養に力めまして、其の心から興る自覺を促すやう鍊成を施すことが肝要に存するのであります。



第二は事業主の自戒であります。又一面事業主側に於きましても数多くの中には自己事業に課せられたる國家目的を認識致さずして、依然過去に於ける如く利益追求自由主義經濟當時の考へ方を脱せざる嫌がないとは考へられないのであります。宜しく之等事業主も工員と共に國家目的遂行に邁進致されまして、所謂工主一體化に立脚せられまして、自肅自戒せられまする方途を講ずることが必要と存するのであります。

第三の厚生施策の改善、第四の産業戦士の鼓舞激勵慰問慰安等の方途を講ずる點に付ては、先に御提案御説明ありましたる飯田議員、末長議員より述べられたると同趣旨でありまして、説明を省略致しまするが、只一言申添へたきことは、應召軍人と同様の心持を以て遇せられることが適當であると存するのであります。

第五は待遇の改善であります。徴用後に於きまして勤務に服しまする場合、成べく手厚に待遇を致しますると共に、出來得る限り優遇致しますることが精神的に好感を與へ、従つて生産増強に寄與致すことが大なるものと存するのであります。

第六は徴用工指導に當りまして親心を以て指導することが大切であると存するのであります。指導者と致しましては徴用工をして只勤務に服せしむるだけでなくして、精神方面にも意を用ひまして本當に良き相談相手になりあらゆる方面に親心を以て、指導する心構へが指導者に是非必要であると存するのであります。

第七は徴用令適用に當りまして公平を期することでありまして、同じ様な條件を有するものが或者は其の身分、境遇等によつて徴用を免れ、或は徴用せらるゝが如き事が萬一にも斯かる事がなき様切望致す次第でありまして、要は公平を期することを要望致しまして止まない次第であります。

○議長(丹下夏太郎君) 第八號議案「生産増強と發明考案に關する件」福本さん。

○福本義亮君 生産増強の問題に付きましては朝來各方面から色々お話が出て居る譯であります。實際に於きま

て現在大小となく凡ゆる角度、凡ゆる觀點から殆ど論じ盡されて居ると言つても過言ではないのであります。今日は實行の斷あるのみであります。處が此の生産増強に最も關係の深い發明考案と云ふ方面が一般人に於きましても、亦産業方面に於きましても割合に軽く見て居られるのではなからうかと感ぜざるを得ない様な情勢に置かれて居るのであります。發明考案と申しますと、直に天下の耳目を衝動せしむる大發明、大考案をしなければ何となしに發明考案ではない、又發明其のものにお當りになるお方も、それでなければ御不満の様に感じられるのであります。處が斯うした大發明、大発見が出來ますれば至極有難い話であります。私の狙つて居る所は寧ろ産業戦士が各々の其の職場々々に於て、一つ斯うした方面に今一層努力をして戴きたい、例へて申しますならば自己のお扱ひになつて居る機械其のものに對して、若し此の一點を工夫改良するならば、どれ程資材が節約になるだらう、どれ程能率が上がるだらうか、又完成迄の時間がどれ程節約されるであらうかとお考へ下さつた場合に、必ず私は相當の生産増強方面に新生命を拓く事が出來ると確信を抱いて居る次第であります。少しく趣は變りますが、神戸商工會議所は十年來學校の生徒に向つて、此の發明考案の指導獎勵を致して居ります。私は其の度毎に非常なる感謝を致して居るのであります。本年も學校の子供が使ふ紙が無いと云ふので里芋から用紙を作つて居ります。里芋から用紙を作つて立派に清書を致して居ります。斯様になりますれば、今我が國の資源で最も不足致して居ります此の方面の解決が出來る譯であります。又一人の子供の如きは前掛けの紐を取りまして前掛けの紐代用に竹の輪をはめて居ります。昨日も賀茂藏相が參られまして、纖維資源を十分節約しようではないかと言はれましたが、此の子供が纖維資源の愛護に到達致して居る、竹の輪をはめて居ります。用ひる時は一寸開いて、ばつとはづれる、直ぐそれで用を達して居る。使ふ上の便利と云ふ事を考へたならば子供自體が生産増強の國家の使命に到達致して居ります。これは甚だ趣を少しく異にして居ります。産業戦士方面に於きま



して斯う云ふ事例、斯う云ふ發明考案が生まれますならば、必ずや我が國産業増強に期して俟つべきものがあると考へて居る譯であります。

そこで私は對策案と致しまして、時間も無いではありませんが、支部邊りが既設の團體と御協調を願ひまして中央委員會を作つて戴きまして、職場々々の會社工場に委員會を作つて戴き、此の第一線委員會と中央委員會と相提携して斯うした方面の指導に當る、又最近一ヶ年間のさう云ふ方面をお調べになりますならば相當數あります。其の優秀な方を表彰申上げまして、更に大事な事は此方から課題を與へて指導すると云ふ事が餘程此の方面に有効と私は過去の経験から考へて居ります。此所をあつたらどうである、此所を斯うしたらどうである、石炭を一つ焚くに致しましても餘程焚き方がある様であります。それが爲に只今お話のありました石炭がどれ程節約され、どれ程カロリーを上げるかと云ふ興味のある方面を考へる事が出来ますので、斯うした課題を與へて指導すると云ふ事も必要ではないかと存じまして、右の様な次第をもちまして本案を提案致した次第であります。どうぞ然るべく御統裁を願ひます。

○議長(丹下良太郎君) 第九號議案「海上輸送の増強に關する強力なる協議機關の設置」宮本さん。一寸此の際お願ひ致しますが、追加案が三つありますのと、時間に多少の狂ひを來たしましたので、時間がありませんので先程お願ひ致しました時間の範圍内でどうぞ御發言をお願い致します。

○宮本百太郎君 神戸市並に神戸市民各位は神戸市其のものは港灣都市であり、又海と陸と相連なれる關係に於て神戸市は益々發展し、今日の總力戰に寄與しなければならぬ事は申すまでもない事と思ふのであります。併し乍ら過去を振り返つて見ますと、まだ海陸の連絡と云ふものは、人的にも不十分な點があつた様に思ふのであります。私は今日の總力戰に於きまして色々思想戰であるとか、或は經濟戰であるとか、文化戰であるとかと云ふ様

な事が言はれて居りますが、私は武力を中心とした總力戰でなければならぬと思ふのであります。さうして海は今日では日本の國土の中に入つてゐなければならぬ。海其のものは日本の國の一部分をなすと云ふのが私の問題を提案致しました根本の信念であります。茲から考へてどう致しましても海陸が一體となつて總ての事をやつてゆかなければいけない。而も今日の海上輸送は唯單に物資輸送をして居るだけではないのであります。御承知の如く陸海軍に働いて居ります海上戦士は軍屬であります。のみならず船舶運營會に徵用されて指示を受けて居ります者は全部軍屬になつて居るのであります。今日では船舶は戰力其のものであります。従つて戰力其のものをなす所の船舶の出入が此の神戸港には相當に御覽の通り多いのであります。これらのもの、並にこれに關聯致します荷役の増強、更に又此の會議に關係して居られます所の方々或は陸上に居られます方々、それらの方々は相當の數に上つて居ると思ひます。これらの方々と神戸市民との連絡と云ふ様なものが、まだ不十分ではないか、今日總力戰でゆく場合に海陸一體の建前に於て總てをこなしてゆかなければならぬと思ひます。斯う云ふ意味に於きまして本案を提案致した次第であります。

○議長(丹下良太郎君) 第十號議案「都市に於ける託兒所設置に關する件」田中さん。

○田中佐太郎君 時間が無い様でありますから簡単に申上げたいと思ひます。此所に提案理由と對策案を擧げてありますからお読み願つたら結構だと思ひます。これは灘區の協力會議で取上げられた上通事項であります。女子に於きましても働きたいが、どうも子供があるので働きにくい、斯う云ふ事を耳に致します。これは全市をよく調べたならば相當數あると思ひます。昨日も或る婦人が参りまして、主人が出征して居りまして會社から十二圓貰つて居るが、それで足りないから働きたい、斯う云ふ殊勝な婦人が参りまして、自分には一年生の子供が一番上にある、其の一年生の子供は一週間交代で午前午後の通學であるから困ります。斯う云ふ様な事を言ひます。



これはどうしたら宜からうかと考へたのでありますが、併し乍ら斯う云ふ意思のある婦人は非常に尊い勤勞精神でありますから、勤勞成果の上に取上げてやりたいと思ひますので、さう云ふ様な婦人に對しては出来れば半日勤勞でも宜い、斯う云ふ様な事を考へます。まだもう一人下に子供があります。それは幼稚園に行つて居ります此の方は問題はありませぬが、もう一人三つ程の子供がありますが、幼稚園に預かつてくれない斯う云ふ事があります。それで託兒所が出来たならば合理的に收容が出来る、又、一年生の子供は半日で歸つて来て母が居らない。保護者が居らないと云ふ事では子供の前途が心配になります。さう云ふ様な時に隣保の協力に依つて保護を加へてやりたい、斯う云ふ様な家庭を町内に付てよく調べたならば相當數あると思ひます。斯う云ふ様な殊勝なる婦人を調べましたならば相當數あると思ひます。託兒所を速に設けて戴きたい、農家は季節的にやりませんが、市に於きましては常設的にやつて戴きたい。

○小畑萬吉郎君 私は或る兵器工場に勤勞して居る者でございますが、製作工場に於て今尚自由主義商取引が横行して居るのを見聞致しまして、生産増強上速かに排除せねばならぬと痛感し、茲に提案した次第であります。

生産工場に於て原料から製品に至るまで全工程を總て自分の工場だけでしてゐないのが普通であつて、その中多數のものが注文が出され下請されてゐます。その下請には時に有利な注文が現れると、例へば他の大工場から下請工場に對し「従來の親工場の倍額で注文しよう。又注文の半額は前金で渡さう」などと釣にかゝると、これまでの親工場との關係を無視して、その工場と取引をする。因つて親工場の生産に差支を生じ、延いては國家の生産増強に障害となります。

又下請にブローカーが介在して居ります。ブローカーにはたゞ自己の利益を得んが爲の者があり、納品の期日は遅れ勝ちで、そして品質も良くありません。下請には悪質なるブローカーの仲介を認めることは出来ませぬ。

以上の外工場の商取引には自由主義が數多認められますが、こゝには一々これを述べることを割愛致します。

自由主義商取引撲滅對策としては、第一に工産部門に關係ある者は特に時局を認識することが緊要であつて、私の利益よりも先づ國家の利益を計らねばなりません。即ち前線將兵の如く、私の心を全く去つて、たゞ皇國の爲にお働きするのだとの自覺、實行を要します。

次に關係當局に於て、下請工業に對する強力なる監督機構を急速に設けることあります。政府は此の間の臨時議會に於て企業整備の方法として兵器工業などは、その内部的整備をなす爲に、親会社と下請会社との縦の系を調節することを説明して居ります。又既に發表されました「機械工業統制要綱」によつて下請工業協力が設立せらるべくして、本縣には未だ實施されて居りませぬ。此の協力會の組織は道府縣關係官、親工場代表、下請工場代表等よりなつて居て、下請工場の調査、統制をもたすものであります。その速かなる實現を期待致します。

○議長(丹下良太郎君) 第十二號議案「戦力増強に關し人的資源の最重要なる供出源である國民學校高等科教育の擴充に關する件」藤森さん。

○藤森龍而君 大東亞戰爭の最後の決は生産力の増強にあると云ふ事は今更申上げる迄もない事であります。然らば其の生産力の増強に參與して居る人達は如何なる年齢、階級の人であるかと云ふ事を我々は考へなければならぬと思ふのであります。私の學校の卒業生に付きました實際調査を致しました結果から申上げて見たいと思ひます。現在二十二才から二十九才迄の年齢の者でありますが、私の名前の卒業證書を持つて居る者のみに付て調べたのであります。三千数百名に付きました状態でありますが、此の事變に因りまして非常に多くの人達が應召され、或は入營して居ると云ふ事は事實であります。これを詳細に調査すれば我々が考へて居る以上に多數の人が召しに應じて居ると云ふ事が分るのであります。數は餘りはつきり申上げにくいと思ひますが、大體割合で



申上げますと、一番少ない學級單位でありますが、一個學級で申上げますと、大體は四十五、六名と云ふのが一個學級の全員になつて居りますが、其の中で一番少く兵隊さんになつて居る學級で五割であります。一番多く兵隊さんになつてゐらつしやる學級で八割になつて居ります。五割乃至八割と云ふ青年が満二十才に達した時に於きまして、今申上げました状態に忠勇なる勇士となつて第一線へ出てゐらつしやるのであります。然らば丁年迄は産業戦士として勤くと云ふ事になつて居りまして、丁年を過ぎた場合に其の後を補つて産業戦士となつて働く者は誰かと言ひますと、これは全く國民學校高等科を終了致しました者が、熟練工に迄達した壯丁が入營された其の後を補ふと云ふ事になるのであります。現在の生産に参加して居る大部分の人達は全く高等科を卒業致しまして満二十才に達する迄の五ヶ年間の青少年と云ふものは、此の生産力増強に参畫して居る所の大部分が非常に有力なる中堅になつて居るのであります。我々の學校から申上げまして、今年の三月に卒業しました生徒から考へまして、男生が四百十九名卒業したのであります。其の中の四百名と云ふものは軍需工場に就職して居るのであります。就職先の職場は男は六十餘りでありまして、大體卒業生の七割以上は軍需工場に就職して居るのであります。女子の就職して居る職場は三十幾つと云ふ事になつて居りますが、男女合せまして勤めて居る所の職場は百と云ふ事になつて居りますが、其の總てが軍需工場であります。男も女も軍需工場に就職致しまして産業戦士として勤めて居ると云ふ實情になつて居ります。處が昨年較べまして本年の國民學校高等科の生徒の気分は一層變つて來て居るのであります。最近に於きまして山本元帥の戦死と言ひ、アツツ島の事と云ふ事、あ、言ふ事柄に因りまして兒童を刺戟して居る事が多いのであります。今の所で何と言つても男は、年航空兵を志願したいと云ふ状態になつて居ります。少年兵がうまくゆかなかつた場合に於ては産業戦士になりたい。男は大部分少年兵になつてゆきなさい、其の後は私達が受持つて軍需工場の方へ致し就職

ますと云ふて居るのが現在國民學校高等科の女生徒の氣持であります。此の三月に神戸市内の或る大きな軍需工場は千三百名採用して居りますが、其千三百名の中の五百五十名と云ふのは女子であります。非常に有名な軍需工場であります。さう云ふ軍需工場に對しても女子は喜んで産業戦士となつて就職して居るのであります。今年の三月でもさうでありますから、來年の三月に卒業する者は一層澤山出てゆく事と思ひます。色々申上げたいのであります。時間が参りましたから、後はこれに書いてある通りでありますから御覽を願ひたいと思ひます。

○議長(丹下良太郎君) 第十三號議案「女子産業戦士に對する優遇方法に關する件」岸さん。

○岸 良輔君 本件は湊區の常會に於て決定致しました事項であります。既に關係御當局は固より關係の各方面に於かれまして鋭意腐心對策を樹立されて居る譯でありまして、産業戦士でありまして男子に於ては現在、酒、ビール、煙草等の特別配給がありまして色々な優遇の方法も講ぜられて居るのでありますけれども、女子に對しましては男子に比し今一步と云ふ感がある様に考へる譯であります。これが爲に女子産業戦士に與へます心的影響を考へます時に、女子と雖も産業戦士であると云ふ職分に感奮せしむると云ふ事が必要である様に考へる譯であります。尙先程十號議案にもありました如く、乳幼児を持ちます女子の勤勞戦士に對しまして保育所、或は託兒所等の施設を整備強化致しまして、生産陣營に懸念なく出勤する事が出来る様に致したいと思ふのであります。本市に於きましては既に先覺者に依りまして屢々建議されたのであります。未だ完全なる此の種施設が無い様に存じて居る次第であります。どうか速に此の種施設を増強實現せられまして、女子産業戦士の物心兩方面に於きます優遇の方法を、何らかの方法に於て増強して戴きたいと云ふ爲に本案を提出した譯であります。其の對策案と致しましては、何らの不平不満も無く唯黙々として勤めて居ります女子産業戦士に對しまして、例へて申しますと甘い物、菓子のおき物、或は女子の衛生用品等の特配を講ずる、或は女子産業戦士の爲に生活必



需品の配給方法を更に研究善處される事、第三と致しましては乳幼児を持ちまする産業戦士に對しまして縣市の強力且つ充實したる託兒所、保育所の増設を至急に實現される事をお願ひする次第であります。例へて申し上げますと一考察としまして幼稚園の施設を何らかの形式に依りましてこれを御利用願ひたいと思ふのであります。尙詳細に亙りましては委員会で御説明を申上げたいと思ひます。名古屋市、横浜市、福岡市、八幡市等に於きましては市が極力これに携はりまして、尨大なる豫算を以て保育所、託兒所の建設をして居る状態を實地に視察して見て居る譯でありまして、委員会に於て詳細に御説明申上げたいと思ふのであります。

○議長(丹下良太郎君) 次は第十四號議案、眠れる士魂を呼び起せ、鈴木さん。

○鈴木清一君 此の案に付ては提案理由の説明は要らぬと思ひます。對策のみを御説明申上げます。一に擧げました隣保常會の正常化を期し之をして士風啓培の道場たらしむること。此の問題に付きましては先程市の翼賛會支部當局からお話がありました様に、翼賛會支部としては特に國民運動の對策の重點として常會の正常化と云ふ事に努力されて居ると云ふ事でありますが、これは大いに同感の次第であります。隣保常會の目標としてこれが正常化徹底を期すれば外に何が残つてゐるだらうか、私は考へるのであります。一億國民隣保員たらざるはなし此の隣保常會の正常化が本當に徹底された曉には、今行ひつゝある色んな運動とか、それに費される財力、或は例へば印刷費とか人件費と言つた様なものは随分省けるのではないかと思ふのであります。ですから隣保常會の正常化を期する爲に徹底して運動を起したいと私は考へて居るのであります。併しこれは掛聲だけでは何にもならぬ、具體的に現實の問題としてどうするかと云ふ事が、番大事ではないかと思ひます。市としても、市の翼賛會としてもこれが正常化の指導に當られて居るやうでありますけれども、少數の人間が幾らやつた所で、これは一部分には効果が擧がるか知れませぬが、全體としては到底人が足らぬと思ひます。どう云ふ點にも全面的に人

を動員する、例へば協力會議員の全員、或は前協力會議員であつた人の全部、少なくともさう云ふ方を全面的に動員する必要があると思ひます。今の時代に遠慮する必要はない、どん／＼使つて手足となつて働いて貰ふ方法を講じて貰ひたい。

それから翼賛會ももう説教時代は過ぎたと思ひます。又文書が非常に頻繁に印刷されて廻つて参りますが、これには既に中毒して居る様な傾向があると思ひます。結局はどう實踐していつたらよいか、それだけが残された問題ではないかと思ひます。唯説教と文書とポスターと協議會と、さう言つたものを何度連続してやつて見た所でこれは國民がついて来る筈がない、翼賛會の運動がさう云ふものに終始する以上、翼賛會の將來と云ふものは非常に危ぶまれるものと私は考へて居ります。

それから二、三の問題、これは説明を要しないと思ひます。兎も角も凡ゆる指導的地位に立つて居られる方は本當に口先だけではなく、今日只今から陣頭に立つて率先垂範して戴きたい、率先垂範するより外に途はないのであります。親爺が寝て居つて子供に朝起きせよと言つても駄目であります。親爺が起きれば子供がそれについて来る。翼賛會の仕事も、凡ゆる指導者のしなければならぬ仕事も皆これであると思ひます。極く簡單でありますけれども、これが出来ない爲に何遍協力會議を開いても、何遍協議會を開いても皆それが大した効果を齎さない結果ではないかと思ひます。さう云ふ風になると思ひます。愚圖々々して居る時代ではない、本當に全力を擧げて死を賭して率先垂範しなければならぬ。山本元帥に續け、アツツ島の勇士に應えよと云ふても、それは口先だけでは何の効果も無い、自分が先づ續いて率先しなければいかぬと私は考へて居ります。

それから四、これは闇取引の事でありまして、これは非常に大事な問題で、委員会がありますから其の席上で説明致します。



○議長(丹下良太郎君) 第十五號議案、主要食糧品賣買淨化による生活の簡素強力化の件、山下さん。

○山下文太君 此の案は私の方の兵庫區の區の常會が開かれまして、其の常會に各關係方面よりいろいろの意見が出ましたものを集約致しまして、支部よりの指示によりまして私の名に於て提出致して居るのであります。以下説明申し上げます事は幾分私の意見を混えて居りますが、兵庫區の常會より申上げるものなりと云ふ意味合でお聽取り願ひたいと思ひます。

此の際議長に一言お願ひ致して置きたいのですが、時間を制限されました説明が非常に四離滅裂に相成りますことは、後日會議録を配布されました場合に他の人から笑ひを招くことになると思ひますから、此の點は一つ或る程度議長に寛大なる取扱を願ひたいと思ふのであります。

尙支部當局にお願ひ申上げて置きますが、提案者の説明は五分以内なら以内と云ふことを指示されるやうにお願ひ致して置きます。

大東亞戰爭を勝ち抜くことは所謂我々に課せられたる大きな光榮であり、責務であると思ふのであります。そこで之を勝ち抜くには前線將兵各位の御奮戦に俟たねばならぬことは素よりであります。更に内にありては一億國民の敵愾心を昂揚し、各々其の職域に於て完勝氣概に弛緩の生ぜざらぬやうに懸命の努力を續けなければならぬと思ふのであります。それには何んと云ふても國民の日常生活に安心と明朗さを與へなければなりません。

これが基底となりまして生産も増強され、輸送も迅速化し、貯蓄も殖え、潑刺たる民生は所謂健兵ともなり、健民ともなるのであります。茲に於て國內の各層に一段と生彩を放ち、明日への希望に燃えつゝ、一路整然として總進軍の實は舉ると思ふのであります。此の國民の日常生活に安心と明朗さを與へるの方法にはいろいろの手段があるのであります。先づ第一に生活必需物資の需給圓滑化を計ることが最も急務であると存するのであります。

す。

此の問題は夙に有識者間に於て論議され、且つ係當局に於ても不斷の研究を積まれ、既に實行に移されて居るものも多々あるのであります。然し未だ完全なりとは言ひ得られないのであります。寡聞の私の知る所では、巷間未だ闇取引とか横流れとか、國禁を犯す者が其の跡を断たないとの事であり、洵に嘆かましい現象であると思ひます。乍然物の需給關係は恰も水の低きにつくが如く、需要旺盛にして供給之に伴はざれば、需むる人に節制心なく、供給者に徳義足らざる場合生ずるものであります。洵に止むを得ざる儀とは存じますが、如何にかして之を是正するに非ざれば、前段申上げます安心と明朗さを與へることは出来なないと思ふのであります。

これ我が兵庫區常會に於て「主要食糧品の賣買淨化」と題して今日茲に提案することに相成つた所以であります。主要食糧品と申しまして、食糧營團で取扱はれて居る米麥等の事はさて置きまして、私の茲に申上げますのは第二次的主要食糧とでも申しますか、生鮮食糧品に就て申上げたいと存するのであります。この生鮮食糧品の配給機構及販賣制度については屢々改廢されて今日に及んで居るのであります。これとても未だ若干の不備は免れませぬ。それは吾々の眼前に毎日のやうに展開されて居る買出部隊の縦隊、横隊、之に伴ふ時間の浪費、頻々として耳に傳はる物資偏在による不公平の不平、配給遅延に因る腐敗とか、取扱者の不眞面目に由る破損磨滅等による損害の聲等は、之を立證するに餘りあると思ふのであります。仍てこれ等一切の不平の原因を除去し、明朗と安心を與ふる方法として以下その對策案について申上げます。

私の對策案第一に掲げて居ります小賣機構の整備につきましては、政府の方針と其の指示によつて着手されなければならぬと存じますが、要は商品の取扱數量が漸次減少するにも拘らず、依然として従來通りの營業者が之を分割取扱つて居ることは、其の減少せる數量に於て矢張り必要な生活費を賄はうとする所に不自然があると思



ふのであります。

故に第二に掲げて居ります業者の適正なる配置替へを致す必要が生じて來ると存じます。現在の如く商店街とか市場とか云ふやうな商人が一定地區に集團することは時代に副はないと思ふのであります。仍て消費者世帯數を五百戸とか六百戸とか適當數に區切り、其の區域毎に生活必需物資の配業者を適當に配置して、業者も其の取扱業務に従事することによりて一家を支ふるに安定し、消費者も亦自己の町内に於て一切の要務を辨するやうに改め、從來の如く買出に時間を浪費し、不要不急のものも之を購ふなどの知らず識らずの裡に陥りつゝある小經濟の弊を改め、一般の家庭生活をして今一段と簡素化し、斯くして生じたる餘剰時間の如きは之を第五に掲げて居ります何か家庭内職に振向け、而して得たる賃銀は之を貯蓄に振向けなば、茲に戦力は益々増強されると思ふのであります。斯く申上げましたも、然らば、般家庭に其の内職なるものを普及せしむるには如何に致したら宜いか、其の點になりますと甚だ慚愧の至りであります。聊かも腹案の持合せがありません。これはどうか翼賛會神戸市支部あたりで此の要望に奮起され、一大幹旋の勢を執つて頂きたいのであります。

次に順序が前後致しますが、第四に掲げて居ります生産者の自由販賣を禁止して頂いて、消費者をして何處かに買出しに立廻り得られるの途を一切封鎖せねばならぬと思ふのであります。現在の制度は生産者が其の生産地に於て最終小賣値段にて販賣し得られる途が拓けて居りますので、一部有福有閑者や、或は又業務用需要者が生産者の許に直接買取りに出かけますので、茲に消費の上に不公平を生じ、交通機關に輻輳を來し、闇取引を可能ならしめ、横流れの防止困難となつて來ると思ふのであります。故に此の問題は國家の權力を以て一日も速かに禁止されるやう願ひたいのであります。

以上申上げました事は別に名案でもなければ耳新しい事でもありません。世間既に言ひ盡されて居る極めて陳腐

な事を申上げたに過ぎませぬ。然らば何が故に今日之を事新しく申上げるかと言ひますれば、それは生鮮食糧品の内、蔬菜の如きは今日はお盛りでありまして、所謂供給増と相成つて居るのであります。然しこれは茲暫らくにして又出廻りは悪くなると思はれます。故に今にして之を各家庭に於て貯藏し、夏より初秋にかけての所謂夏枯れに對處しなければならぬと存するからであります。市の中央市場當局も此の夏枯對策として冷蔵庫貯藏等を計畫されて居るやうであります。これ等は自ら限度がありまして、多數市民の全需要を満たすことは不可能だと思ひます。故に各人が各家庭に其の所要量を貯藏することが何よりも急務だと存じます。

それには第三に掲げて居ります各町内會の消費經濟部の活動を促し、取敢えず現在の營業者にそれ〴〵町内會區域を受持たせて有り餘る蔬菜類を各家庭に送り込み、乾燥或は鹽漬等により貯藏方法を指導することが必要だと存じます。今日之を爲さざれば、兩三ヶ月後には忽にして蔬菜不足の聲は揚ると思ふのであります。獨り蔬菜のみに限りませぬ。鮮魚介、海草類の如きも物の豊富な時に鹽漬なり干物にして貯藏し、有無調節することが必要だと存じます。今日は未だ自由經濟時代の商人が有無調節をして供給して呉れて居つた習慣が抜け切れず、自分で調節しなければならぬ時代の來て居る觀念が不足でありますから、宜しく町内の消費經濟部あたりの活動を促したいと存するのであります。どうか此の問題は急を要しますので、當協力會議より市當局に敏速果敢なる處理を斷行し、周到なる夏枯乃至非常時の對策に乗出されることを促して頂きたいのであります。鞭を打つ方も打たれる方も六萬十菊に終らぬやう呉々も願ひ申上げて置きます。

尙最後に一言希望を申上げたいのであります。それは輸送の關係であります。現在農村より中央市場に送り込まれる輸送機關の不足と運賃負擔の關係は著しく出廻り出荷を阻害して居ると思ふのであります。そこで東は阪神國道電車、西は山陽電鐵に市の貨物電車を乗入れることを交渉し、其の沿線の荷物を貨物電車で深夜運轉を行



ひ、中央市場に引込むやうにすれば大いに廻りを促進すると思ふのであります。北の神有電車は軌道幅員の關係で急速には實現不可能かも知れませんが、これとても蓋し絶對不可能事ではありませんまい、私の抱懐致します理想は、これ等の私鐵三線共買収して市營にすることが必要だと思ふのであります。これは相手方のある事でありまして、急速には運びますまいから、暫定處置として市の貨物電車乗入を實現されたいと存するのであります。以前は市の區域外に市營事業は監督官廳より許されなかつたやうであります。最近取締方針が變りまして大都市の財政強化を圖る爲には幾分營利を加味せる事業を許容されるの傾向にあるのであります。それは過般神戸市より市會の議決を経て、須磨區板宿より東播大久保に至る高速度電車の敷設特許申請を受理されたる如き好箇の例であると思ふのであります。

此の貨物電車の深夜運轉によりまして現在不足せる輸送力を補ひ、且つ低廉なる運賃によりて運ぶことが出來ますなれば大いに出荷を促進し、市民に蔬菜類供給に一大寄與する事が出來ると信ずるものであります。

神戸市を中心として放射せる三私電鐵市營論は甚だ突飛な事を申上げたやうであります。現市長が熱心に奔走されて居ります大港都建設が實現致しますれば、これ等の線の大半は市内電車となるのでありますから、今から市營の事を考へるも強ち徒事ではないと存するのであります。茲に各位の一考を煩し、實現については市長の手腕に信賴し、一日も速かに其の日の來らんことを期待して止みませぬ。

以上私の信ずる所を懇へまして御批判を仰ぐ次第であります。

○議長(丹下夏太郎君) 第十六號議案、副食糧品購入列陣防止の件、伊丹さん。

○伊丹武司君 買物列陣防止の件は事新らしく申す迄もなく、これ迄或は話題、或は議題に上つて居りますけれども、一つの自然の競争として止むを得ざるものとして認められたか、或は適當なる法案なしとして捨てられたか

のか未だに解決して居りませぬ。事實は依然として現出して居ります。米或は醬油の如き毎月定期に配給される物にはそれ／＼一定量が確保されて居ると云ふ事を信賴して居る爲か、此の列は見ませぬが、蔬菜とか鮮魚の如き毎日多種不定量に配給される物に付ては今日尙長蛇の列をなして、以て半日内外の時間を空費し、ある物に先を争つて居る状態であります。洵に時局を辨へぬ所の態度、精神と見られます。今や一億一丸となつて國難に突入せる秋に、斯かる小利小我にとらはれた所の様相は何としても痛歎すべき事であると思ふのであります。これが矯正、否肅正に付ては先づ購入者の反省と販賣者の心構へと配給方法の三つのものに留意する必要があります。販賣者、所謂商人は從來の商人氣質、即ち一部お得意大事主義をとりまして横流れ、或は偏頗な措置をする者があります。又顧客が分離するのを待つて悦にいつて居る者もあります。又只今食事中なりと云ふ掛札を掛けて丸で官廳と同じ様に優越感を持って居る様な者もあります。元來商人と云ふ者は統制經濟の今日に於ては、殊に食糧の配給の様な事に付きましては自分が最も重要な國家の一機關と自ら誇り、自ら制して、公平と、さうして適正なる態度を執つて貰ひたいものであります。斯かる商人に對してこそ我々は深甚なる敬意を拂ひたいのであります。

それから配給方法に付きましては他都市に於ては、殊に六大都市の或る市に於きましては、これが適當なる案が立ち相當な効果を収めて居ると聞きます。我が神戸市に於ては或は遅れて居るのではあるまいかと感するのであります。どうか指導の地位にあられる所の人士及び當局者に於ては十分の御考究が願ひたいのであります。先刻市當局に於てはこれに對して多大の關心を有つて居られる事を聞きまして私は洵に欣快に堪へませぬ。どうか十全の良案を立て、市民をして心を安定さして戴きたいのであります。

それから對策案は私は決してこれを完全なものとは思つて居りませぬ。唯對策案を出さねば提案が出來ぬさうで



ありますので、止むを得ず對策案を立てたのであります。どうかこれが完全な案に付ては當局に萬事御依頼致します。

○議長(丹下夏太郎君) 第十七號議案、外食券制度の實施方を要望の件、提出者の大崎さんがお席に見えぬ様でありますから、第十七號議案の二として追加致しました、賣買淨化の徹底に關する件、提出者松田さん。

○松田平藏君 本案は林田區の協力會議に於きまして問題となりました案であります。私の發案ではないのであります。本日此所に参りました此の案を見ましたので、對策案と云ふ事に付きましたは、私一個の考へと致しましては何ら持つて居らぬのであります。此の賣買淨化と云ふ事に付きましたは先刻來の數議案の中にもありまして、色々御説明なりお話を承つたのであります。兎に角今日日を経る毎に闇取引、或は横流れと云ふものは益々激しくなつて來る様に思ふのであります。そこでこれを絶滅すると云ふ事は一にかゝつて官憲の力によること云ふ事より無いのであります。國民の道徳心に訴へると云ふ事は到底力及ばないのであります。此の儘放任致しますと云ふ事は、一億國民一丸となつて、火の玉となつて大東亞戰爭を勝抜くと云ふ思想の上に重大な問題だと思ふのであります。かるが故に一日も早く此の闇取引、或は横流れと云ふものを絶滅致します時には、今日の物資を以て今少し餘裕のある所の配給を我々は受けられるのではないか、さうして一億國民が正しく満足して生活する事が出來得るのである。それを一部に於きまして不平不満があると云ふ事は闇取引と云ふもの、又先程述べられました配給問題、さう云ふ方面に於きまして横流れと云ふものが相當あります。これが故に、國民の一部に斯う云ふ問題に付ての多少不満を懷いて居る者があるのではないかと思ふのであります。これが對策案と致しましては何ら無いのであります。先づ官憲の取締とか檢舉と云ふ事より外ないが、戦時下に於きまして一億國民が協力してゆかなければならぬ今日であります。故に、唯徒に檢舉嚴罰主義と云ふ事よりも、今少し何らかの方法

があるのではないかと私は考へるのであります。此所に参りました突發的に私が考へたのは、今日の隣保制と云ふものは即ち往年に五人組制度と云ふものが出來、それが非常に成績を擧げて居るのであります。此の五人組がありました昔の當時に於きましては各町村に於て目安箱と云ふ箱を備へつけた事がある、我々も相當年を取つて居りますので、それはよく存じて居るのであります。さう云ふものを神戸市の各聯合會の二、三ヶ所に備へつけて善行者、或は悪行者と云ふ様なものを投書する、さうしてそれは極く秘密に町内會聯合會が、或は一、二の最も公平な人物を選びまして月一回それを聞いて、さうしてさう云ふ様な人は訓戒を與へると云ふ様な事にして、それは絶對他に洩らさないと云ふ事にして、道徳心に訴へてこれの撲滅を圖ると云ふ事はどうかと只今突發的に考へた問題であります。何とかして最善の方法を講ぜられまして、此の闇取引、横流れと云ふものを一日一刻も早く根底から洗ひ去らなければならぬと思ひます。時間がありませぬので、此の點だけ申上げて置きます。

○議長(丹下夏太郎君) 次は第十八號議案、耐乏生活の徹底、提出者松代さん。

○松代まつ君 耐乏生活の徹底と云ふ様な問題は、もう既に言ひ盡され知り盡されて居りまして、結局は此の實行の問題であらうと思ひます。それでもまだ今に斯う云ふ様な呉服店は賑ひ、婦人洋服店の店頭は若い娘さんで賑はつて居ります。それは何を物語るであらうか、結局其の事は概念的には知つて居るけれども、まだ本當に心から行ひ、心から實行すると云ふだけの心構へが足りないのだらうと思ひます。食物の問題にしましても其の通りであります。對策としまして色々ございますけれども、先づ簡素化と云ふ事の第一に長い袖を切る。と云ふ事はもう既に示されて居りますけれども、矢張り長い袖をぶら／＼として居ります。洋服は矢張り所謂洋服型の短い洋服を好んで、赤い花を付けて歩いて居ります。これを何とかして直すと云ふのには先づ標準服を徹



底させる、モンベ着用を徹底させる、徹底させると云ふだけでなくして、もうこれは凡ゆる階級を通じて言ひかけた事は徹底しつくす、今の此の戦時下に於て服装を改めなかつたならば、それこそ何時の世に改められませう皆の力を借りて徹底しなければならぬ。食物の改善等も、今さう云ふ心構へを本當にしつかり若い者に入れなければならぬと思ひます。其の對策としましては先づ婦人の教養を高めると云ふ事も大事な事でありませう。さうして婦人の挺身隊を作つて、其の挺身隊に依つて各層各區域に於て指導致しまして、此の事を速に徹底する様にしたいと思ひます。さうしたならば國の奥様も、隣の子供も皆自分の子供だと思つて指導すると云ふ様な心構へを婦人に要請しまして、さうしてそれらの婦人に依つて致しましたならば、若い娘があつた町の喫茶店入りをしたり、學生が喫茶店に入致したりする様な事も皆解消するのではないかと思ひます。要は言ひつくし、知りつくした問題でございますから、これを如何にして實行するかと云ふにあると思ひますから、どうぞ當局に於かせられましては、此の際もう強力手段に訴へて、この服装の改善と食物の簡素化、乏しきに耐えるると云ふ習慣を養成する事に御努力願ひたいと思ひます。短い時間でございましてこれだけ申上げて置きます。

○議長(丹下良太郎君) 次は第十九號議案、決戦生活の指導方針並に之が具體策に關する件、提出者都賀さん。

○都賀順之助君 本議案は灘區の上議案でございまして、提案理由は御説明申上げる必要はないと思ひます。對策案と致しまして若干御説明申上げたいと思ひます。

第一の土風の昂揚につとむること、耐乏心の涵養。これは乏しきに耐え、現在の時局に於て總ての點に於て不足な物は殆どであります。私は此の耐乏心の涵養に日本全國民があつた日露戦争當時の明治三十七八年時代の生活に還つて、物の不足はあの日露戦争當時の國民生活を呼起して、さうして此の時局を乗切る事が必要であると思ひます。

第二番目の婦人會、父兄會等婦人の集會を利用し、時局の様相の正確なる認識を徹底せしむること。これは此の通りであります。

第三の指導者自體が眞の決戦生活の實踐垂範を期すること。私は昨日川合に参りまして、親戚が村長をして居りますが、其の村長は毎日朝五時に起きまして、さうして自分で自作して居る川を鋤いて八時になりますと役場に自轉車に乗つて駆けつけて行く、さうして色々役場の煩雜な仕事を晩の五時迄致しまして、五時に家に歸つて又川圃に行き、日の暮れる七時半頃迄川圃で働いて、それから歸つてお風呂に入つて、晩飯を食べ、新聞を見る、寝るのは十時半か十一時になるのであります。村長自らが本當に率先し、陣頭指揮をやつて居る右様を見まして私はこれでなければいけない、總て如何に會議し、如何に決議し、宣言を朗讀致しましても一の實行が伴はなかつたならば其の決議と云ふもの、宣言と云ふものは効果がないと思ひます。

第四の決戦服装の全國的強化徹底、全國一齊に成るべく男子は戰闘帽、卷脚絆、女子はモンベを自發的に着用する事、尙之は強要してはいけません。國民は全部國民服と申しましたも今日デパートに参りましても生地がございませぬ、有り合せの物で戰闘帽なり卷脚絆を巻くとかを、全國一齊に實行することにしなければならぬと思ひます。或る友人が東京に参りまして東京驛に降りると餘り國民服を着てゐない、餘り戰闘帽はかぶつてゐないので具合が悪いので戰闘帽を脱いで靴に入れて自分の用事を達したと云ふ事を聞いて居ります。其の點は神戸は徹底して普及して居るさうであります、お隣の大阪に於ても餘り關心を持つて居らない、これは全國同じ歩調で以て進んで行く様に御當局で御配慮を願ひたいと思ひます。

其の次の食生活の簡素化其他結婚葬祭とか色々ございしますが、所謂食生活の簡素化は日本人である我々、私共十二、三の時には朝は味噌汁、晝は漬物で飯を喰ふ、晩には川圃で出來た野菜を喰つて、偶には蒲鉾か竹輪位で



飯を喰ふ、さう云ふ風にして私共の子供の時分には生活しました。今日此の席にお出でになる方々は殆ど明治時代にお生れになつた方と考へます。其の人々は本當に現在の時局を乗切の中堅的な方々である。其の人々が子供の時分の生活に還つて戴きまして若い青少年の御指導を願ひたいと思ひます。

最後に申上げたいのは、どうぞ此の提出議案に付て成るべく全國一齊に實行の出来る、而も實行を繼續し得る所の決議を委員會に於て御採擇あらむ事を要望致します。

○議長(丹下夏太郎君) 第二十號議案、高級遊興機關を廢止し一般飲食店に於ける飲食時間改正に関する件、提出者岸本さん。

○岸本文二君 此の提案は實は葦合區の協力會議で決まりました上通事項であります。先程來から種々決戰態勢の強化に付きましたの御意見を拜聴したのであります。此の時局下に於きまして尙高級の遊興機關があります。新聞紙で拜見致しますと多額の遊興税の收入が擧げられて居ると云ふ事を承知致して居ります。洵に嘆かしく存するのであります。これら遊興機關を利用される人達は時局下に於て自覺の薄い人達ではないかと考へるのであります。又最高價格が五圓と決まつて居ります關係上、三人で五人前を誂へるとか、或は六人前誂へるとかと云ふ様に料理の注文をして居ると云ふ事を聞くのであります。又業者としまして、漸次配給量が減少になつて居りますが、相當營業は繼續致して居ります。これは無理な方面から材料を入手して居るのではないかと思はれる、これらの事柄は決戰下の今日洵に看過し得ない事でありまして、又一般人心に及ぼす影響も考へねばならぬと思ひます。これら機關の廢止は決戰態勢の強化に資する所大なるものがあると思ふのであります。又消費節約に依る貯蓄増強、物資の節約、餘剩勞力に依る生産力の増強並に家屋の供出に依る勞働者の住宅問題の解決、思想的な自覺の昂揚と云ふ様な事を考へますと實に利する所が大であらうと思ふのであります。

次に飲食店の營業時間の問題に付てありますが、晝間は十一時三十分から晝食が販賣される事になつて居ります。處が一般を見ますのに十一時頃から晝の御飯を得る爲に行列をつくつたり、又店を漁り廻つて店の中に入つて待つて居られると云ふ様な實情を見るのであります。これは事務を執つて居られる方にも、亦勤勞をして居られる方にも洵に不便でもあります。能率を害する所が非常に大きいと思ひます。これらは十二時迄執務する事が一般の習慣になつて居りますので、十二時過ぎから營業を始める様にして戴きますならば、此の點が解決するのではないかと考へます。又晩食の時間と酒の販賣時間でありまして、先程申しました様に晝食の場合と同様に四時過ぎから酒屋の如くに行列が行はれたり、又晩食にありつかうとしまして飯屋の如くに行列が行はれて居ります。現在五時と言ひますとまだお陽さんがカン／＼と照つて居る時であります。此の決戰下にまだ／＼生産陣に頑張つて戴かなければならぬ時分に、酒とか或は食事の關係で四時過ぎから職場を離れて此の配給にありつかうとする様な事柄は、生産陣の能率の障害であると思ふのであります。又五時と申しますと先程申しました通りまだ明るい時分でありまして、其の時分に酒を一本とか二本とか頂戴致しまして、市中をよい氣嫌で歩いて居ると云ふ事は洵にどうも思想上、又外観上よくない事と存じます。何卒此の時間を適當な時間に御改正を願ひまして、斯う云ふ様な事の無い様に巧く御整理を願ひたいと思ひます事が本議案を提案致しました理由でございます。

○議長(丹下夏太郎君) 次は第二十一號議案、民衆關係に於ける行政事務書類様式の簡素化並に配給機構整備強化に関する件、提出者は小林さんであります。小林さんはお見えにならぬ様でありますから………

○岸本文二君 小林さんは差支へがございまして離席されましたので私が代りまして御説明申し上げます。これも先程申上げましたのと同じ様に葦合區の協力會議の提案であります。時局の進展に伴ひまして統制經濟の



強化は國民生活をして愈々複雑化せしめて居ります。近時家庭を對象とする諸調査、或は通知、或は同覽板等が参りますが、複雑多岐でありまして、世帯に依りましては報告書、届書類に付きましたまだ十分に了解し得ない様なものが多數あるのではないかと考へられるのであります。又各係から参ります調査事項が重複して居る様な事項も往々にして散見するのであります。これらは時間と労力を浪費するものと考へるのであります。決戦下の生産増強の要が今日程痛切なるものはない折柄、これらの無駄を省いて總力を結集して敵米英の撃滅に邁進すべき秋であります。此の様な理由から何卒行政面よりする生活の簡素化を叫びたいのであります。尙町内會の消費經濟部と云ふ様な機構の整備を一日も早く具體化して戴きまして、家庭の餘剩勞力を生ぜしめまして内職、或は生産陣に寄與し、合せて貯蓄及び増産の戦争目的完遂の爲に邁進せられる様に改善せられる様を要望する次第であります。

○議長(丹下夏太郎君) 次は第二十二號議案、決戦生活の確立と健民方策、提出者山口さん。

○山口寛治郎君 大東亞戦争完遂の爲には一億國民長期に亘り有りと凡ゆる困苦缺乏に打勝ち、平時至難とする業も易々と成し遂げなくてはなりません。之が爲には健全なる精神、健全なる身體を保持する健民の確保を絶対必須の要件とするのであります。近時厚生省に於かれましては、その組織、機構を通じて着々好成績を擧げて居らるゝのであります。市、區、町内會聯合會等の自治機關に於ても決戦生活確立の爲、より一層眞摯に健民對策を樹立し、決戦下人的資源の確保要請に應へんとするのであります。

對策案として一、醫師會、日婦、女子青年團等の協力團體、市、區、當局三位一體となり指導を一般市民に施すこと。二、四季、季節の變り日毎に、講演會等を開催し健民思想の涵養を圖る。三、特に結核豫防に關する衛生思想の涵養普及。四、健民運動を期間行事とせず常時展開す。五、保健所との連絡を密にし實際指導に當り

結核豫防、乳幼児母性の保護に實効を擧ぐる様なすこと。六、要養護者の爲に市設の療養所の増設並に民間に於ける營利を目的とせざる保養所を設置する事。七、營養補給の方途を講ずること、戦争の長期化に伴ひ國民の營養低下並に疲勞は免れざるを以て、時局下幾多の悪條件は思推せらるゝも、茲に健民の目的達成の爲め營養劑ビタミン藥劑の生産並に市場への出廻り品増加の方途を速に講ずること。以上は濰區協力會議の上通議案であります。宜しく議長に於かれまして御統裁をお願い致します。

○議長(丹下夏太郎君) 次は第二十三號議案、教育勸語奉戴日設定並に結婚の簡易化に關する件、提出者石丸さん。

○石丸貞太郎君 此の案は林田區の上通議案でありまして、提案の理由は印刷に附してありますので説明の必要はないと存じます。對策案もお読み下されば直ぐ分る事と存じます。此の案は從來叫ばれて居る問題であります。一般に徹底しない憾みがありますので、今回下部組織を通じて徹底せしむる様にしたいが爲に提案致しました次第でございます。必要に應じまして委員會で詳細お話し上げたいと存じます。

○議長(丹下夏太郎君) 以上で全部の議案の説明は終つた次第であります。最初に運営の點に付て局長より説明されました如く、これを二つに分けて委員に付託して、午後から調査をお願いする事に致しますが、此の際此所で委員の指名を致します。

生産増強委員會と決戦生活確立如員會の二つに分けまして、第一の方を生産増強委員會、此の方の委員の方を申し上げます。

委員

飯田 耕三さん	岡田 重義さん	小知萬吉郎さん	太田直三郎さん
加藤 源次さん	片岡 常松さん	川上 準一さん	岸 良輔さん



小西 良平さん 後藤伸一郎さん 末長 彦志さん 瀧川 勝二さん  
 田中佐太郎さん 中ノ瀬幸吉さん 福本 義亮さん 藤森 龍市さん  
 宮本吉太郎さん 村井 常三さん 森 重太郎さん 山本 登さん

此の委員会の委員長も合せて指名致します。  
 後藤伸一郎さん

次は決戦生活確立委員会

委員

石丸貞太郎さん 伊丹 武司さん 岸本 文二さん 楠本 利八さん  
 小林 義道さん 杉野 精造さん 鈴木 清一さん 竹林伊之助さん  
 出水 仁吾さん 都賀順之助さん 中山孝太郎さん 松代まつ子さん  
 松田 平藏さん 山口寛治郎さん 山下 文太さん

以上、此の委員会の委員長は松岡孝榮さんにお願ひ致します。大變少ない時間で遅くなりましたが、委員会は午後一時から成るべくお開きを願ひまして、大體三時半迄に御決定をお願ひ致す様にお願ひしたいと存するのですが、どうか委員の各位に於かれては甚だ時間がありませんので宜しくお願ひ致します。これで暫く休憩致します。

(午後十二時十分休憩)

(午後一時開議)

○後藤委員長 それでは本會議に於きまして委員付託になりました生産増強委員会を開會致します。議長の指名に依りまして委員長の席を汚す事に相成つたのでありますが、市會に於ては委員長になつた事があるのであります。此の翼賛會市支部の委員長になつたのは無經驗でありますので、どうか宜しくお願ひ致します。

早速お諮り致しますが、只今休憩中に於きまして皆様から熱烈な御提案を一々検討致しまして大體同じ様な御意見を纏めて見たのであります。これを一應皆様に申上げまして御検討の資料に致したいと思ひます。「生産増強」の「決戦勤勞精神の昂揚に關する具體案」と「生産増強の實現に關する具體案」を一纏めに致して見たのであります。「國民皆勤精神の昂揚に關する件」「決戦勤勞精神の昂揚と士風確立に關する件」「決戦女子勤勞精神昂揚の施策」これが大體決戦勤勞に對する精神的な御意見であつたと思ひます。其の次は生産増強の實現に關する具體案とも申しませうか、其の案を申して見ますと、これは一が、町内擧げて勤勞に従事する。就職斡旋に關する事項。休日をも二回、一日の勤務時間を延長する事。職域に於て各人の長所を發揮せしめる事。轉業者よりの應徵者は一定期間鍊成所に入れる事。

其の次は徵用工に關する件であります。これは、常會を通じて徵用の再認識。官民要路者は宿舍、工場を訪問する事。町内會隣保より感謝狀、激勵文を送る事。會社側としては適材適所に採用する事。事業主は教養の施設を完備する事。徵用工の呼稱の問題。適當なる徽章の佩用。信賞必罰を明かにし改過遷善の方途を講ずる事。徵用工員の鍊成。勤勞精神の昂揚。事業主の自戒の方途を講ずる事。厚生施策の改善。各種團體協力して鼓舞激勵する事。待遇の改善。指導者は親切でなければならぬ。徵用工適用の公正。徵用工員を尊敬せしめる後援會を組織する事。徵用工の指導者は人格高潔なる軍人に限る。徵用工に對する福利施設を完備せよ。それから先の一生



産増強の實現に關する具體案」で洩れて居りましたので追加致します。それは「勤勞報國隊編成と對策に關する件」であります。各種團體長の指導的地位の報國隊編成に協力する事。町内會役員は出動隊員の家庭に親切なければならない事。代理出動者を禁ずる事。慰問隊は家庭の世話の出来る者を少數送る事。出動地の商人の取締を嚴にする事。市の補助金を改廢して報國隊に補助する事。

それから「生産増強と發明考案の件」であります。それは發明協會で中央委員會を作れと云ふ事。會社工場に委員會を設置せよと云ふ事と表彰せよと云ふ事。會社は課題を提示して發明考案の誘導をせよと云ふ事。

それから海上輸送に關する事で「海上輸送の増強に關する強力なる協議機關の設置」

それから女子の産業戰士を優遇する意味に於きまして「都市に於ける託兒所設置に關する件」町内會聯合會毎に一、二ヶ所作れ。神社、寺院、教會を託兒所に充てよ。指導者は日婦會員、元女教員、女青團員を充てよ。費用は市の補助金、寄附金、聯合會費等でこれを充當せよ。と云ふ意見であります。

それから矢張り生産増強に關する事ではありますが、下請工場と親工場との協力に依つて、注視監督する機構を作れと云ふ御意見であります。

それから藤森さんの御提案になつて居ります國民學校高等科の事に關する御意見、

其の次には十三號の「女子産業戰士に對する優遇方法。岸さんの御意見であります。以上は大體似寄つたものを集めて見たのでありますが、私が今申しました事に付て御意見を拜聴した方が議事の進行上よいのではないか、斯う思ふのでありますが如何でせうか。

○福本委員 議事の進め方に付て御協議がありました。お説の如くこれは随分大きな問題で、生産増強と申しますとピンからヤリ迄ありますので、これをお纏めになると云ふ事は委員長の御苦心多大なるものであらうと思ふ

のであります。今色々な項目をお舉げになりましたから、これに對する意見の發表も至極結構であります。一寸伺つただけで記憶が出来ませぬが何か、此の委員會で取纏めて決議の様な御形式にお採りになるのか、さもなく下意上通の形式で各委員の意見、所信を其の儘本會議の方にお取次になると云ふお考へでありますか、其の邊はどう云ふお取扱ひでありますか。

○後藤委員長 まだ決心はして居りませぬが、結論、結果は決議にせず議長の統裁になる様に報告したい、斯う考へて居ります。

○森 委員 大體今お示しの通りに各議案に別れて居りますが、同じ様なものも相當あるのであります。それは此の委員會に於て同じ様なものを整理して幾つかに纏めて、さうして纏めたものを議長の手許にお出しになるのではありませんか、或は此の儘良いか悪いか採擇してそれを適當に委員長が御報告なさるのでありますか、それは如何でせうか。

○後藤委員長 其の點であります私が、先程申しましたのは大體同じ御意思のものを集めて見た譯であります。これを採擇してこれを削ると云ふ事にせず、同じものを纏めて委員長報告にしたい、斯う考へて居ります。

○森 委員 さうすると委員長如何ですか、大體これに現はれて居ります通り同じ様になる譯でありますか、これは各位が理由を述べられたのであります。事務當局の方で便宜お纏めを願ふと云ふ譯には參らんでせうか。

○後藤委員長 皆様の御意見が左様になりますれば事務當局の方で纏める事が出来ると思ひます。

○中ノ瀬委員 私は議案をすつと見ますと、議案の中に色々のものが入つて居ると思ひますが、産業戰士を鼓舞激勵せよとか、徴用工に對してあゝしろ、婦人に對して斯うしろと云ふ様な事が議案の中に大分入つて居ります。

それから生産力増強の爲には第一に重工業の産業戰士に對する問題、それから徴用工に對する問題、勤勞報國隊



の編成と云ふ様なものに對する問題とか、斯う云ふものを三本か四本に別けて、さうして議案の中に色々入つて居るのを今度は轉廢業の問題とか、産業戦士に對する問題、徴用工に對する問題、勤勞報國隊に對する問題と云ふ風に別けてゆくのがよいのではないか、産業戦士に對してもどうしたら宜いかと云ふ様な事は午前中の會議に於て議論になつてゐないので茲にははつきりしてゐないと思ひます。産業戦士の方では賃金令に依つて幾らか賃金が決まつて居るに拘はらず、一方の或る組合の商業團體の如きが一寸船に行つてランプの掃除をすると六圓の日給が貰へる様な機構を其の儘にして置いて、産業戦士にだけに鼓舞激勵しても駄目ではないか、産業戦士が働きに出られる様にするには賃金問題を合理的にする様に上通する事が任務ではないかと思ひます。唯單なる徴用工の問題にしても激勵や、さう云ふ事ではなくして、徴用工の諸君が持つて居る其の氣持を解剖して、それに當る様に何らかの方策を講じないと、唯演藝團等をやつて居つたんでは自分達に媚び諂ひに來て居ると思ふ者も出來ますし、さう云ふものも掘下げて研究する必要が委員會にあると思ひます。唯全般的に考へて見ますと産業戦士、労働者の氣持を今日の指導的立場に立つて居る者が實際把握してゐない、労働者に少し賃金を増したらそれで働くものだと思ふ考へ方、労働は神聖であると云ふ褒め方、激勵の仕方をすれば喜んで飛ついて來ると云ふ考へ方、さう云ふ考へ方を全體が變へる事であれば生産力増強の目的を達する事は出來ない、私はさう云ふ風に考へざるを得ないのであります。労働者は仕事が出来ればえらいだけに僻み根性が強くなつて來る。

「我々は斯うして産業戦士として働いて居るけれども、上の諸君は、何ら自分の子供を労働者にしないでないか」斯う云ふ氣持を一掃する事も必要でありませう。それを指導的立場に立つて居る者から範を示す運動をしなければいかぬ。私は色んな慰問激勵も結構であります、少くとも寄宿舍に入つて居る勤勞報國隊、寄宿舍に入つて居る工員に對しては日本の慰問文を送るより、百回の慰問をするよりも、彼等の寄宿舍に風が巢喰つて居る

のならば、其の風の巢喰つて居る寢間に二日でも三日でも指導的立場に立つて居る者が寝てやると云ふ親切がなければ、笛を吹いても産業戦士は踊らぬと思ふのであります。それで此の取纏めに對して三本か四本に取纏めてもう少し奥深く研究して上通機關に上通して即時神戸で實行されるものは實行して戴きたい、さう云ふ事が翼贊會の會議を生かす方便だと思ふのであります。一應私の意見を申し上げます。

○後藤委員長 中ノ瀬さんにお尋ね致しますが、生産力増強と云ふ事は精神的の事もあります。徴用工に對する事もあります。貴下が言はれた勤勞報國隊に對する御希望もある譯であります、大體其の三つ位に別ける、斯う云ふ御意見でありますか。

○中ノ瀬委員 大體さうであります。それから福本さんの様な特殊的な發明獎勵をやれと云ふ事は別に考へなければならぬのではないか。

○後藤委員長 今お聴きの様に中ノ瀬君から大體皆様の案を三つに別けて、さうして説明になかつた様な點迄も此の委員會で掘下げて一つの案を拵へて委員長報告にせよ、斯う云ふ説なのであります、如何でありませう。

○木田委員 大體中ノ瀬さんのお説の如くに純産業戦士、或は徴用工、或は轉廢業者の問題、或は報國隊の問題、さう云ふ風な區分に別けても、此の議案の一號なり二號なり三號なりの中には對策として澤山に別れて居りますので、お説の如き方面に重點を置いて色々委員會の意見を纏めて、さうして最後に戦力増強の事に付て生産方面は斯うくで、實際に向つての方は斯うと云ふ様に、纏めた意味を詳細に事務局に任すと云ふ方向に行つて戴きませぬと、此の中にも文化の問題もあれば、或は勞銀其の他の問題もあり、色んな仕事が含まれますので、それで今突差にどう云ふ方向に進んで宜いかと云ふ事の大略を示して戴いて、大體中ノ瀬さんのお説の如くさう云ふ方向に重點を置いて論議をして、さうして福本さんの様な眞に考究し發明すると云ふ事は其の間に含んで、



さう云ふ事を附加へたものを最後に委員長がお纏め下さつて、一番しまひには事務當局に任さなければ、何就議案ありますか、對策案だけを別けて見ても相當部類があると思ひますので、私はさう云ふ方面に進んで戴きまして、私らは凡ゆる分野に別れても全部の人に通ずる精神昂揚の問題を申上げて、産業戦士としてまだ直接産業に従事してゐない官公署の事務方面にも、或は銀行の中にも凡ゆる分野に精神昂揚運動を進めて戴きたいと思ひますので、皆様の方で實際問題の方に重點を置いてどん／＼と御論議を願つたら宜いと思ひます。一寸私の思つた事を申上げて置きます。

○後藤委員長　それでは斯う云ふ事に致したいと思ひます。戦力増強にも精神方面と直に實現する方法とあるので一應私が大體三つに別けて見ますから暫くお聴取りを願ひます。

第一は精神昂揚に關する具體案、國民皆働週間の設定。町内會隣保に臨時常會を開く事。寸鐵人を刺す概あるボスター、標語、映畫、劇紙芝居の利用。餘剩努力の活用。婦人の勤勞を卑しむ通念の掃蕩。町内舉げて勤勞に従事する事。勤勞報國隊の編成。各種團體長の報國隊編成に協力する事。今申しました大體三つに別けて具體案を事務當局と打合せて参りますから、暫く休憩致します。

(午後一時三十五分休憩)

(午後一時四十五分再開)

○後藤委員長　再開致します。大體四つに別けてあります。皆生産増強に關する事なのでありますが、精神方面と直に實現する具體案と、それから産業戦士及び徴用工に對する事項、發明協會或は親工場と下請工場、此の四つに別けて御審議を願ふ事に致したいと思ひます。精神昂揚に關する件では第一號議案の小西會議員からの御提案である「國民皆働精神の昂揚に關する件」第二號議案の太田會議員から御提案になつて居る「決戦勤勞精神の昂

揚と士風確立に關する件」第三號議案の川上會議員からの御提案の「決戦女子勤勞精神昂揚の施策」第四號議案の森會議員の御提案の對策「一」の「各町内會部落會に於て臨時常會を開き勤勞精神の昂揚徹底を計ると共に此の際徒食者を調査し、町内の總意として勤勞に従事する様指導すると共に、進んで就職の斡旋をも行ふこと」これも精神的のものを含んで居りますので共に御審議を願ひたいと思ひます。

○中ノ瀬委員　今のだけでありますか。

○後藤委員長　精神的なものであります。

○中ノ瀬委員　三本の中に大事なものが落ちて居るのではないかと思ひます。それは轉廢業の問題が落ちて居る様に思ひますので、其の點も一つ考へて戴きたいと思ひます。議案の中にも相當轉廢業の問題が出て居りますので、一番大事な事でありますから。徴用工の問題等が議論になつて居るのは結局轉廢業が政府の考へて居る様に出来ないから徴用される譯であります。それで少くとも翼贊會の會議方面に於て市の産業課と積極的に提携して根本的に轉廢業の運動を進める様にしなければならぬのではないか、市の轉廢業に關して先程御説明もあつたけれども、實は二年間居眠りをして居つた様な状態であるので、これを積極的にやらせる様に、さうして此の徴用工問題もこめてゆかなければならぬ。斯う云ふ事を考へます。議案の説明の中には、色々の字句の中にははつきりと轉廢業と云ふ字は使つてゐないけれども、皆働かなければならぬと云ふ事、轉業しなければならぬと云ふ事は精神的方面に入つて居ると思ひますので、一番大事な轉廢業、中小商工業者が望んでされる様に織り込んでやる事が親切的な議案の取扱ひ方ではないかと思ひます。

○後藤委員長　それは精神昂揚の方面ですか。

○小西委員　今の中ノ瀬さんの意見は徴用工の問題は結局國民皆働の精神昂揚、此の運動に影響する所が多いと云



ふのは、片一方は徴用工で召されて徴用工になる、國民皆勤の精神が徹底すれば結局今の様な事になつて皆勤精神を發露させたら宜いのではないか、さう云ふ方面に精神昂揚を持つて行けと云ふのでありますか、斯う云ふのではないのでありますか。

○後藤委員長 今のは大體精神方面を申したのでありますが、徴用工の問題の中に斯様な御意見があつた譯であります。徴用工の錬成、勤勞精神の昂揚、斯う云ふものがある譯でありますから徴用工の項に於て御審議になつたらどうかと思ひます。必ずしもはつきりとこれが精神的で、これが精神的のものでないと云ふ様に別けられぬものでありますから、徴用工の問題に付ては産業戦士の所で御議論を願ひたいと思ひます。

只今第一號に擧げました點に付て御意見の御開陳を願ひ致したいと思ひます。

○太田委員 大體本會議に於きまして詳細説明致したので盡きて居るのでありますが、大政翼賛會が國民を眞に皇國民たらしめる錬成を常に間斷なくやつて居られるのでありますが、此の錬成のみに終つてしまつて、それが實際の戦力増強、即ち勤勞精神の上に活用出来てゐないと云ふ憾みが多々あるのであります。錬成に行つた者が歸つて来て、其の工場、會社で眞に先達となつてやつて行くならば敢へて斯う云ふ問題を出す事もないのであります。唯錬成に行つて来た、五日も一週間も十日も行つて来たと言つて歸つて来て、少くともそれを其の本人にとどめる様な事では相成らぬ譯であります。此の際これを今少しく力強く呼びかけて進めて行くと云ふ様な意味合ひを以て、今回これを提案したのであります。實は精神問題とは申し乍らも勝抜く爲の思想戦にも相成る事と存じて居りますので、精神方面の誘掖指導の具體案、對策案は多々ありますが、國民と致しましては是非祭神奉公の道でなければならぬ。神を齋奉り、天を齋奉る道でなければならぬと云ふ此の點に中心を置いて戴きました。其の上に凡ゆる方面にこれを働かせて戴くと云ふ風にお取上げを願ひまして、戦力増強の生産擴充の

上に於ての此の二號議案でありまして、方法は既に翼賛會が指示して錬成局に於て錬成をしつゝある問題を、尙一層各官公衛、會社、工場、凡ゆる場所にこれを行ふてゆくと云ふ風にお取上げを願ひますならば、産業戦士と言はず、徴用工と言はず、轉廢業者と言はず悉く今日の戦時國民動員と云ふ上に總力を擧げて行く事になつて行くかと存じますので、方法に付きましては事務當局の中には錬成部もあり、實踐部もある譯でありますから、其の邊の案は大體今迄の中央に於ける指示を尙一層實踐し、これを生産擴充の上に使ふて行くと云ふ事に一つお取上げを願ひたいと思ひます。重ねて申上げて置きます。

○後藤委員長 他に御意見は。

○福本委員 伺ひますが、相當の會社に於きまして斯うした精神方面に關する錬成會は各方面で常に實際にやつておゐでになる。又或る一定の時間に工場自體で相當の名士をお呼びになつて精神昂揚をしてゐらつしやる、さう云ふ方面と本支部とはどう云ふ連繫が出来て居るでせうか、其の邊を伺つて見たいと思ひます。

○大隅委員 支部との關係に於きましては支部に錬成の方面を受持つた錬成主任が各會社等の申込みに応じて連絡を取つて共催で開いたり、それから講師其の他錬成の指導を依頼されて出張して錬成したりして居ります。内規もさう云ふ内規を作りまして、市支部と共催の形で錬成會を開く場合、それから會社、工場等が錬成をなさる時に連絡を取つて戴いて指導及び講師、斯う言つた形で出張する場合があるのであります。併し全市的にはどの會社、工場も連絡を取ると云ふ様な組織は拵へて居りませぬ。

○福本委員 要するに此の問題は色んな事項がありますが、徹底的に實行を期する外ありませんが、さう云ふ連繫連絡がありますならば今後一層擴充強化して行く、此の方法を措いて外にないと思ひます。各會社の錬成會の實況を見ても、私自身講演にも参りますが、非常に眞剣にやつて居ります。唯先程誰方かお話がありました



が一週間なり十日なり錬成して會社、工場に歸つてどの程度維持してくれるか、又其の人物が中心になつて擴がつてゆくかと云ふ事が問題であります。聽いて居る連中は何れも眞剣である。實に感激に堪へない場面もある。そこで今後はさうした方面と一層連絡を密にして擴大してゆく。これが確實な實行方法であらうと思ひます。此の方面に向つて尙一層努力されん事を希望致します。

○道澤實踐部長 只今委員長さんから一號案、二號案、三號案、或は四號の一部、五號の一部、斯う云ふ風に御提案になりましたのですが、大體内容を取纏めて見ますと小西さんの案の「國民皆働週間の設定」森さんの對策案の「一般町内會、隣保に臨時常會を開く」と云ふ點。小西さんの第二案の「一寸鐵人を刺す慨あるポスター標語」と云ふのと、第三案の「映畫、劇、紙芝居の利用」小西さんの第四案の「餘剩勞力の活用、内職或は社會奉仕」小西さんの第五案「婦人の勤勞を卑しむ通念の掃蕩」森さんの第一案の「町内を擧げて勤勞に従事する様指導する」小西さんの第六案「勤勞報國隊の編成」中ノ瀬さんの第一案の「各種團體長の報國隊編成に協力する事」太田さんの案の「仕事の前後に神拜詞の奏上」川上さんの「決戦女子勤勞精神昂揚の施策」斯うした事が今お纏めになつた中にある様に思ひますので、其の邊に付ての御審議を戴きたいと思ひます。

○森 委員 只今御説明になつたのは能く拜承しましたが、先程御報告があつたと思ひますが、後の二つは何と何になつて居りますか、今のは精神方面……………

○後藤委員長 後は「生産増強の實現に關する具體案」と「産業戦士と徵用工に關する件」であります。

○森 委員 先の國民皆働精神の昂揚其の他の精神的方面は能く分りましたが、先程中ノ瀬君からお話になつた企業整備に依る轉廢業に依る、徵用工とか應徵工と申しまするか、其の部面が相當大きな影響を來たして最近大きく論議されて居りますので特に申し上げたいと思ふのでありますが、此の中には小西さんが内容は色々お述べにな

りましたが、國民皆働精神も其の一部だらうと思ひますし、又川上さんの、勤勞によりて凡てのものは生れ、勤勞は國民の要請、も其の部に含まれるでありませうし、私の申し上げました四の、轉廢業の應徵者、と云ふ事も其の部門に入る。飯田さんの企業整備、と云ふ一點も此の中に入ると思ひます。尙末長さんの、徵用工員處遇に關する件、と云ふ事もありますし、斯う事ふのは一纏めにした轉廢業及企業整備轉廢業、徵用工の徹底と云ふ様なものを一つにされましたものをお取り下さるならば、一層生産増強の部門が徹底するのではないか、斯様に考へて居ります。先程三つと仰有いましたが、一つや二つふえても問題が徹底すればよいのではないかと思ひます。

○後藤委員長 では審議の上に二案三案共一應申上げて關聯して御審議を願つた方が宜いと思ひますので如何でせうか。

(「さうして下さい」と呼ぶ者あり)

○後藤委員長 「戦力増強に關する具體案」を申し上げます。五號議案の二の「勤勞報國隊編成と對策に關する件」これは中ノ瀬會議員の提案であります。其の一は「各團體長の報國隊編成に協力。案は皆様がお待ちになつて居る議案の中にありますから簡単に申します。町内會役員は出動隊員の家庭に親切にしてやる事。代理出動者を禁ずる事。慰問隊には家庭の世話をする者を少数送る事。出動地の商人取締を嚴にせよ。市の補助金を改廢し報國隊に補助せよ。次は森會議員の御提案の、町内擧げて勤勞に従事すると共に就職を斡旋する事。休日は月二回、日々の勤務時間を延長する事。職域に於て各人の長所を發揮せしむる事。轉廢業よりの應徵者は一定期間錬成所に入れる事。次は末長會議員の御提案の六號「徵用工處遇に關する件」それから七號議案の片岡會議員の御提案「徵用工の質的向上と能率増進に關する件」末長會議員の御提案、一、常會を通じて徵用工の再認識。二、官民要路者は寄宿舎、職場を訪問する事。三、町内會、隣保より感謝狀、激勵文を送る事。次は末長、森、飯田三會



議員の御提案、會社側としては適材適所、學校より直接就職する者と轉業者とを区分する事。次は末長、飯田兩會議員御提案の、事業主は教養施設を完備する事。次は末長會議員御提案の、徵用工の呼稱の問題。次は末長、飯田御兩氏御提案の、適當なる徽章の佩用。次は末長會議員の御提案、信賞必罰を明かにして改過遷善の方途を講ずる事。次は片岡會議員の御提案、徵用工員の鍊成、勤勞精神の涵養。次は同じく片岡會議員の御提案、工場主の自戒の方途を講ずる事。次は片岡、飯田御兩氏の御提案、厚生施設の改善。次は片岡、飯田御兩氏の御提案各種團體の協力に依り産業戰士の鼓舞激勵。次は片岡、飯田御兩氏の御提案、待遇の改善。片岡會議員の御提案徵用工適用に當りては公正を期する事。飯田會議員の御提案、徵用工員を尊敬し、後援會を組織する事。次も飯田會議員の御提案、徵用工の指導者は人格高潔、率先垂範の人たる事。次も同じく飯田會議員の御提案、徵用工に對する福利施設を完備する事。以上が徵用工に對する事と生産増強の實現に對する件であつたのであります。其の次は福本會議員の御提案である生産増強と發明考案。一は、發明協會の中央委員會を作れ。二は、會社、工場に委員會を設置せよ。三は、表彰せよ。四は、課題を提示し發明考案を誘導せよ。官本會議員の御提案である海上輸送の増強に關する強力なる協議機關を設置せよ。次は田中會議員の御提案である都市に於ける託兒所設置に關する件。一は、町内會聯合會毎に一ヶ所作れ。二は、神社、寺院、教會をそれに充てよ。三は、指導者は日婦、元女教員、女子青年團を充てよ。四は、費用は市の補助金、寄附金、聯合會費等をこれに充てよ。其の次は小畑會議員の御提案である下請工場と親工場との協力に付て注視監督する機關を作れ。其の次は藤森會議員の御提案、國民學校高等科に關する件。其の次は岸會議員の御提案になる女子産業戰士に特配をせよ。以上が纏めた皆様の御意見であつて相關聯して居る譯であります。

○中ノ瀬委員 私はさう云ふ様に並べただけで其の儘採擇されるのならば異議があるのであります。

○後藤委員長 さう云ふ譯ではありませぬ。斯う云ふ御意見があつたがどうしませうかと云ふのであります。  
○中ノ瀬委員 指導層にある者が十分に再認識して戴かぬと、號令だけかけて居つても自分が疾しい所の生活態勢を取つて居つては結局號令をかけても、笛を吹いても人は踊らぬ、我々自身が反省する事だと云ふ事を言ひたいのですけれども、文書で言ひ現はす譯にはゆきませぬから止むを得ず協力せよと云ふ事を書いて居るのであります。委員會であれば相當に言ひたいので、此の儘であれば私は御免蒙りたい、町内會長や指導的地位の者、各種團體長は報國隊に協力してくれ、と云ふ事は言はなくても宜いのであります。寧ろ指導者方面に非國民的な態度をとる人が多い。翼賛會邊りが積極的に矯め直す爲に即時實行に邁進して戴きたいと云ふ事が斯う云ふ字句になつて現はれて來たのであります。

○後藤委員長 今私が申し上げましたのは各意見に付て御意見を承りまして、事務當局が按配よく纏めましたものを委員長報告にする事にさして戴きたいと思ひますが如何でせう。

(賛成)

○小西委員 結局さうしなければ纏まりませぬよ、今お読みになつた相共通する意見なり、建設的な意見が多いのでありますから、お纏めになるより方法がないでせう。

○後藤委員長 これ以上はお任せ下さるでせうか。

○中ノ瀬委員 時間を削られた人は説明なしのものがありますから、それだけはやらして貰つたらどうですか、途中で打切られた人は説明なしで誤解されたら困りますから。

○後藤委員長 其の事も委員長報告に含めて置きます。

○中ノ瀬委員 悪商人が多いと云ふても、どんな悪黨の商人が居るか云ふ事はお分りにくいと思ひますので。



○森 委員 今の點は委員長仰せの通り御一任申上げますが、必ずしも三つであるとか、四つであるとかと云ふ事ではなしに、性質上三つ四つになつても構はぬと思ひますから、其の點重ねて御一任申上げます。(賛成)

○川上委員 私の第三號議案であります、精神を昂揚するには斯う云ふ風にすると云ふ事を言へば皆様と同じ様になると思ひますが、唯此の際女子の勤勞と言ひますか、生産に参加すると云ふ事は、かなり重大問題だと思ひます。女子が仕事すると云ふ事と同時に母性と云ふ大事なものも女でなければ完成しないのでありますから、此の點を御報告にきつく云つて戴きたいと思ひます。丁度農村の主婦の様には非常によく働いて而も健康で、さうして多産である。あの様な所を我々は狙つて女子を産業生産増強に参加させなければならぬと云ふ點を、きつく云つて戴きたいと云ふ希望を附加へまして、私は説明は殆ど抜いてありますから説明に代へます。

○後藤委員長 他に委員長報告に盛る御意見がありましたらばどうぞ。

○藤森委員 本市に於きましては夙に國民學校高等科の單獨と云ふ事に付きましたは、御當局が非常に御理解をお持ちになつてゐらつしやいます結果、既に二十年昔に全國に率先されて單獨の高等小學校と云ふものを設置したのであります。其の當時に於きましては、所謂今でありますと産業戦士と云ふ者の鍊成と云ふものを目當てにして單獨高等小學校を設置したのであります。今、今様に急迫して居る際に於きましては少年兵、産業戦士、色々の方面から此の方面に對しての要求が非常に切なるものがあるのであります。我々が日頃携つて居る教育と云ふ立場から考へますと、何と言ひましても國家が如何に要求して居るか、と云ふ事の其の要求に現實に即應した所の教育でなければならぬと云ふ事を痛切に感じて居るものであります。絶へず國家の現實に即應した所の教育と云ふものを考へて、市當局の御指導の下に及ばず乍ら努力して居るのでございますが、實際少年の時から鍊

成すると云ふのでなかつたならば立派な働は出来ないのであります。産業戦士は養成工として鍊成されるし、軍人は海軍の志願兵として鍊成されるし、少年航空兵として鍊成されるし、さう云ふ事に依つてのみ無敵海軍が出来るとし、無敵航空兵が出来るとであります。どうしても少年の時から力一杯鍊成すると云ふ方途を講じなければ今の戦争に勝抜くと云ふ事はなやしくないのであります。特に國民學校高等科の單獨と云ふ事を私は力を入れて申上げて居るのであります。二十年昔の市當局のその方針をすつと踏襲されて實現をして戴きたいのであります。來年になりますと高等科が義務になります。其の時に成りまして現在の高等科にそれを容れる場所があるかと云ふ事を先づ第一にお考へ願ひたい事と、さう云ふ際に於きまして容れる場所がないから元の通り初等科と高等科の併置科を作つたらよからうと云ふ様な、そんな生緩い事になつては困ると思ひますので、特に來年から高等科が義務制になります。此の際に此の席を借りて提案したのであります。承る所に依りますと、京都と云ふ町は生産的な都市ではないのであります。此の三月迄は京都市に於きましては僅かに單獨の高等科は三校しかなく、處が昨年の翼賛會に於て此の問題が出て、翼賛會から市當局に要求されて、其の結果と致しまして今迄三校しかなく、た所の京都市の單獨高等科が此の間七校増設されて、現在では十校になつて居るのであります。神戸市は二十年前に單獨の高等科が設置されて、全國的に第一流の高等科の實績を自他共に認める様な事になつて居りますが、其の當時に較べまして今日では僅に吉田、須磨の二校が殖えただけなのであります。外の都市に於きましては其の當時に較べまして非常に澤山の單獨高等科が出来て居るのであります。大阪でありまして非常に數が殖えて居ります。東京市に於きましては二十年前に於きましては神戸の十校、東京の十數校と云ふ状態でありましたが、東京は既に七十八校と云ふ單獨の高等科が出来て居ります。名古屋も澤山出来て居ります。廣島も出来て居りますし、到る所の都市に於きまして立派な産業戦士を養成すると云ふ上から考へまし



ても、立派な少年兵を錬成すると云ふ上から考へましても、生後併置校では出来ないものでありまして、高等科の單獨と云ふ獨自性をしつかり認められた高等科教育と云ふ重要性を認めて、實施すると云ふ所の單獨の高等科でなければ目的をはつきり掴む事は出来ないものでありまして、私の經驗上からさう云ふ意見を持つて居りますのと、御當局の指示に従ひまして市内の高等科の校長連中の意見も同様でありますので、特に來年の四月には高等科が義務制になります此の前に於きまして、是非併置校を作る様な事のない様に單獨高等科を作る様に思ひ切つてよその都市に負けない様に、さうして立派な國民を錬成する様に於て戴きたいと思ひます。小さく考へますと神戸市と云ふ立場から考へても、高等科を卒業した者は八割以上と云ふものは神戸市に止どまつて居るものであります。將來の神戸市民の錬磨育成と云ふ事を考へましたならば、此の高等科の教育に資本を投ずると云ふ事は事業家が自分の事業に投資するのと同じ事でありまして、其の金は必ず形が變つて本市の發展の爲に役立つ人間となつて現はれて來るのでありますかな無駄な金ではないのであります。思ひ切つて國民學校高等科の教育を充實する様に、單獨を必ず實施する様に、さうして數をもつと殖やす様に於て戴きます事を特に願ひ申上げる次第でございます。

○後藤委員長 適切な皆様からの御意見は委員長報告に織込みます。

○中ノ瀬委員 上の機關に上通してくれと云ふ事を書いて居りますので、先程時間で止められました所だけは發言さして戴きたいと思ひます。早急の問題でありまして、半年も一年も放つて置かれたならば、將來の勤勞報國隊に非常に悪い影響を與へると考へましたので出した譯であります。報國隊の貰つて居る報酬金と云ふものは炭鑛の方面では最高三圓五十錢、一番えらい仕事をする人でありまして、採炭の方へ行きますと四圓くれまされけれども危いからさせませぬ。三井の方は五十錢、三菱の方は六十錢を辨當代として引かれて、一番えらい仕事をしま

して二圓九十錢から三圓が一日の報酬として残るのであります。處があつた黒けの中で十時間以上勤務しますと、どうしても晩酌をしなければ困る日もう一遍這入つて行かうと云ふ氣持になりたくないのであります。それで晩酌をしますと、最近此の地方の商賣人の悪さと云ふものは大阪や神戸の商賣人が鯨鯨立になつても勝てない様に悪くなつた。一例を挙げますと一合晩酌をしようと思つて店に行きましたも賣りませぬ。「二合賣らんと税金が取れないから、國家の爲にならぬ」斯う申すのであります。併し私は見て居つて税務署の印を押した領收書を渡した事を一回も見ただけはありませぬのに、二合賣つて肴を付けて二圓八十錢取る。「光」一つ買ふと二十錢不足、風呂に行きますと又二十錢不足であります。さう云ふ様な状態であります。これは酒だけではありません。例へばウドンにしましても一杯十錢のウドンは何所に行つても賣つてゐない、干ウドンの東半分程入れてキヤベツを油でいためたものを入れて、これを規格のない「チャンボン」と稱して福岡縣の方では三十五錢、熊本縣は三十錢、長崎縣の方に行くと二十錢位の物を五十錢取つて居る。然も勤勞報國隊がえらい仕事を一生懸命働いて居つて晩酌一杯、ウドン一杯喰つたら家から金を送つて貰はんといかんと云ふ状態であります。斯う云ふ府縣に對しては上級機關を通じて其の方面に對して早急に、勤勞報國隊の生血をすゝめる様な商人を一掃して貰ふ様に進言するのが當を得た考へ方であらうか、斯う考へましたので此の議案を上程して居る譯であります。

其の次の補助金の改廢と云ふ問題は、私は五、六年補助金の方面の豫算を見ますと、相當昔からの隋力で補助金を貰つて居る方面が澤山あると思ひます。斯う云ふ時代にこそ止めなければならぬ様な補助金もある様に思ひますが、斯う云ふ時にこそ補助金の本質は生産力増強の方面に振向けて戴く様に市當局へ進言して貰ひたい、丁度支部長が野田さんで市長さんも野田さんでありますから、斯う云ふ生産力増強の爲に補助金を出す様に於て貰ひたい。百萬圓に垂んとする補助金を若し半額改廢しましても、相當神戸市に於て仕事が出来ると私は考へますの



で、さう云ふ生産力増強の方に振回けて戴きたい、私は今迄各種團體が勤勞報國隊に行きまして三百圓使つた、五百圓使つたと言ひますので、ウンと種を締めて非常に窮屈な思ひをさして参りましたけれども、一ヶ月に六十圓は補助しなければ勤勞報國隊の諸君も飽餉をして明くる日喜んで出て行つて、而も兵庫縣の不名譽を取戻す爲に平均して五割成績を挙げると云ふ事は出来ない、私の手元から出して居るものだけでも、一人に對して二ヶ月で百二十圓出て居ります。今後百人二百人と報國隊を出せと言はれると、團體は皆破産する様に思ひますので、さうかと言つて御爺が儲かすに勤勞報國隊に行つて居る家庭から取れませぬから、此の補助金の改廢等をめぐつて十分御考慮にあづかりたいと考へまして、先程時間が來まして説明が出來ませんでしたけれども、最後の二つの案を出した譯であります。

○後藤委員長 委員長報告は委員長にお任せ願へるでせうか、お諮り致します。(異議なし) 御異議がない様でありますから御意見は慎重に取計らひまして委員長報告を作ることに致します。右難うございました。(拍手)

(午後二時三十分散會)  
(午後一時十五分開會)

○松岡委員長 只今から決戦生活確立委員會を開會致します。御氏名を呼びますから御返事願ひます。

石丸君 伊丹君 岸本君 杉野君 鈴木君 出水君 都賀君 中山君 松代君 松川君  
山川君 山下君

○松岡委員長 一言御挨拶申上げます、本日の神戸市支部の協力會議に於きまして議題に供せられました諸問題につきまして、これを二つに分けまして、我々委員に附託せられました決戦生活確立に關する件につきまして委員長を命ぜられたのであります。私は至つて鈍才でありまして、かういふ重責を汚す柄でもないのであります。

折角の命に従ひましてこの重任を果したいと思ひます。問題はいろいろあります、諸君の御協力と御支援によりましてこれだけの問題を立派に解決致したいと思ひますので、どうぞ宜しく願ひ致します。甚だ簡單でございますが………

○伊丹武司君 議事の進行と申しますか、兎に角順序ですね、あなたに御腹案があればそれによつて行きたいと思ひます。

○松岡委員長 この問題につきましては重複してゐる問題も多々あるのでございますから、なるべくさういふ問題を一括して一つの議題として御審議を願ひたいと存するのであります。大體の腹案は持つて居りますが、久議題によりましてそれ／＼の或一部分々々がその議題に共通してゐる點がありますから、これを引抜きまして、一つの議題に纏めて皆さんの議案を提示致したいと斯様に考へてゐる次第であります。さういふ風に取扱つて宜しうございませうか。(異議なし)と叫ぶ者あり)

○松岡委員長 左様に取扱ひます、それではこれから議事に入ります、順序と致しまして我々に與へられたる議題のうち、十四號議案から終りまでを大體こちらで審議することになつて居ります。これは大體の骨子と致しまして、一番始めに出て居ります問題から順序を追うて、それ／＼の小さい問題を附加してさうして一括したいと存じます。第一番に鈴木さんの議題であります、それを一寸始めの頁の右のところに出て居りますが、この大體順序で行くのが一番よからうと思ひますので、イの士風の確立に關する具體案、そのうちでも第十四號の鈴木さんの「眠れる士魂を呼び起せ」隣保常會の正常化、指導者の陣頭指揮、黨會及其傘下諸團體の指導者の陣頭指揮、賣買の淨化、形式的空宣傳を排して、實質的にして強力な運動を起す、それからその外に、に出て居ります「二百七十億貯蓄必成に關する具體案」これが或一部分では第十五號議案の山下さんの婦人の内職獎勵と貯蓄



の増強といふことが出て居りますので、これについてもやはり御審議を共に願ひたいと存じます。それから尙委員長からお願ひをして置きたいと思ひますのは、この「二百七十億貯蓄必成に關する具體案につきまして比較的本會議で議論を闘はして居られるやうな傾向が少いのでありますので、これらに對して皆様の十分なる御所見を伺つて見たい」と斯様に考へるのであります。まづ第一に只今中上げました問題について御審議を願ひます。

○鈴木清一君 私の提案しましたこの問題は非常に抽象的な 動もすれば觀念的に流れ易い問題でありまして、運動としては非常に難かしいと思ふのであります。それでその運動を徹底させるためには、こゝに擧げたやうな要項によつたらしくと考へて居りますけれども、何れにしましても結論と致しまして、これは指導的地位にある人が率先垂範するより外に道がない、かう考へてゐるのであります。それで變な顔をつけましたが、結局これは日本民族である限り日本民族の血には立派な日本精神が宿つてゐる筈であります。その中に士魂がある筈である、私はかう信じたのであります。さうしてまた絶対に信じてゐるものであります。でありますからその一つの證據は、あらゆる職域、あらゆる地域から應召されて參つたところの皇軍勇士が、前線に於て軍人として報國の赤誠に燃えて、さうして肉弾となつて散つて行くといふ、この事實を見て我々は先程申上げたことを深く信ずるものであります。それぢやどうして一億の足並が揃はんのか、この統後に於て決戦生活態勢が確立せんのか、なか／＼闇取引といふやうなものが絶滅せんのか、その外いろ／＼國策とするところが、それがなか／＼徹底して行はれんのかと申しますと、結局それは魂が眠つてゐるからだ、これを呼び起さなければならぬといふ一つの運動の精神をもつと徹底させたい、私はかう考へて居ります。それからもう一つ先程本會議で御説明致したかつたのでございますけれども、四の問題でございませうけれども、これは普通の闇取引の問題とは私の問題は異にして居りまして、大體簡略に御説明致しますれば、この頃の常會或は諸團體の會合、或はまた市井到るところの喫茶

店、飲食店、それから人の集まる場所——あらゆる場所でございますね、それから電車とか、汽車とか、さういつたやうなところで、この闇取引の問題が非常に活潑な話題に上つてゐるのでございます。そのうちいろ／＼と拾つて見ますと、これが大體三つに分つことが出来ると思ひます。その一つは一般の商人の間に行はれてゐる闇取引、それは無論消費者もその中に入りますけれども、一般の商人の間に行はれてゐる闇取引と、それからもう一つは金権による、金の力によつて買ひ漁るとかいふ闇取引、それから第三の問題がこゝに取上げたい問題でありますけれども、官吏とか公吏とかいつた行政の立場にある方々が非常な大きな闇取引をやつてゐる。特權を利用してやつてゐるといふやうな、さういふ話題があらゆる會合の席上で活潑な花を咲かせてゐるのであります。これはどなたも御存知だと思ひます、併し私はさうした市井の話題が果して真相を突くものであるかどうかといふことは申上げる程の材料を私は持つて居りません。むしろ一向知らないのであります。然るに市井にはさういふ話題が盛に花を咲かせてゐるのであります。さうしてこれに對する不平、不満、或は義憤といつたやうな感情さへも交へてこの話がなされてゐる、かういつたやうなことは或は根もない流言かも知れませんが、併し或考へ方によりますと、火のないところに煙は立たんといふ言葉もございませうから、これが眞理だとすれば、この取上げてゐる話題も或は火があるんぢやないかといふことも誰もが考へる問題であると思ひます。この行政の面にあるさういふやうな方々の職權を濫用しての、さういふ闇取引といふものが若し假にあるとすれば噂の通りであるすれば、これが世道人心に與へる影響はどういふものであるかといふことを私は切に考へるわけでありませう。それでさういつた輿論がだん／＼と活潑になつて參りますと、國民の思想上に及ぼす影響といふことも、これは捨て置けないことだらうと思ひますが、斯様にして國民一般が官吏とか公吏とかいつた方々に對して、常に疑惑と輕蔑と不信の念を抱くやうになつたとしたら、その結果はどうなるであらうか、——益々深刻の度を加へつゝあ



る決戦下の國民生活をして敵の狙ふ作戦の壺に落込む動機を、こゝに自ら求めるやうなことになるはしないかといふことを實は非常に憂ふるものであります。この問題が事實無根の捏造的流言であるにもせよ、國家として洵に重大なる問題であつて、一刻も猶豫することの出来ぬ問題であると思ひます。慎重なる善後策を講じて市井からこれらの聲を一掃致さなければならぬと私は切に考へてゐるのであります。これは一般官吏の體面の點からいつても若しもこの事實があるとすれば、かういふ方面から率先垂範して、さうして本當に決戦生活の態勢確立に向つて邁進しなければならぬと思ふのであります。これは本會議で申上げたかつたことの一つでありましたので、この席を拜借してそれだけ附加へさせて頂きます。

○中山孝太郎君 鈴木さんの提案されてゐる「眠れる土魂を呼び起せ」かういふ議題に對しまして、これはあらゆる角度からこの問題に關係があると思ふのでありますが、まづ鈴木さんの狙つていらつしやるところはどこか存じませんが、要するにこれは「體觀念に目覺めるといふことであらうと思ふのであります。これはあらゆる方面にさういふ關係があると思ひますが、私が痛切に最近感じてゐることは護國の英靈——所謂戦死死者の護國の英靈の祭り方、これらがこの時代にピッタリ合つてゐないものでなからうかと思ひます。恐れ多くも靖國神社は、明治陛下の特別の思召によつて戦死の忠臣を護國の神としてお祭りになる。而も年々大祭には、陛下が臨幸されて御親拜されてゐる、元勳ですら、陛下の御親拜といふことはないのであります。草葬の一介の民として戦死した故を以て、國家に殉じた故を以て、神として、陛下の御親拜を戴いてゐるといふことは洵に恐れ多いことでもあります。さうしてその英靈を鎮護の神として國家が祭つてゐるその英靈を、一般の家庭に於てこれを眺める期に於ては、それを佛の、釋迦の弟子として自分の宅にある壇壇に奉安して、釋何某、何々居士といふやうな法名を付けて、唯一の慰安を求め、冥福を祈つてゐる。かういふ實情であります。洵に私は、陛下に對しても恐れ多

いことである。陛下のこの有難き思召を知らずくの間意識なしに——意識あつてやつたのでは大變であります。無意識に一つの忠魂として、死んだ者はもう佛だといふやうな、無意識のうちに神祕として祭らずに佛様として祭つてゐるやうな情勢は洵に重大問題であると私は考へてゐるのであります。この度山本元帥が亡くなつた、戦死された、併しながらこれで我々は怯むものではない、一億全部が山本元帥の遺志を繼いでやらなければならぬとして大いに奮ひ立つ、或はアツツ島の山崎部隊長以下二千幾名の犠牲も決して我々怯むものではない、むしろこれに續けといふやうな氣魄を示してゐる時に、一家庭に於てこれを佛として祭ると何だか冥福を祈る、家の息子が戦死したのでこれで一家の義務が終つたのだといふやうな、何だか消極的な空氣がその家庭に漲つてゐる、これを神として祭る、俺の息子は護國の神である、靖國の神靈だ、俺のお父さんは護國の神である、お父さんに負けない働きをしなければならぬといふやうに一家が奮ひ立つて、一家に一人の戦死者が出るならば、その家庭は全部その父に續け、弟に續け、兄貴に續け、さういふ同じ氣持になる時代であります。「眠れる土魂を呼び起せ」それを南無阿彌陀佛で納めてゐた、この眠れる土魂を呼び起す、かういふことが時代に對する適はしいものでなからうかと私は思ふのであります。鈴木さんの狙つていらつしやるところはどこか存じませんが、そのうちの一つはさういふやうな面も大いに關聯があるんぢやないかと思ふのであります。一寸一言申上げます。

○松田平藏君 先程鈴木さんからの非常な御熱心なる御説明を本會議でも伺つたのであります。その問題と私の提案致して居ります賣買淨化に關する問題と、やゝ合致致して居りますので、本會議で時間が非常に短時間でありましたので十分説明をよう致しませんでした。尙その以前に、(ロ)の二百七十億貯蓄の問題について今委員長より具體案といふやうなことをおつしやつたのであります。この問題は本會議に於て餘りどなたからも御



意見を伺はなかつたのでありますが、最近の賣出しに於きまして國債並に債券は各町内會の非常な熱心と努力によりまして、この六月の債券消化は非常な好成绩を擧げてゐるのであります。併しながらその債券の申込期日以前に既に小額債券が勸業銀行並に郵便局に於て無い、五十圓以上の國債、また勸業銀行に於ては十五圓券一手より無い、かういふことで昨今、各町内會とも非常にこの問題について頭を悩ましてゐるのであります。實はいろいろ勸誘して相當の成績を擧げたにも拘らず、その債券を各戸に對して提供することが出来ないといいふことで、全市とも相當町内會長、聯合會も悩んでゐる問題であります。幸にして郵便局が各方面に手配してその蒐集に努めて居られますが、到底その目的は今回は達し得られないでせうが、そこで國債貯蓄をやつたらどうかといふことで、我々林田區の方でも各聯合會もその對策として折角努力する、その人達に何とかしなければ、そのまゝに放任することは悪影響を及ぼし、今後債券消化についても困難に立ち入るといふので、いろいろ協議も致しましたが、結局國債貯蓄をするより仕様がなからうといふので、この頃國債貯蓄の方を勸誘しつゝあるのであります。が、何としてもその債券を持つて行つて、さうして現金と引換をするといふ習慣が附いて居りますので、非常に國債貯蓄をするといふことが今日只今では困難な問題で、このまゝに推移致しますならば折角多額の應募者があるにも拘らず、それが消化が出来ない、消化に満足を與へることが出来ないといいふ状態になつて居ります。この點は今後八月或は十二月と漸次あるのでありますから、かういふことは事前にもう少し當局としては對策を講じなければならぬ問題であると存するのであります。それから賣買淨化の問題であります。これも林田區の協力會議の上述問題として出して見たのであります。内容の説明等に於きまして先程申しました通り少しも考へは持つて居りません。

○松岡委員長 一寸申上げますが、賣買淨化の問題はこの次に出すことに致しますから……………

○松田平藏君 それでたゞ鈴木さんのお話の件とやゝ合致してゐる點だけ申上げます、極く簡單でございますから……………只今鈴木さんのお話の如く官公吏、指導者といふ方面にいろいろな風説があるといふお話を聞きました。林田區の常會に於きましても指導階級が第一に覺醒しなければならぬ、といふことをその對策案の要綱に掲げてゐるのであります。指導階級に對しては一大覺醒の要求をなすこと、かういふ問題でありまして、いろいろこれを區分致しますと多少鈴木さんの御意見のやうな點もあつてあります。大體に於きまして第一に指導階級が覺醒をしなければならぬといふことが要點になるのであります。聞取引とか、横流れとかいふことはこれを絶滅するといふことは至難な問題であります。そこで期せずして國民全部がさういふ聲を起すのであります。先程申しました通りこれをどうして絶滅するかといふその對策に名案はないのであります。この問題はこのまゝ放任致しますと、日を追うてだん／＼ひどくなつて参りますので、その例を申しますと、最近に於きまして極く少額の砂糖の配給を受けて居ります露店業者、喫茶店、かういふ方面は配給を受けて居りますが、營業は一日か二日營業して後の分は營業に使はずに、さうして間に流してしまふ、かういふ傾向にあります。何れとは申しませんが、大部分の少額の砂糖を扱ふ店は言譯的に配給を受けた部分で、僅かの日日開業して後は營業を休んでその砂糖なりすべてのものをそのまゝ物々交換するとか、いろんな方面に不正行爲を働いてゐるといふことは輿論のやかましい問題であります。これをそのまゝ放任して置くことは絶對出来ぬ、これを檢舉するとか檢察といふやうなことは先程申しました通り、警察官の檢舉とか法によつて制裁を加へるより仕方がないのであります。極めて少數の警察官を以てこれを一々國民に對する不正行爲を秘密に行つてゐる者を檢舉する、或は嚴罰に附するといふやうなことは到底萬全を期することは出来ぬといふ私は思ふのであります。そこで何とかの方法を講じて行かなければ、一日もこれを忽せにすることは出来ぬといふので、先程申上げました通り、何とかこ



に具體的方法を講じて頂きたいといふのが私の意見であります。つきましては、これは餘り感心せんことではありません。餘り型が古いのでありますが、各町内會とか聯合會とかいふ方面に於て目安箱を拵へて、悪行爲をした者はすべてこれによつて氣附いた者は投書する、それを極く秘密に行つて、秘密に公平なる立會人を求めて、さういふ人に懇々と説諭する、公にせずには是正するといふこともやらんよりましでないかと考へて居りますので、一寸申上げた次第であります。

○出水仁吾君 石川五右衛門が申しました通りに、いつまで経つても泥棒は絶えないといふことを死際にいうたさうであります。今日の世の中を見ても、大戦争をして食ふか食はれるかの日本の状態であるに拘らず、同じ同胞のうちで官吏の方でも賄賂をやる、商人は闇取引をやる、所謂悪の流れが見えるのであります。それは何かと申しますと、つまり日本精神といふものが潜在意識となつてゐるからであります。今これを根本的に解決しなければ、如何に小さい事をいろう／＼いつても解決はつかない。日本人をして眞の日本人に立歸らしめるといふことを申上げたい。私の申上げることが解決案として何も役に立たんかと思ひますが、一言申上げたいと思ひます。それから士魂を呼び起せといふ靖國神社のお話がありましたけれども、私の話は違つてゐるかと思ひますが、つまり日本人の心をハッキリ善道に導いて日本人に立歸らせる、この問題でないかと思ひます。

○伊丹武司君 或は鈴木さんに敬意を表しないかも知れませんが、私はかういふ提案をしたい、網羅主義で行くか精撰主義で行くか——どちらにも特長がありますが、かういふ精神的な問題はなるべく精撰主義で行く方が適當でないかと思ひます。これを整理致しまして、對策案の第二と第三は、翼賛精神の熱意と實踐力あるもの………これ………つに致しまして、翼賛會の役員なり、及びその外の國民運動の人達は………といふ風に纏めて頂きたいと思ひます。それからその次に隣保常會は第二と致しまして、それから第四は、これは一方の精神的に對して餘

程これは具體的の實例のやうになつて居りますから、これはかういふことに向つても指導階級にある者はいふやうな風に抽象的に願ひすればどうかと思ひます。第五番はこの大きな問題に對して、少し傳馬をつけたやうな感じでありますために、これを省くか、適當な方にお廻しになる方が折角の鈴木さんの精神にうまく合致はしないかと思ひますので、失禮を顧みず以上申上げました次第であります。

○山口寛治郎君 (ロ)の二百七十億貯蓄必成に關する具體案であります。事變早々に於きまして國債なり債券が發行されて、その消化の状態は現在の好成绩を擧げてゐるやうなわけではなかつたのであります。ところが當局の方からこれに熱意を掛けられまして、只今の目安案であるこれが割當の方法宜しきを得られましたために、現在斯の如き好成绩を擧げて消化されるやうになつたのであります。さて金銭貯蓄の方を見てみますと、今までは相當貯蓄はして居られたと思ふのであります。この貯蓄の方法が往々任意貯蓄といふことになつて居りましたがために、その方法が甚だ消極的であつたと思ふのであります。これではこの二百七十億貯蓄の達成といふことにつきました兵庫縣なり、神戸市が昨年の二百三十億に對してもその割當に到達して居らないやうな結果を來して居りましたので、今度はもう少し積極的に呼び掛けまして、どうしても國債消化の如くに一つの目安を作りまして、さうしてこれを一般市民が共に相勵まし合つて貯蓄をするやうに、互ひに勵まし合ふやうに導く必要があると思ひます。その方法と致しましては昨日も大藏大臣がわざわざ神戸の方までお見えになつてゐるのであります。現在二百七十億貯蓄達成總進軍運動開催中でありまして、この期間に名稱は如何様の名稱とも附けかねますが、假に附けますならば總進軍貯蓄とでも申しますか、決戦貯蓄とでも申しますか、かういふ風な名稱を附けて、さうしてこれを聯合會及び町内會に呼び掛けまして、神戸全市或は兵庫縣、或は國を擧げて相當額を毎月貯蓄する、さうしてそれを隣保から組、或は町内會長を通じてさうして一つの金融機關に



これを貯金する、かういふ方法を講じますならば國債及び債券の消化が非常な成績を擧げて來たと同様に、二百七十億金銭信託として非常な効果を擧げるものと思ひますので、宜しくお取上げを願ひたいと存じます。

○松岡委員長 貯金増強について外に御意見はありませんか——それでは次に移りまして第二の(ハ)の賣買淨化に關する具體案、そのうちで第十五號の山下君の婦人の内職奨励と貯金、それからその次が小賣機構の整備店舗の適正なる配置、町内會消費經濟部と業者との連絡提携、生産者の自由販賣防止、この問題についてお願ひしたいと存じます。

○山下文木君 これは本會議で申上げましたやうに我が兵庫區の常會の關係方面から提案になりました案であります、家庭の内職を普及せしめて、さうして遊んでゐる家庭の人の手をして何か國家に役に立つ仕事をさせる、さうして若干でも得たる金は貯金に振向けるといふことがこの案なんでありませう。それで最も簡単ないゝ案であるし、且至るところでかういふ意見は溢れる程出てゐるやうであります、さてこれを實行に移すにはどうしたらいいかといふことになるなかく、困難な問題であります。市の授産所の所長にこの事を聞いて見たのであります、従来屢々町會長から市の授産所の方にさういふ話に來られるさうであります。例へば何々町内會が全部家庭内職をやりたいから何か適當なものを廻して呉れ、かういふことをいうて來られるさうであります、さて廻しますと町内會、或は町内會といふものの陣頭に立つてゐる人はさういふ意欲に燃えて居りますけれども、多數の町民は全部が全部さういふ氣持になつてゐない、それで例へば紙の袋貼りとか、いろんな手袋のボタンを附けるとかいつたやうな手内職を、かなり大量に町内會に廻して、さうしてそれを一週間とか、十日とか、何日までに仕上げて下さいといつてこれを廻す、そこで町の世話係は各家庭にさういふ内職を持つて行く、そこで期限が來た時に集めに廻ると、なかく、家庭の人はいろんな多種多様の注文と條件があつて、それに一致したものが

ない、かういふ仕事は肩が凝るとか子供が多くてうちの家庭に副はないとか、何日までにして呉れといはれたけれども、親類に不幸があつて手を着けてゐない、棚の隅つこに放つてあるとかいふことで、期限に集めに廻つた時になかく、きつちり出來てゐない、そこで先に立つてこれを纏める者は注文を受けた方には期日に納めなければならぬし、非常に困る。これはいゝ話ではあるけれども、實行に當つてはなかく、容易ならん問題であるといふことを私聞かされたのであります。それで本會議の説明にもその點には及ばなかつたのであります、ですからなかく、これを實行に移すといふことは並大抵ではないと思ひますので、まづ翼贊會の神戸市協力會議で餘程この問題は熟した上で實行に移さんと成績は擧らんと思ふのであります。市に於かれても實情を今少しく調査して頂きたいと思ふのであります。それから貯金をしなければならぬといふこともよく判つてゐるのであります、もう一つ以前に申上げた方がよかつたのであります、その方法について申上げたいと思つてゐるのであります。私は實は新米の町會長で、この年度の變り目からこちらの町内會長をやつてゐるのであります、今度貯金についていろ／＼調べて見ますと、なかく、大きな目標額を達成するには現在のやり方では到底達成出來ないといふことを私も思つたのであります。そこで私はずつと毎晩組長會を開いて私が直接出て行つて、町民の人に頼んでゐるのであります、これは神戸市のどこの町内會もさういふことになるんぢやないかと想像出來るのであります、大體家賃相當額を積立て、貰ひますと割當てられた債券の消化と國民貯金の目標額に達し得られるやうに考へられるのであります。少し足りないかも知りませんが、大體達し得られるやうな感じがするのであります。例へて申上げますと、二十圓の家賃の家に居る人は二十圓毎月貯金して貰ふ。そのうちの六割を國債——今度國債貯金といふものが出來ましたが、その方に振向ける、四割を國民貯蓄組合の方の貯蓄に振向けて貰ふといふことに行きますと、大體目標額に達し得られるやうな感じが致しまして、私どもの支部では兎に



角二十圓の家賃に住んでゐる人は今月から四十圓になつた、十五圓の家賃に住んでゐる人は三十圓の家賃に住んでゐるのだといふ心構への下に家賃と同額のを毎月貯金に振向けて呉れといふことを、私自ら乗出して行つてさういふ指導をしてゐるのでありますが、今まではさうでなかつたやうでありまして、債券の出る度毎に町會の先に立つてゐる人は、いろ／＼これが消化に頭を悩ましてやつて居つたやうであります。ですから一つ／＼のその人の心構への如何によつて、これらも決してさう難事ではないかと考へられるのであります。大體まあ貯金の達成について私の考へてゐることは今申上げたやうなわけであります。それから日用品、殊に食料品等の配給とか、さういふ問題について詳しいことは止しまして、たゞ何が故に事新しく今日これを出したかと申しますと非常に急ぐ問題だといふことで兵庫區の常會でやかましく取上げて来て、今日の市の協力會議にもう一度掛けて會議に附して貰つて市の當局の關係方面と密接な連絡の下に、こゝ半月か一ヶ月の間には是非家庭に貯藏といふやうなことを達成して置かないと、忽ちにして九月、十月の頃になると市民はその日／＼の生活に困る時が来るのだ、眼に見えてゐるのだから今にやらなければならぬといふので、本會議の説明の時に申上げましたやうに、今日までは商賣人がある時とない時とを調節して呉れて、我々消費者に向つて供給して呉れて居りましたから、家庭の人はある時にこれを貯へて、ない時の用意をしなければならぬといふ考へは今日まではありません。今までの自由山經濟時代の習慣が抜け切らんであります、ところが今日では商賣人の方で調節して供給出来ないのでありますから、ある時はある時のやうに家庭の人が引取つて、ない時の用意を家庭の人がしなければならぬ熊勢に今日は入つてゐるのでありますから、こゝで町内會の消費經濟部長以下の人が大活動を始め、直接手を取つて家庭の人にさういふ事を教へて、この際蔬菜類の夏枯れといひますか、九月、十月頃に備へるべく家庭貯藏を是非やつて貰ひたい、若しこれをこゝ半月か一ヶ月の間になさざれば、きつと九月、十月頃になると野菜不

足によつてやかましい時が来るぞといふ、その對策のために本日提案してゐるわけであります。どうか當會議に於きましてお取上げ願ひまして、當局に是非對策を講じて頂いて、市民の日常生活にさういふ不安のないやうに指導をして貰ふやうに願ひ致します。

○松岡委員長 これに關聯しまして伊丹氏の「最寄購求者區域と販賣店との設立」といふことについて願ひ致します。

○伊丹武司君 山下君の分と重複して居りますが、山下君の分はいろんな方面が入つてゐるやうであります。私は今御説明のありました、家庭婦人の内職奨励、貯蓄の増進、これを外の項目と纏めて頂いて、小賣機構の整備とか店舗の適正なる配置とか町内會消費經濟部と業者との連絡提携等、かういふことを一緒にして頂きたいと思ひます。

○松岡委員長 只今の山下君より提議のありました問題とあなたの問題とはよく相關聯して居りますから、説明を願ひたいと思ひます。

○伊丹武司君 別にありません。こゝに書いてある通りでありまして、對策案としては、文字が違ふだけで、山下君の方法と一致して居ります。つまり最寄購求者區域と販賣店との設立、それから、小さい問題であります。各戸の容器を一括して、販賣所に預けて、當番を設けて、當番が配つたり、傳票によつて金を集める。販賣店では分配の公平に専念すべし。同品質物は番號を追ひ順配すること、それから特にうまいもの、珍らしいものは番號を別にして順配するといふやうな事でありまして、他にありません。たゞ副食物購入列陣防止のことだけあります。

○松岡委員長 委員長より申し上げます。今山下君が云はれた問題は上通も致しますが、市の當局でもこの問題を研



究に研究して、大いに盡力して戴くやうに願ひします。

○伊丹武司君 この際、これに對する所の當局として何か腹案か御意見があれば承りたいと思ひますが、如何ですか。

○依藤經濟局長 本會議が始る前に一寸御説明申上げましたが、只今共同配給所の案を極力研究中でございます。地域的に業者との連絡をつけまして、ある一定の場所で、町内會の單位を決めまして、そこにもものを持ち込む、それによつて、時間なり勞力を省いて戴くといふ事、又買物に甲の場所、乙の場所と行く不便を除いて戴く、といふいろ／＼の點で、便宜になるだらうと思ひまして、又これによつて公平な配給が出来る事になると思ひますので、縣當局と度々交渉中なのであります。只今の處、御承知のやうに企業整備の問題がありまして、根本的に業者をどうするか、或は地域的にどうするかと問題も附隨して参りますので、市の方だけで決める譯にゆきません縣の指示を仰ぐにつきました、進行中でございます。

○山下文太君 今局長の云はれますやうな根本的な整備改廢はなか／＼十日や十五日で出来ません。然しそれを待つて居つたのでは、現在の出廻期を過ぎてしまつて間に合はない、斯う思ふのであります。そこで、現在の、例へて申しますと、公設市場の中に五人の青物を取扱ふ人がありますと、この五人の内、甲は何處と何處、乙は何處と何處、丙は何處といふやうに、配給する町内會を決めて品物を割付けて貰ふ。さうして買取る方は、けふはこれだけしか要らないと思つても、全部買取つて歸つて、鹽漬にするなり、乾ものにして貯蔵するなりして貰ふ。供給する方も、親切に、多くても皆買つて貰ふやうにする。それに現在の町内會の經濟部といふものは壁ばかりで一向活動してをりませんから、この消費經濟部といふものの活動を促して、この町は何處其處の八百屋まで取りにゆかねばならないが、向ふで取つて來たものは、例へばキャベツなら、斯ういふ風にして乾物にしてお

いたらよいといふやうな事を、手を取つて指導させるやうにして、今、假令菜葉百匁でも、乾燥して置いておかないと、忽ち困る時が來るのであるといふのが、私が提案する所謂骨子であり、眞目的は其處にあるのであります。ですから緊急対策として、現在あるものを活かして、整備して指導して貰ひたい。根本的な整備はなか／＼急なことでは参りませんから、現在ある業者と、それから町内會との活動によつて、この夏枯期の困難を切抜けるやう御配慮願ひたい、斯う云ふのが私の申上げる主旨なのであります。

○依藤經濟局長 先程、山下議員から本會議で伺ひました意見は、吾々の意見とそのままなのであります。所が一つ困る事は、吾々も現在品物が廻つて來て居ります時、出來るだけ買つて戴きたい、さうして貯蔵して戴きたいそれで先般來夏枯対策として、いろ／＼の策を講じてゐるのであります。一番問題になりますことは、市の立場として、買つておきなさいといふ事が云へない、これが痛なであります。消費者として、あなたの御意見のやうに、皆が諒解して下されば、變吾々として、ものがやり易いのですが、ある場合、さういふ考へでやりますと、強制的に買はせよるぢやないか、又、さうなりますと、生鮮食料品の事でもありますから、腐りかけたもの或は崩れかけたものが出て参りますと、さういふものを無理に押付よるぢやないかといふ不平や小言が出て参ります。これらの點で、吾々の立場は板挟みになつてゐるやうな状態であります。全消費者に、山下議員から出ましたやうな考へがありますれば、業者その者も大いに助かる譯であります。闇取引の問題もありません。業者も皆が闇取引してゐる譯でないのであります。眞剣になつてゐる業者も随分澤山あります。この間の問題は所謂販賣者と購買者との間の意志の疎通と申しますか、お互に理解したものの買方をする、賣方をする、又精神的に申しますと、お互に笑ひ合つて行くといふ氣持をもつて戴かなければならないと、斯う云ふつもりで居ります。



○山下文太君 最後にもう一つ御依頼しておきますが、よく役所の立場も判りますが、どうしてもこの間に、斡旋役と云ひますか、潤滑油として、町内會に於ける消費經濟部の活動が必要だと考へます。今局長が仰有るやうに、無理に買つておけといふ事は云へませんが、そこは町内會の活動によつて、消費者に自覺を促すやうに仕向けて貰はねばならないと思ひます。この點、私が申上げる町内會に於ける消費經濟部の活動を促すといふのはこの點なのであります。どうか供給者としてのみならず、町内會を指導する方、係りの方とも御相談の上、これらの活動を促されまして、その間の斡旋をして貰ふ、とも角消費者の自覺を促す。こゝ半月か一ヶ月の間に、少しでもこの目的を達せられまして、所謂夏枯の場合の不足の量を、幾分でも少なくなるやう御配慮願ひたいと思ひます。

○依藤經濟局長 有難うございます。先般も海員會館に集まつてもらつて、講演會をやりましたが、その講演後、今晚の氣持を、吾々が聽いて歸つて話をして、町内の人々がそのまゝ聽いてくれればよいがなといふ聲が、聽講者の中から随分澤山出て居りました。所が町内へ歸つて聽いた方に話をして戴きまして、それが本當に耳にはいらぬ、どうもそれは日本人の缺陷だと思はれるのですが、聽いて歸つた人の話を眞に受けてくれない。かういふ點が随分澤山あります。本會議に於ても、何方からか出て居りましたが、今後總ての事は隣保、町内會が中心をなしてゆくのだといふ御意見が出て居りましたが、洵に御尤なことと思ひます。町内會は、總て指導の責任の立場でやつてゆかなければなりませんから、指導者である皆さん方には是非御協力をお願い申し上げます。

○松岡委員長 賣買淨化の問題に關しまして松田さん、御意見はございませんか。

○松田平藏君 もうあれでしまひです。

○松岡委員長 都賀さんの賣借み買溜、松代さんの闇買の防止、中ノ瀬さんの商人の取締、これらは皆關聯して居

りますやうに思ひますので、御意見が有りますれば、仰有つて戴きたいと思ひます。

○松代まつ君 婦人はどうも家庭に終始しておりますので、目のつけ所が廣く觀る事が出来にくいといふ關係上たゞ家庭内のことのみを考へて、自分の子供や夫のためにのみ豊にしたいといふやうに考へるのでございます。それで婦人の教養を高めるといふため、いろ／＼施設がございませうが、たゞ講演といふものでなく、もう少し小刻みに廣く、教養といふ點に力を入れて戴きたいと思ふのです。さういふやうに、自分さへ良かったらよい、自分の所に買込んで置かう、自分の子供、自分の夫に豊かに暮らせやうといふ考へがどうしても婦人に抜け切らないため、そこに闇買とか買漁りといふ問題が起つて來るのだと思ひます。然しこゝに又家庭愛と云ひますかなんとも云へないよい所があるのでございますが、この點私は婦人の教養を高めるといふ事によつて、人と共に生きるといふ考へを強くさせる事が出来ると思ひますので、この點を私は強調したいと思ふのでございます。さうして喜んで不自由な生活に耐えてゆくといふ考へが出来ますれば、闇で無理して、手に入らないものを手に入れたい、人と共に生きなければならぬものを、自分の家庭だけ潤さうとする所が無くなるのでないかと思ひますので、この點で婦人の教養を高めて戴くといふ事を重ねて申上げる次第でございます。

○都賀順之助君 私の議案と松代さんの議案と殆んど似たり寄つたりでございますが、玄米食の普及といふ事について、私は多少意見をもつて居ります。現在配給米を食べて居りますが、私は百坪程の野菜を作つて居りますので、子供が三、四人居りますが、この便を畑にやりますと、現在の配給米の胚芽が殆んど消化されないので、そのまま出て居ります。よく噛め、よく噛めといふやうな宣傳もありますが、子供ではどうも消化しないのぢやないか……………

○松岡委員長 一寸御發言中ですが、決戦生活の方にその問題はいりますので、今の問題の中にはいらぬとい



思ひますので、その時までお譲り願つたらどうですか——あなたの買溜とか、買漁りとか、闇取引の問題について御意見があればお願ひしたいと思います。——尙中ノ瀬さんが居られませんが、大體この賣買の淨化といふ事について、御意見があれば聴かして戴きたいと思ひます。——別になければ次に進みます。次は決戦生活の確立についてありますが、その内容を申し上げますと、決戦服——これが松代さん、都賀さん。それから決戦食が大崎さん、松代さん、都賀さん、岸本さん、山口さん、石丸さん。その他に冠婚葬祭の問題について松代さん、石丸さん、都賀さん。それから内職につきまして山下さん、小西さん、小林さん、鈴木さん、松代さんより案が出て居ります。それでは決戦生活の問題に移ります。松代さん、衣服の問題について——

○松代まつ君 衣生活に就て、専門の方のお話を聞きますと、今後一、二年で窮迫を告げることを云つてゐらつしやいますが、未だに目覚めないで、新たに買込んだり、いろ／＼する人がございます。概念としては新調しい、新しいものを使はないといふ事は充分知つて居りますけれども、それがやれません。それで政府では、布が少なくて済むもの、又古いもので間に合ふものといふ意味で、厚生省の方から指定されてゐる婦人標準服と云ふものは、婦人として大變喜ばしい事で、是非實行させて戴きたいと思ひます。婦人標準服はお祖父さんやお父さんの古い着物を作りますと、なんとなしにしっかりとした氣持のよいものが作れますので、この際若い人にもさういふ着物を仕立直して着せるといふ事がよいと思ひます。標準服には洋服型と和服型とありまして、和服型は筒袖になつて居りますが、誰一人として、今筒袖で街を歩かうとする人がございません。それで私は口で云ふ以上は、自分が實行しなければと思つて、筒袖を着て歩いて居りますが、この際この標準服を徹底して戴きたいと思ひます。それから外出の際は必ず決戦服を着て行つて戴きたい事、大分モンベも用ひられるやうになりまして、私共のやうなものは、なんです、若い人のモンベ姿は、とても颯爽として居りまして、喜んで居りまし

たが、暫く聲がかゝりませんと、モンベも消えてしまひましたが、先程お話を承ると、八月末までモンベの着用が続くさうでございますが、この際モンベを着けて外へ出るといふ事になりますれば、簡單な着物で用られるといふので、非常に悦ぶ人がどの位あるか判らないのでございますから、さうすれば高い一筋何十圓もするやうな帯の問題も解決するのではありませんから、この際袖を切る事と、標準服を着る事と共に實行に移して戴きたいと思ひます。ある着物の袖を切つて何をすると云はれますが、指道階級の人々が袖を切つてしまふと、娘達が自分もしなければならぬと思つて附いて來ると思ひます。それから一面物資の足らない時に、お母さんのお袖の半分は子供の仕事着を作ることが出来るのであります。それからこれについて、徹底せしめるといふので、女学校などで、スカートを決戦服にするといふので、一時スカートでモンベ風のものを着せて居りましたが、いつもあの姿で女学校へ通はせるといふ事については、いろ／＼考へもありますから、この方は考へて戴くやうに願ひしたいと思ひます。それから玄米食の問題でございますが、近頃配給米を搗く事が一つの仕事だと云つた家庭が澤山ございます。何にかに容れて、毎日食べるだけをトン／＼搗いて食べよいうやうにして食べるのでございますが、これは御主人で覺醒して戴かなければいけないと思ひます。御主人においしく食べさせやうとするから、婦人がさういふ事をするのぢやないかと思つて居ります。話が一寸あとに戻りますが、衣服の問題でも、實は私二三日前に知つた話ですが、ある衣裳賃の所へ参りました、所が裏服を借りに來る人が、それこそ、ソク／＼と來る。私が一寸立つてゐる間に三人、四人と見えます。さうして帯も揃へてくれと云つて、三十圓、四十圓位で借りてゆく、それから結婚衣裳はどの位かゝるのかと私が訊ねました所、振袖ですと百圓、それから普通の紋付紋服ですと六十圓位だと云つて居りました。それで斯う云ふやうな冠婚葬祭には、どうしても禮服を着なければならぬのなら、葬式の場合は喪主だけにして、参列者は喪章を付けて行く。斯う云ふ事は、何年か前に政府から



も御指示がありました。今にして借着してまで喪服を着るといふ事は、何を物語るものであるかと思ひました。私残念に存じます。假りに香奠を五圓出しにしても、借衣裳をするため、不用な負擔をしなければならぬといふ事を感じましたが、この點もお採り上げ願つてなにかお考へ願ひたいと思ひます。まだ食物の問題もございしますが、時間を取りますから、失禮しますが、要するに皆喜んで困苦に耐えるといふ所の精神を大いに養はなければならぬと存じます。

○松岡委員長 一寸皆さんに申し上げますが、まだ、澤山問題がありますが、何分委員会の時間も僅かしか與へられて居りませんので、同じやうな御意見であれば、成るべく御遠慮して戴いて、御同意願ふと、斯ういふやうに願ひたいと思ひます。——都賀さん、食生活の問題について、どうぞ……

○都賀順之助君 先程一寸申しました玄米食の奨励といふ事ですが、さういふやうに消化が非常に悪いやうに思ひます。これは下肥を野菜にやる時に、痛切にさういふ事を感じるのではありません。それから常會に致しましても、殆んど夫人、或は甚しいのは女中委せで、本當に御主人が出席して眞剣に話し合ふといふ風が餘り見えなと思ひます。これについては翼賛會或は壯年團方面で戸主常會を開くやう御指導願ひますれば、決戦生活——衣の生活、食の生活についても、もつと切詰られると思ひます。私共が子供の時代には、殆んどお菓子と云ひましても生菓子といふやうなものはなく、はつたいのやうなものを食べ、さうして漬物と味噌汁で、なに不足なしに健康を保持して参りました。それで今日の生活ももつと簡素にして昔の生活に還へるといふ事が必要でそれには戸主常會を開いて戴く、さうしてさういふ昔の話を、今の若い者に吹込んで戴いて、最低生活に甘んじるといふ事を、口先だけでなく實際に行はしめなければなりません。今日は段々最低生活に慣れつゝありまして物を買溜したいと思つても、賣つて居らない、闇取引しやうとしても、物資が少なくなりましたから、闇取引も

段々なくなるのではないかと考へられます。御参考までに申上げた次第であります。

○松岡委員長 それでは時局の認識といふ事について、都賀さんから出て居りますが、何か御説明になりますか。

○都賀順之助君 別にありません。

○松岡委員長 それから實踐垂範指導者階級の覺醒、これについて、都賀さん、小西さん、鈴木さん、中野さんから御提案がありますが、何か御意見がありますか——御意見がないやうでありますから、この問題は打切りまして、次に健康生活の問題について、山口さん、御意見があれば仰有つて戴きたいと思ひます。

○山口寛治郎君 要するに精神的に健全たらんには、身體的に健全であらねばならないと云ふことを主張致したいと思ひます。その方法については本會議で申上げました通りであります。よろしく願ひ致します。

○松岡委員長 健康生活といふ事について御意見はありませんか、石丸さん、この方面でなにか御意見は……

○石丸貞太郎君 これを御覽下されば、それ以外にございせん。

○松岡委員長 大體一通り御討議願つたのでありますが、尙御意見のある方がございましたら、どうぞ御發表願ひたいと思ひます。

○鈴木清一君 都賀さんの戸主常會を開けといふお話には、私至極賛成であります。私の所では最初から戸主常會でなく夫婦常會を開いて居ります。この方がむしろ徹底するやうに思ひます。それで夫婦が家をあける事は困るといふ事も考へられますけれども、一月に一回、一時間か二時間、なにか遺線がつかん事はないと思ひます。それで戸主常會も結構ですが、もう一步進めて夫婦常會まで徹底して戴きたいと考へて居ります。それから市の翼賛會支部で提唱して居られます家庭常會、これも充分考へて實踐して戴いたら結構だと思ひます。と申しますのは、これによつて、家族の生活を反省してゆくといふ事になりますので、斯ういふやり方も一應採り上げて



みたらどうかと考へて居ります。

○中山孝太郎君 これは第一部の生産増強にも關係ある事ではありますが、同時に決戦生活の確立にも關係あると存じまして、小さい事ではありますが、考へてゐる事を申上げたいと思ひます。私はしよちゆう旅行するのでありますが、何處の旅館でも、朝と晩に、割箸を必ずつけてゐる。木材供出が喧ましく云はれてゐる時に、斯ういふ事は無駄な事だと考へて居ります。殊に市内の料理屋などでは相當立派な割箸をつけてゐる。それで日本全國に旅館の数は六萬餘あると思ひますが、平均十名の人が泊るとみて、一日に百二十萬膳の割箸が要る。これを一年分集計して木材で現はしますと、七萬石の木材を要することになります。これを山から運搬するに、幾らの積載量を要するかと云ふと、八瀬貨車で一千輛を要します。これを又驛に於て重運物資が山の如く増加してゐる秋この勞力を増産或は軍需品の輸送に振向けられたらば、國家は如何に利益を受ける事かと思ひます。そこで吾々旅行を省にするものは、自分の箸をポケットに入れてゐるとか、靴の隅に入れておくとか、なんとか工夫して入れてゆく、又宴会や他所で食事する時も、ポケットに入れてゆく、斯ういふ風に考へたら、この割箸を全廢してやらんら差支ないだらうと思ふ。街の錢湯では貸手拭が廢止されて居ります。街の錢湯は、その附近から行きますので、手拭を下げてゆけますが、新開地の湯温泉や大阪の新世界の温泉など、貸手拭がないので便利が悪いが、行く人は防水布でこしらへた袋まで用意して行く、さういふやうに手拭のやうなものでも、さういふ事が出来るのでありますから、割箸を廢して携帶箸を持つてゆくといふ事は容易に實行出来る事と思ひます。然もそれによつて七萬石の木材と千輛の貨車を浮かすといふ大きな結果を産むのでありますから、旅館や料理屋の割箸全廢がなにかの方法で出来れば、増産にも役立つと見做すのであります。

○松代まつ君 同じやうな事でございますが、婚嫁します時の調度や披露の時に、どうも見栄とか、自分の地位とかいふために贅澤になりますが、これを町内會長に相談してその御意見に従ふ、斯ういふ事をする、簡素化といふ事が徹底するのでないかと思ひますので、小さい所から實行するといふ意味で、斯ういふ點の改善といふ事に御努力願ひたいと思ひます。

○出水仁吾君 最前の中山さんのお話は至極御尤でございます。私共も小さい時分から箸を持つてゆけといふ事を云はれたものであります。それで今後旅行者は自分の箸を携帶すべしといふ事を上意下達で以て、日本全國に通じるやう、お採り上げ願ひたいと思ひます。尙ほ都賀さんの玄米食の話ですが、私も職業柄玄米を初めて食べました所が、便通が三日に一遍位行つて居つたのが、日に三回位ゆくやうになりましたので、便を取りまして調べた所が、米の糠皮といふものが残つて居ります。然しこれは白米と同じやうに食べたからいけないのではないかと思つて、三回食べるものを二回に致しまして、赤分咀嚼致しました所、糠皮がなくなりました。結局政府が云はれるやうに、少なく食べて、よく咀嚼すればよいのだと考へて居ります。

○松岡委員長 色々御意見を拜聴致しましたが、何分時間がありませんのでこの位の程度で終りたいと思ひます。諸君の御提案につきましては、委員長として、重複の點を取捨致しまして、總ての案を作成して、議長の下まで提出したいと思ひます。いろ／＼と御熱心に長い時間御討議下さいました事を厚く感謝致しまして、この委員會を閉づる事に致します。有難うございました。

(午後二時五十四分散會)

(午後三時三十分開議)

○議長(丹下良太郎君) それでは午前に引續きまして會議を開きます。先づ生産増強委員長の報告を求めます。

○委員長(後藤伸一郎君) 午前中の本會議に就きまして私共委員に御附託になりました生産増強の委員會の経過の



概要と結果を御報告致します。

委員会は熱烈に眞剣に、而も慎重審議致しまして、これから述べんとする事項につきまして採擇致したのであります。

第一は國民皆働精神昂揚に關する件であります。御提出議案の第一號、第二號、第三號、第四號及び第五號の其二勤勞報國隊の編成と其の對策、これらを綜合致しまして決定したのであります。

其の對策は

一、日本的勤勞觀の確立

イ、天業翼贊の勤勞

ロ、報國日本の勤勞

二、家庭、國家、社會の施設を一元的な訓練機關として日本的勤勞觀の確認と實踐の訓練

三、國民皆兵と表裏一體の國民皆働精神の昂揚

四、勤勞體制の確立並勤勞報國隊の常時組織

五、強靱なる心身の鍊成

二、國民皆働週間の實施

イ、臨時常會の徹底事項を左の如く定む

1、日本的勤勞觀の確認、附 上層階級婦人の卑勤勞通念の掃

2、遊休餘剩勞力の活用

3、徒食者を調査し、就職の勸奨及斡旋

4、勤勞報國隊の結成に自發的協力し生産増強に参加

ロ、宣傳啓發事項

1、ポスター標語掲出

2、映畫、劇、紙芝居等を利用

3、學校（特に女子の中等學校）家庭へ趣旨の徹底を図る

三、勤勞報國隊の結成

イ、決戦下全市舉つて協力すべし

1、國家の要請する勤勞報國隊結成の趣旨を認識せしめ、大政翼贊會結成要項を主體として一元的系統組織を結成すること

2、特に指導的地位の者、各種團體の幹部は其の結成に協力すべし

ロ、出勤に際し左の事項に留意すべし

1、金錢贈與の代理者を出すことを絶對爲さざること

2、全市における出勤者の強靱なる心身と基礎訓練等を充分になすこと

3、適材を適所に出勤せしむること

ハ、出勤者及其の家族に對する優遇方法を講ずること

1、旅行的大部隊の慰問を排し、少數宛家庭的な温かき世話の慰問に重點を置くべし

2、出勤者の家庭の物資配給を親切になすこと

四、勤勞報國隊の出勤に就ては惡利不正商人の跋扈せるあり、之が撃滅を期すべく當局に要望すること



第二は決戦勤勞精神昂揚の對策であります。それは第三號決戦女子勤勞精神昂揚の施策及第一號の中の上層階級婦人の勤勞を卑しむ通念を一掃すること、及第二號鍊成を戦力増強、生産増強に生かす爲、各會社、工場、其他、職域團體と、翼賛會神戸市支部鍊成部とは連絡を更に強化し萬全を期すること。

第三は生産増強に関する件であります。これは第二、第三、第四、第十一、第十三議案を綜合致しまして決定した案であります。其の對策と致しましては

1、日本的勤勞精神の自覺の下に毎日の就業、終業に際し宮城遙拜と、神棚に奉告神拜詞を奏上すべし、會社工場、事業場に神棚を奉祀し、代表者は手水をなし宮城遙拜の後就業、終業に際し奉告神拜詞の奏上をなすこと

2、日本的勤勞觀と強靱なる心身の鍊成をなし、生産力の増強と集中力、維持力を育成し、生産効率の向上を圖る

3、基礎的職業鍊成を一定期間なすべし、殊に轉廢業者及國民學校高等科、中等學校終了者、女子勤勞者に對し之を行ふこと

4、適正配置を更に男女共に考究すること

5、休業日を更に減少すべし

1、週一日の休業を廢し月二回に變更すべし

2、祝日、祭日を廢し會社、工場、事業場に於て慶祝式を舉行して後直ちに勤勞に従ふこと

6、一日の勤勞時間を更に一時間延長すべし

7、女子勤勞者の待遇方法を左の通り工夫すべし

1、甘い物（菓子の様な物）又は衛生用品の特配をなすべし

2、生活必需品の配給方法を更に研究善處すべし

3、母性保護の強化徹底を期すべし

4、全市に市設の託兒所を設置すべし

8、親工場に對し下請工場は協力して生産増強に邁進すべし、下請工場が他の有利なる注文の爲自由主義取引をなし、親工場の生産に障害となり居る爲當局に於て注視監督の機構を設くべし

9、食糧増産に協力の件

イ、主要食糧其他代用食の増産に邁進すること

ロ、市街地に於ては空閑地を利用し増産に努むること

農村への勞力供進に自發的なる参加をなすこと

決戦食を勵行節米に工夫をなすこと

次は第四徵用工に関する生産増強の件であります。第四第五、第六、第七號を綜合したものであります。其の對策と致しましては

一、徵用工の自覺

徵用工の自覺  
徵用制度の國家的緊要性及工員の國家的使命を再認識せしめ、皇國民たるの自覺を促す爲の鍊成をなすべし

二、待遇の改善

1、徵用工員に尊敬と感謝の念を起す國家制定の徽章を佩用せしむること



2、優秀工員に對し表彰及優遇の方法を講ずると共に、不良工員に對する取締を更に嚴にすること  
3、徵用工員後援會を組織し寄宿舎に於ける、家庭的なるお世話及鼓舞激勵、慰安娛樂等の各種の方途を講ずること

4、徵用工員を名譽的呼稱に改正すること  
5、適材適所配置を更に考究實施すること  
6、徵用工員の厚生、福利施設を更に改善し、營養、醫療、保健、娛樂、慰安等、鼓舞激勵の方途を講ずること

### 三、當局、事業主、指導者の反省を促す事項

1、徵用令適用に當つては公平を期すること、同様の少年を有するものが身分境遇等に依つて徵用を免れ或は徵用せらるゝが如きことなきやう要望すること  
2、指導者は親心を以て精神的に好個の相談相手ともなるの心構を要す  
3、事業主は國家的使命を自覺、工員と一體となりて戦力増強に邁進すべし  
4、指導者及寮長は第一線出征の經驗者を當て、率先垂範の人格者を用ふべし

### 四、一般市民の心構へ改善

1、常會に於て徵用制度の再認識をなさしむべし  
2、町内會隣保より慰安激勵、家庭の世話を行ひ國策戦線への感謝の意を表すること

次は生産増強の發明考案に關する件であります。此の件は第八號生産増強發明考案に關する件を採擇した譯であります。

此の對策は翼賛會神戸市支部は發明考案を促進する中央委員會を設くべし、神戸商工會議所、帝國發明協會兵庫縣支部と連絡協議の上二、各會社、工場に各委員會を作らしめ、中央委員會と連絡を保ちつゝ本目的の助成達成の指導機關となすこと

三、最近一ケ年間に於ける職域の發明改良考案等表彰すること

四、各委員會に於て研究の上所要課題を提示し、之が發明考案をなさしむるやう誘導すること

次は海上輸送の増強に關する強力なる協議機關の設立であります。此の案件は第九號を全部採擇致したのであります。

次は都市に於ける託兒所設置に關する件であります。之亦第十號を全部採擇したのであります。

次は戦力増強と國民學校高等科教育を擴充する件であります。之亦第十二號を採擇致したのであります。

以上は委員會に於きまして慎重審議採擇致した案件でございます。何卒御賛成賜りまして議長に於ては御統裁賜らんことを切望致しまして委員長報告と致します。

○議長(丹下良太郎君) 次に決戦生活確立の委員長の報告を願ひます。

○松岡委員長 決戦生活確立の委員會の経過並に結果を御報告申し上げます。本委員會は慎重審議、最も熱心に検討致されたのでありますが、何分生活の確立といふ問題については、多岐多様に亘りまして、比較的纏りがつきにくい問題が相當あるのであります。そして委員長と致しまして、主要な件を挙げまして、御報告申上げてみたいと存するのであります。この決戦生活確立の問題は、各議案を出されてゐる諸氏に於きましても、相當重複したものであるであります。そこでこの問題を取纏めることに致しまして、第一は士風の確立、第二は貯蓄、第三は賣買の淨化、第四が決戦生活、それから第五が健民生活、それからその他と、斯ういふ六項目に分けて討



議をお願いしたのであります。

士風の確立といふ事につきまして、いろいろの角度からみましても、相当議論があるのであります。そこで更にこの問題は、日本精神に基いて、要は實行するにあり、又眠れる精神を呼び起す、これに鞭打つて充分活動せしむる、これより外ないといふ考へ方から、提案者と致しましても、日本精神に基いて、要は實行してくれといふ御主張でありました。それから常會が絶えず開かれますが、たゞ婦女子とか或は家の召使、斯様なものを代理として出す、さうして常會を済ましてゐるといふやうな認識不足なものも、相当あるやうに聞いてゐるのであります。そこで委員會は、是非共さう云ふだらしな常會をせず、眞に日本の今日の戦時の情勢をよく認識して、さうしてこの主人が成るべく常會に出席するやうに、尙ほ望むらくは主人と主婦との間に於ていろいろ考へ方が違ふ場合がある、さう云ふ時に主人が行つて家内に充分傳へて居らない、或は又夫人が行つて充分主人に傳へて居らない、斯ういふ惧れがありますので、成るべく夫婦共常會に出て戴きたい、と云ふ主張が相当熱烈にありました。

それから第二の問題——貯蓄であります。これは本月、國債を發行されたものを各町會に振當て、さうして自分の持つべき責任を、お互に勸誘した所非常な良成績により、この國債消化が出来る様子であります。然し乍ら、富豪地域のやうな所は、大きな國債でもさのみ差支へないのでありますが、細民の多い地方に於きましては、小額の國債でないといふ消化がしにくい、所が小額の國債は非常に少ないさうであります。そこでこの小額を消化する方面の地域の方々は、この消化に對して非常に憂慮され、或は市の當局等にも、相當御相談が出来てゐるらしいのでありますけれども、なか／＼これが應急の間に合はない、斯う云ふ事になつてゐるので、成るべくこれを實行出来れば結構であります。若し實行が出来ない場合には、第二の方法として、貯蓄の方に振向けやうといふ

案が出たのであります。そこで委員長案と致しまして、この貯蓄を若し爲すのであるならば、通帳制を以て爲すのが非常にいいのでないか。左様に考へますので、この貯蓄に對して通帳制を御採用ならん事を御上願ひたいと存じます。

それから第三の賣買の淨化は、指導者は率先垂範、買溜とか買漁といふやうな事をしないやう、指導して貰はなければ、どうしても下にあるもの、指導を受けるものには、その弊害を是正する事は甚だ困難であるといふ聲であります。成る程、吾々が考へましても、社會の指導者が、自分自らが行ひ得ない事を下にこれを行はしめるといふ事は困難な事であらうと思ひます。そこで是非共この問題は、先づ指導者が率先して克く庶民にこれを徹底するやうに指導教化して戴きたいと存するのであります。

第四は決戦生活は標準服がどうしても必要である、この標準服によりまして、總ての經濟を縮小するといふ事は非常に大きなものであります。恐らく日本の現在の生活に於きましては、この戦時生活に於きましても、既に相當の買物をして、衣服のために随分費用を費す人があるのであります。それが總ての人が戦時服を着まして、女であればモンベ或は決戦服といふものを拵らへまして、これを實行したら、何處へ行つても上下を問はず、なんら恥かしい事もなく、よく敏捷に總ての活動が出来、經濟上の大なる問題であります。殊にこの問題によつて貯蓄を増進するといふ事も、亦餘程有利なものに共通する譯でありますから、成るべく男子は國民服にゲートルを着ける、又女子はモンベ、斯ういふ服装をして御活動願ひたいといふ熱望であります。それから玄米食の問題であります。現在、府からも各方面の研究者からも、玄米食の食事は非常にいい、是非實行するがよからうといふ問題が出てゐるのであります。本委員會に於ても、この説に同感の方があつたのであります。要するに、初め玄米を食した時は比較的胃に馴れないものであるから、充分の消化が出来てゐない。それでこれを調査すると



消化のしない部分が相當出て居つた、斯様に云ふて居られるのでありますが、その後炊き方、或はこれを咀嚼する方法等によつて研究せられ、充分に消化が出来てゐるといふ事を實證されたのでありまして、營養の價値の上からゆきましても、或は國策の上からゆきましても、どうしてもこの問題を實行して戴きたいといふ熱望でありました。これから野菜の買溜と云ふてはおかしいのでありますが、斯ういふ多量に生産のある場合に、缺乏の時期を考へて、貯蔵するといふ事が、現時の急務ではなからうかといふ意見が出て居ります。申上ぐるまでもなくこの八月、九月といふやうな時期になりますといふと、野菜が非常に缺乏して参ります。所謂各家庭に於きましても、野菜の缺乏といふ事は非常に健康の上に於て影響がある、且つまた副食物の關係上、非常に不便であらうと思ふのでありますが、この野菜を貯蔵するに就ては、市の當局では成るべくさう云ふ風にして戴きたいと云ふことであります。然し乍らこの問題は非常にむづかしい問題であつて、當局或は指導者として、多くのものを買つて、さうして貯蔵しておけといふやうな事になりますと、小理窟を云ふものは買溜をせよといふ事になるぢやないか、或は貯蔵する方法が判らなければ腐らしてしまふぢやないか、斯う云ふ事を申して、なか／＼強いるといふ事については、指導者方面も非常な困難な事情があるらしいのでございます。然し乍ら、これらの問題を自分自身自覺して、さうして缺乏時代の事を考へて、多量にある時期にそれを買ひ、さうして貯蔵すべき方法をよく指導者に指導を戴いて、さうして貯蔵して野菜の缺乏の時にこれを使用する、斯う云ふ事にして戴きたいといふ事を強く主張されたのであります。

それから第五に健康生活、この問題であります、申すまでもなく健康生活といふ事に就ては、總て萬般に亘つてゐるのでありまして、一々これを指摘は致しません、この健康の生活に就ては、成るべく健民協會、健民部の成立によりまして、心身を健全にするといふ方法を探つて戴く事をお願いしたのであります。それからその

他の問題として、冠婚葬祭の問題が出ましたが、これは従來の如く、近來は華々しくやるものがなくなつたのであります、矢張中には着物を飾るとか、或は又婚禮の披露であるとかいふやうな事に要らざる費用を澤山使ふ者が多い。これを成るべく町内會長或は町内會聯合會長といふやうな方に、總てお任せして、さうして經費の最も要らない方法によつて、この冠婚葬祭を行ふといふ風にしたらば、國家經濟の上に於て、又これを他の方面に活用するといふので非常に結構だといふお考への御提案があつたのであります。それからもう一つは、極く小さい問題ではあります、刺箸を廢止せよといふ問題であります。この問題は提案者としても餘程お考へになつた問題だらうと思ひますが、皆さんも御承知の如く、刺箸といふものは、なか／＼綺麗なものはない、非常に不潔なものが附いてゐるといふ事を御承知になつてゐるだらうと思ひます。總て細菌の検査、その他いろいろの検査によりまして、刺箸を調べますと、随分いろいろの菌が附いてゐるといふ報告がありますが、恐らく提案者はこれらの事及びその材料に費すべき大きな木材の消費、並にこれらの運搬事項についても、相當の經費を要するといふ事、これらからお考へになつて、全廢を申出られたのでありませう。又一つには箸がなければ、飯は食へないのであります、これは必ず自分の箸を使ふ、自分の家でも外でも、何處へ行つても自分の箸で賄ふ、斯う云ふ風にして戴ければ、箸は澤山拵らへなくても済むのでないか、さういふやうに實行して戴きたいといふ事を切望するといふ御意見でありまして、以上が私の審議しました本問題の主旨で、最もその中の重要な點を攝摘んで申上げたのであります。議長に於かれましては、充分御統裁願ひますやう、よろしく願ひする次第であります。

○議長(丹下夏太郎君) 只今兩委員長より、それ／＼委員會の結果の御報告がありました、その内、二百七十億貯蓄必成に關する件につきまして、市當局から發言があります。

○依藤經濟局長 この決戦段階に於きまして、最も必要な事は、本日から皆様に御審議願つて居りますこの決



戦生活の確立といふ事、又生産増強といふ事、この二つの點に集約されると思ふのでありますが、さてそれを實行に移す方面に於きまして、最も大切な事は、この國民貯蓄であらうと、斯う思はれるのであります。詳しくお話申上げまして、皆様に御理解願ひ、又御協力をお願いする筈であります。時間もございませんので極く簡単に御説明申上げまして、十二分の御理解を得たい、又むしろ私の考へますことは、皆さんに現在の國家の状態を御説明申上げてお願ひするといふ事は、これはむしろ要らないおせつかいでありまして、十二分に御承知下さつてゐるといふ考へ方をする方が、私はいくらうと思ひますので、お手許に神戸市の國民貯蓄對策要綱をお配りして居ります。大體この書物によつて御諒解願へる事と思ふのでありますが、尙一應この機會に皆様方に、本年度の國民貯蓄目的達成の方策の概要を申上げまして、一層の御鞭撻御協力をお願い申上げたと思ふのであります。昨晩は賀屋大藏大臣に御來神を願ひまして、縣市共同主催の下に、貯蓄増強の大講演會を開催しましたのでありますが、その席に於きまして大臣は、現在の國家の状態として、全國民は飽く迄働かねばならぬといふ事、さうして働くあげく節約しなければならぬ。さうして節約したものを貯蓄しなければならぬといふ事を強調されたのであります。本年度の目標額は、神戸としましては八億五千萬圓の總目標額を有つて居ります。これに對して全市民が協力總進軍して戴かなければならぬ、斯ういふ立場でございます。皆さんにこの目標額の御説明を簡単に申上げまして、斯ういふ意氣込で進まなければならぬといふ覺悟を全市民に、一刻も速く、浸透させて戴きますやうこの際お願ひ申上げたいのであります。御承知のやうに兵庫縣に割當られて居ります目標額は十七億圓であります。我が神戸市はその半分、八億五千萬圓を引受けるといふ立場になつて居ります。これを金銭貯蓄と國債債券によります貯蓄とに分けて、金銭貯蓄は七億九千五百萬圓といふ事になつて居ります。國債債券は五千八百五十萬圓であります。この金銭貯蓄の七億九千五百萬圓を組合貯金と自由貯金の二つ

に分類致しまして、組合貯金を一億一千萬圓、自由貯金を六億八千五百萬圓、一應斯う云ふ分類に致して居ります。組合貯金一億一千萬圓を分類致しまして、地域組合、これは町會を主としたものでありますが、三千萬圓、官公署學校に於ける組合が五百五十萬圓、會社、工場、組合が四百五十萬圓、産業團體の組合に願ひしますものが五百七十六萬圓、高細所得の組合の方に五百五十萬圓、預金者組合——これは各金融機關でお得意先の間で作つてゐる組合であります。が九百萬圓、その他各種團體組合が一千二百二十萬圓、合計一億一千萬圓の振當でございます。自由貯金といふのは、組合組織によらない所の一切の貯金、或は保險契約、無盡の金、株式其他の投資、それらのものを總て含む譯であります。これが六億八千五百萬圓、これは可なり大きな額であります。國債債券の方は、隣保當會で消化しなければならぬものが三千三百萬圓で、この内に債券が一千九百二十萬圓、國債が一千三百八十萬圓でございます。その他特別消化と致しまして二千五百五十萬圓を見てゐるのであります。特別消化と申しますのは、賞與の國債支給でありますとか、或は土地家屋の賣却代金を國債消化に充てる事になつて居ります。これらの金額が二千五百五十萬圓で、これを分けますと債券四百八十萬圓、國債が二千七十萬圓、斯ういふものを特別消化として見積つてゐるのであります。この隣保消化と特別消化を併せまして五千八百五十萬圓、國債々券の消化に充てなければならぬのであります。次にこの各地域職域その他の方面に對します目標額を設定致しました基準でございますが、これは原則と致しまして、大藏省當局の御方針によりまして決定してゐる譯であります。その他に本市と致しましては、本市の實情を考慮致しまして、只今お手許に差上げて居ります印刷物の通り、地域的にも分配致しました譯であります。この點よろしく御諒承願ひたいと思ふのであります。貯蓄勸奨の方策と致しましては、今までもあらゆる方面に貯蓄勸奨に努めて参つた譯であります。本年の方策としては、斯ういふ方策を以て進まうと思つてゐるのであります。推進方策の根幹をなしま



すものは、この必勝貯蓄は實際、どういふ風に徹底されなければならないか、有識者間には勿論貯蓄の必要な事は判つてゐる譯でありますけれども、また下部組織になりますと、貯蓄を必要とすることの主旨が徹底しない部分面が、まだ可なりあるやうに思ふのであります。それでこの貯蓄の本當の意味を徹底させるといふ運動は本年も更に力を入れて繰返さなければならぬと思つてゐるのであります。又決戦生活の實行強調といふ事、これも本日の大課題であります。勤勞強化によります生産増強により、又一方では消費の節約を根本と致します生活の刷新により、貯蓄の源をこゝに作り出すことを強調してゆかなければならぬと考へて居ります。又貯蓄の奨励につき實施します具體的事項としては、いろいろございますが、先づ主なもの斯ういふ目標に分けて進めてゆきたいと思つて居りますが、第一に町内會指導者の指導力の養成、むつかしい言葉であります。矢張これも町會或は地域によりまして、指導者に十二分に現在の時局を令んで戴くやう指導して戴かなければならぬ。これは指導力の養成を根本に於てやつてゆかなければならぬ。又その次には國民貯蓄組合に未加入の方がまだ可なりありますので、この點について、未加入者の絶滅といふ事を旗印に致しまして、進んでゆきたいと思つて居ります。三番目には組合貯蓄の増額運動であります。額を殖やして戴く運動をやらねばならないのであります。又臨時収入の貯蓄化、本口内職の問題も出て居りますが、内職其の他による臨時収入、或は節約による臨時収入の問題があると思ひますが、さういふ場合の貯蓄化といふ事を狙つてゆきたいと思つて居ります。五番目には、各地區別に貯蓄奨励の常會を、只今でも各方面に開いて貰つて居りますけれども、更にこれを反復實施する方策を樹て、貰ひたいと思ひます。その次には預金者の貯蓄組合の貯蓄増額の勸奨でございます。これもどん／＼進めなければならぬと思つて居ります。その次に、第七番と致しましては、金融機關に可なり努力して貰つてゐるのであります。更に私共の立場のものと、金融機關と連絡を密に致しまして、自由貯金の増強を期し

たいと思つてゐるのであります。八番に、内職副業の奨励を出来るだけやつてゆきたい、これが先程申しました臨時収入の貯蓄化といふ事になつて來ると思つて居ります。その他表彰なり、座談會なり講演會なり、時宜に應じて進めてゆきたい心つもりで居ります。極めて簡單でございますが、貯蓄目標額とその達成方策の概要を御説明申上げました譯であります。昨年度の實施に照しまして、今年の重點を何處に置くかといふ事を考へてみますと、本年は先程私が觸れましたが、組合組織に據らない所の自由貯蓄の増加に相當力を注がねばならないと思ひます。組合貯蓄は、例へこれが完全に達せられなくても、先程申しましたやうに、一億一千万圓であります。全體の八億五千万圓の一割三步にしか當らないといふ状態であります。従つて市民各自、この平生の生活を本當に決戦生活として戴きまして、自由に蓄積すべきこの貯金の増加を圖つて戴く事が絶対に必要だらうと思ふのであります。この意味に於きまして、これが達成のためには、勿論直接市民の協力を促す外に、各種の金融機關に對しまして、それ／＼資金吸収目標額を割當まして、積極的に活動願ふ事になつてゐるのであります。この重要な國民貯蓄達成につきまして、私共その衝に當つて居りますものは、一層努力を拂ふべき事は勿論でございます。然し乍ら一面又市内の各層の指導者であられます所の各位の絶大な御協力をお願いしなければならぬと考へまして、本日この席を借りまして、特に皆さん方に指導者の立場から、この主旨の徹底又は實行方策の完璧といふ事について御協力をお願い申しあげたい、甚だ簡單でございますが、十二分に御説明申上兼ますからお手許に差出して居ります印刷物を篤と御覽願ひまして、是非御協力をお願い申上げたいと存じます。有難うございました。

○長藤(丹下良太郎君) それでは本日御審議になりました、第一號から第二十三號に至ります議案につきまして、統裁致すことに致しますが、何分多方面に亘つて、いろいろな御審議が出來て居りますので、或は統裁致しま



しても、まだ充分に盡さない点があるかも知れないと存じますが、その點はあとより事務局の方と連絡致しまして、それ／＼取計ふ事に致したいと思ひますから、左様に御諒願ひたいと存するのでございます。

順序によりまして、最初に生産の増強、その中の決戦勤勞精神の昂揚に關する具體案と致しまして、第一號が國民皆勤精神の昂揚に關する件であります、小西さんの御發議であります。第二號が決戦勤勞精神の昂揚と士風確立に關する件、これは太田さんの御發議であります。第三號案は決戦女子勤勞精神昂揚の施策、これは川上さんの御提案であります、これに對しまして、小西さんの第二案と第三案、それから第四號森さんの提案の中の第一案、太田さんの第一案、これらはいづれも市支部を通じ、町内會組織を通じまして、直ちに實施するやうに致します。それから小西さんの第五案と川上さんの案に對しましては、市の支部、學校當局、日婦を通じまして、實施に移したいと存じます。それから小西さんの第六案と中ノ瀬さんの第一案につきましては、これは近々に設立されるやうに承つて居ります勤勞報國隊の編成並に實施によりまして、御希望が達せられると思ふのでありますが、尙市支部に於て、御期待に副ふやうに努力するやう取計ひます。尙この問題につきまして、委員長からも報告のありました鍊成の件がありますが、これも支部に於て速かに實施に移されるやうに通告致します。それから次は同じく森さんの第一案であります、これに對しましては市支部、町内會組織を通じまして、實踐獎勵するやうにしたいつもりであります。森さんの第二案、第三案、これに對しましては、市支部より、それ／＼關係方面に上通若しくは連絡を圖りまして、期待に副ふやう努力致します。森さんの第四案、これは既に實施されて居りますが、今一層鍊成部の創設について關係方面に連絡實施するやうに努めます。

それから（ロ）の中で、徴用工に關するもの、末長さんの第一案第三案、飯田さんの第一案はいづれも市及市支部より町内會組織を通じまして、實施に移されるやうにしたいと思ひます。それから會社、工場側への希望と致

しまして、末長さんの第四案、それから第五案第八案、片岡さんの第一案第三案第四案第五案第六案、飯田さんの第四案第五案、これらを一ひつくるめまして、縣の關係部課並に産業報國會に上通致しまして、期待に副ふやう努力致します。その他末長さんの第二案第六案第七案、これは飯田さんと一緒ですが、片岡さんの第四案第七案、これはいづれも重要適切な案でありまして、それ／＼の案に對しまして、翼贊會の本部、その他關係方面に上通實施を致します。それから次に（ロ）の勤勞報國隊の中ノ瀬さんの案に對しては第二案第三案第四案、これはいづれも市支部より町内會組織を通じまして御主旨の徹底を期します。但し第三案については、その筋と連絡をとるやうに努めます。第五案は翼贊會本部、政府に上通致します。第六案は、市に御主旨のある所を通じます。それから發明考案獎勵につきましては、福本さんの御提案の第一案、これは市支部に於て實施して貰ふやう努めます。第二案第三案第四案は、いづれも産報を通じまして、會社、工場に獎勵するやう努力します。それから海上運送増強の協議會設置に關しまして、宮本さんの案に對しましては、航洋船員後援會の設立が間近に迫つてゐるやうに聞いて居りますが、これが出来れば、大體御期待に副ふかのやうに思ひます。尙各方面と連絡を取りまして、市支部に於て研究して貰ひます。それから託兒所の設置につきましては、田中さんの案であります、御主旨は頗る結構でございますから、市なり市の支部によく研究して貰ひまして、速かに實現するやう努力します。それから下請工場の問題、小畑さんの案でございますが、産報方面と連絡を取りまして、御主旨に副ふやう努力します。それから國民學校高等科の問題、藤森さんの御提案に對しましては、全體を通じまして、市の學務當局と連絡を致すやうにして御期待に副ふやう致したいと思ひます。それから女子産業戰士優遇問題でございますが、これは岸さんの案で、第一案は縣市の關係當局に連絡を取り、御期待に副ふやう努力致しますが、實現は大分困難な模様でございますので、充分努力致すことに致しますが、どうぞその心算で御諒承願ひたいのであり



ます。第三案は市に連絡を取ります。第二案の隣保配給の實現につきましては、それ／＼解決すべきであると考へてゐるのであります。それから食糧の増産の問題につきましては、先程委員長から詳細に御報告がございましたが、委員長の御報告の通り、市なり市支部に於きまして速かに實施に移すやう連絡を取ることに致します。次は決戦生活の確立でございますが、士風の確立に關する具體案として、鈴木君の第一案第四案、これに對しましては、市支部より特に熱意を以て町内會組織を通じまして徹底を期するやうしたいと思います。第二案第三案第五案に對しましては、市なり市支部に於いて、御主旨に副ふやう連絡を取りまして努力致します。それから只今經濟局長からも御意見がありまして二百七十億貯蓄必成に關する具體案として、山下さんの御提案のうちで、第五案については、町内會貯蓄部長の奮起を促すやう市の支部より熱誠を以て勸奨することに致します。尙重ねて申し上げますが委員長報告になりましたやうに各方面にそれ／＼上通致します。それから賣買淨化に關する具體案につきましては、これは山下さんの第一、二、三、四、伊丹さんの第一、二、三、それから小林さんの第一案以上いづれも決戦生活確立の上に重要でございます。且つ敏速に解決を要するものばかりでありますから、市と市支部との間に於きまして、よく研究して載きます。市獨自で實施出来るやうなもの速かに實施して貰ふ。縣なり縣支部へ上通すべきは、上通致しまして、一日も速く要望に副ふやう努力します。それから松田さんの翼賛運動としての提案は、市支部を通じ努力するやうにしたいと思います。次は決戦生活様式の徹底に關する具體案のうち、衣の生活については松代さんの第二案第三案、都賀さんの第四案第五案第六案第九案、いづれも翼賛運動として強力に展開するやうに致します。それから松代さんの第四案第五案第六案都賀さんの第五、八、九案、これ又翼賛運動と致しまして、力強く展開するやう致します。岸本さんの第一案、これは翼賛會の本部に上通致します。風俗、習慣、儀禮に關する都賀さんの第六案第七案第九案、石丸さんの第二案は、各團體、町内

會組織を通じまして、徹底を期するやうに致します。結婚の簡易化につきましては、これは中央の方に上通致します。健康生活につきましては、山口さんの第一、二、三、四、五案、これは近く健民協議會が設立される事になつて居りますので、同會に於て御主旨に副ふやう努力致します。尙山口さんの第六、第七案は、それ／＼關係方面に上通致します。精神生活耐乏生活に於きましては、松代さんの第一、七、八、九案、都賀さんの第一、第十案は、各指導者層を動員致しまして、翼賛運動を展開致します。それから決戦生活様式の徹底に關しましては松代さんの案と、都賀さんの第二、第三案は、それ／＼關係方面に連絡を取ります。その他小林さんの第二、第三案、石丸さんの案、これらは關係方面に上通致します。割箸問題も、これも關係方面に上通致します。以上で議長と致しまして、統裁致したのでございますが、先程申上げましたやうに、尙足らざる所は、事務局の機關を通じまして、それ／＼取計ひたいと思ひます。左様に御諒承願ひます。尙お諮りを致します。大東亞戦争完遂の決議を致したいと存じます。

○伊丹武司君 僭越ながら皆さんに御相談申し上げます。今の決議案に對しましては、こゝに起草委員を設け、慎重審議するのが、最も形式を具備した次第であります。本日大いに時間を節約されてゐる便宜上、幸ひ議長が文案を用意されてゐるなら、それ／＼に對して、萬場一致の賛同を表したら如何かと思ひます。お諮り致します。  
(「賛成」と叫ぶ者あり)

○議長(丹下夏太郎君) 只今二番の御發言に對して満場の御賛成でありますから、議長に於いて、それでは決議案を朗讀致します。

(朗讀)

宣戰の大詔を拜してより、こゝに一年有餘、皇軍の戦果輝として宇内を壓し、大東亞建設の大業、着々として



その歩を進む、然れども敵米英の反攻漸く熾烈を加へ、日を逐ふて凄烈を極む、今や一億國民、總蹙起して盡忠報國の赤誠を結集し以て聖業完遂に即應すべき秋なり、吾等は須く、戦局の全段階を直視しつゝ、更に總力を結集、山本元帥並に幾多忠烈なる皇國將兵の遺業を繼承して、撃ちてしまむの心魂に徹し、萬難を排して死力を傾け一意戦力増強に邁進し、斷じて仇敵米英を撃滅して聖戦の目的を完遂し、以て 上聖旨に應へ奉らむことを期す。

昭和十八年六月二十八日

大政翼賛會神戸市支部第七回協力會議

以上でございます。

萬場一致を以て可決されました。それ／＼を通じまして、これを上通することに致します。これで本日の日程はそれ／＼終了しました。これで閉會致すことに致します。

閉 會 式

一、敬

禮

二、宮 城 遙 拜

○支部長(野田文二郎君) 閉會に際しまして簡単に御挨拶申し上げます。本日は朝から長い時間、洵に眞剣な態度を以て、いろ／＼各方面からの御意見を伺ひまして、吾々市政者の施策等に關しましても、頗る多大の示唆をうけた事を感じ致します。各位の御熱心と、又議長の老練な議場の整理並に統制に據りまして、本日の協力會議は頗る有意義に終りました事は、返す／＼も感謝に堪えません。茲に會員各位並に議長に對して心からなる感謝の意を表します。尙來賓各位並に關係團體の各位も、終始御支援を賜り、又その御厚意に對しましても厚く御禮申

上げます。今日は最早虚禮に墮する時ではないのでございまして、最初御挨拶に申上げました通り、一言一行悉く眞剣に、無駄を一切省いて邁進しなければならぬ秋であると存じます。本日お決めになりました問題についても、私共は出来るだけ努力を捧げますが、尙この上各位にも御協力願ひたいと存じます。申上ぐるまでもなく神戸といふ都市は、日本の表支關に當るのでありまして、どうしても神戸を通して海外に出、又海外からも神戸によつて日本の本土に參るのでありまして、神戸が頗る重要な使命を有することは、今後益々この度を加へるものと存じます。何卒市政その他萬般の問題につきまして、この上とも御協力願ひたいと存じます。こゝに謹んで感謝の意を表し閉會の辭と致します。

○議長(丹下夏太郎君) 御挨拶申し上げます。第七回神戸市支部協力會議を終了するに當りまして、議長と致しまして、一言御挨拶申し上げます。朝來長時間に亘りまして、會員皆様にかかれましては、終始御熱心に、尊い御経験に基く熱誠溢れる御意見と、戦争完遂戦力増強の一念より送り出る愛國の熱意を披瀝致されまして、未熟な議長に御協力下さいました點を感謝するものでございます。殊に本部よりは鹿島調査局長殿におかれましては御多端の中をお練合せ、支部協力會議のために、遠路御臨席の榮を忝ふし、親しく御指導を賜り、支部役員並に翼賛會關係の諸氏には、時局柄御多忙の中を長時間に亘り、熱心に傍聴を賜り、又神戸市の當局は市長を首め關係局長御出席の上、いろ／＼御懇篤なる御發言御説明を戴きまして、それ／＼會議に一層の生氣をお添へ下さいました點を厚く御禮申し上げます。私はこの一事をもちまして、本部及市當局との緊密な關係の下に、會員皆様の熱誠が即刻、下情上通の使命達成に意義を有つものと痛感致しまして、衷心感謝の意を表するものであります。本日會員皆様から御提案になりました二十三件の貴重な建設的な御意見は、本會議に於て、皆様の發言によりまして、詳細に御審議されましたのでありますが、それにつきまして今後翼賛會事務局との連絡を保













昭和十八年十月二十七日印刷  
昭和十八年十月三十一日發行 (非賣品)

神戸市海東區橋通一丁目二  
神戸市役所内大政翼賛會神戸市支部  
發行人 道添哲夫

神戸市兵庫區北宮内町五九  
印刷所(西兵三)加藤印刷所

神戸市兵庫區北宮内町五九  
印刷人 加藤次郎

神戸市海東區橋通一丁目二  
(神戸市役所内)

發行所 大政翼賛會神戸市支部



